

第8回文京区居住環境等移動理由別人口調査 結果報告書

平成24年6月～平成25年5月

文 京 区

# 目 次

I	調査の概要	3
II	調査結果の要約	11
III	人口移動の分析	21
1.	文京区をめぐる人口の動き	23
1)	東京都（区部）の人口動向	23
2)	文京区の人口動向	24
(1)	人口、世帯数	24
(2)	男女別人口	24
(3)	年齢3区分別人口	24
(4)	人口動態	25
(5)	地域（町丁）別人口	26
2.	調査結果の分析	35
1)	調査回答者特性	35
2)	人口移動の内訳	40
(1)	地方別移動	40
(2)	関東圏移動	41
(3)	都内間移動	42
3)	理由別移動状況	43
(1)	世帯主等移動理由（全体）	43
(2)	世帯主等移動理由（都内）	44
(3)	町名別移動理由	46
(4)	地方別移動理由（全国）	52
(5)	地方別移動理由（都内）	54
(6)	男女別移動理由	56
(7)	年齢階層別移動理由	58
4)	定住志向	60
(1)	転入・転出別定住志向	60
(2)	男女別定住志向	60
(3)	年齢階層別定住志向	62
(4)	町名別定住志向	64
(5)	定住志向別移動理由	66
5)	居住環境と移動状況	68
(1)	住宅の種類	68
(2)	町名別住宅の種類	70
(3)	住宅の種類別移動理由	72

(4) 都内間移動	74
(5) 住宅事情	75
(6) 生活環境	76
6) 就業状況と移動理由	77
(1) 転入	77
(2) 転出	78
7) 施策要望	79
(1) 転入・転出別施策要望	79
(2) 男女別施策要望	80
(3) 年齢階層別施策要望	82
(4) 町名別施策要望	84
IV 調査結果の数表	89
(表IV-1) 文京区移動人口調査集計結果(転入)	91
(表IV-2) 文京区移動人口調査集計結果(転出)	92
(表IV-3) 前住地(地方)別・就業状況別転入理由	93
(表IV-4) 前住地(都内)別転入理由	93
(表IV-5) 転出地(地方)別・就業状況別転出理由	94
(表IV-6) 転出地(都内)別転出理由	94
(表IV-7) 転入地(町名)別転入理由	95
(表IV-8) 前住地(町名)別転出理由	96
(表IV-9) 男女別・年齢階層別・定住志向別転入理由	97
(表IV-10) 男女別・年齢階層別・定住志向別転出理由	98
(表IV-11) 男女別・年齢階層別定住志向(転入・転出)	99
(表IV-12) 町名別定住志向(転入・転出)	100
(表IV-13) 町名別移動前後の住宅の種類(転入)	101
(表IV-14) 町名別移動前後の住宅の種類(転出)	102
(表IV-15) 移動前後の住宅の種類別転入理由	103
(表IV-16) 移動前後の住宅の種類別転出理由	103
(表IV-17) 年齢階層別移動前後の住宅の種類(転入)	104
(表IV-18) 年齢階層別移動前後の住宅の種類(転出)	104
(表IV-19) 都内間の移動前後の住宅の種類(転入)	105
(表IV-20) 都内間の移動前後の住宅の種類(転出)	106
(表IV-21) 男女別・年齢階層別施策要望(転入)	107
(表IV-22) 男女別・年齢階層別施策要望(転出)	107
(表IV-23) 町名別施策要望(転入)	108
(表IV-24) 町名別施策要望(転出)	109

# I 調査の概要

## 1. 目的

本調査は、文京区の人口移動の実態を把握し、移動理由と居住環境との関連性を明らかにすることにより、区の諸計画や施策の基礎的な資料を得ることを目的とする。

## 2. 根拠法規

文京区居住環境等移動理由別人口調査実施要綱（平成20年6月2日20文区区第169号）

## 3. 調査時期及び調査対象

平成24年6月から平成25年5月までの間（各月における調査日数は実質7日間）に、住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第22条第1項の規定により転入の届出をした者及び同法第24条の規定により転出の届出をした者を調査の対象とした。

## 4. 調査事項

- (1) 移動者の世帯別区分（世帯全員か、世帯の一部か）及び移動人員
- (2) 世帯主又は代表者である移動者の性別及び年齢階層
- (3) 移動者の属する世帯の現住地と前住地及びそれぞれの住宅の種類
- (4) 移動者の属する世帯の移動理由
- (5) 移動者の文京区への定住志向
- (6) 移動者の属する世帯の施策要望
- (7) 世帯主又は代表者である移動者の就業状況
- (8) 世帯主又は代表者である移動者の従業地又は通学地
- (9) その他必要な事項

## 5. 調査方法

この調査は、調査対象者に対し、戸籍住民課において調査票を配布し回答を受けるという方法で実施した。

## 6. 有効サンプル数

転 入	転 出
542 件	548 件

## 7. 調査票

### 文京区移動理由別人口調査票

転入者用

#### 文京区移動理由別人口調査票

転入者用

※該当する番号に○をつけ、 内にあてはまる事項を記入してください。

#### 1 あなた本人のことについて

- (1) 性別は      1. 男性                      2. 女性
- (2) 年齢は      1. 14歳以下      2. 15～24歳      3. 25～34歳      4. 35～44歳  
                    5. 45～54歳      6. 55～64歳      7. 65歳以上

#### 2 あなたの世帯の構成などについて

- (1) 転入したのは      1. 世帯全員                      2. 世帯の中の一部の人
- (2) 転入した人数は  人  
(そのうち男性  人      女性  人)
- (3) 世帯主(又は代表者)の
- ① 性別は      1. 男性                      2. 女性
- ② 年齢は      1. 14歳以下      2. 15～24歳      3. 25～34歳      4. 35～44歳  
                    5. 45～54歳      6. 55～64歳      7. 65歳以上

#### 3 現在および転入前の住所と住宅について

- (1) 現在の住所は      文京区   丁目
- (2) 現在の住宅は      1. 持ち家                      2. 民営の賃貸住宅                      3. 公営の賃貸住宅  
                                    4. 社宅・公務員住宅      5. その他(寮・間借り・下宿等)
- (3) 転入前の住所は       都道府県       市区町村
- (4) 転入前の住宅は      1. 持ち家                      2. 民営の賃貸住宅                      3. 公営の賃貸住宅  
                                    4. 社宅・公務員住宅      5. その他(寮・間借り・下宿等)

#### 4 転入した理由について該当する番号に○をつけてください【最大3つまで】

1. 転勤、就職、転・退職、開業のため                      8. まち並みやまちの雰囲気が気に入ったため
2. 結婚等のため    9. 緑や公園が多く、自然環境が整っているため
3. 親又は子などの親族と同居する、又は近くに住むため      10. 通勤、通学などの交通の便がよいため
4. 家を新築、購入したため                                      11. 学校などの教育施設、文化施設、スポーツ施設が身近にあるため
5. 教育や保育などの子育てしやすい環境が充実しているため      12. 治安面や防災面で安心できるため
6. 家賃や居住スペース等の条件のよい住宅があったため      13. その他(具体的に)
7. 買い物など日常生活環境が整っているため

#### 5 文京区に住み続けたいと思いますか

1. ずっと住み続けたい                      2. 一時的なものと考えている                      3. わからない

#### 6 文京区に住み良くするために重要だと思うものを下記の該当する番号に○をつけてください【最大3つまで】

1. 環境施策を推進し、空気や緑などの自然環境をよくすること                      6. まち並みやまちの雰囲気を活かすための施策を推進すること
2. 教育や保育などの子育て支援策を充実させること                      7. 地域の人々が協力しあえる地域コミュニティの活性化を推進すること
3. 子どもや高齢者などが安全に暮らせるまちにすること                      8. 買い物に便利で活気のあるまちをつくること
4. 地震、水害などの災害に備えた防災対策を強化すること                      9. その他(具体的に)
5. 文化施設、スポーツ施設、図書館等を利用しやすくすること                      10. わからない

#### 7 世帯主(又は代表者)の就業状況について

- (1) お仕事は      1. 自営業                      2. 勤め人                      3. 学生                      4. その他
- (2) 事業所(勤め先)又は通学先の所在地は      1. 文京区内                      2. 他の区部                      3. 都内市町村                      4. 都外

ご協力ありがとうございました

# 文京区移動理由別人口調査票

## 転出者用

### 文京区移動理由別人口調査票

#### 転出者用

※該当する番号に○をつけ、 内にあてはまる事項を記入してください。

#### 1 あなた本人のことについて

- (1) 性別は      1. 男性                      2. 女性
- (2) 年齢は      1. 14歳以下      2. 15～24歳      3. 25～34歳      4. 35～44歳  
                  5. 45～54歳      6. 55～64歳      7. 65歳以上

#### 2 あなたの世帯の構成などについて

- (1) 転出するのは      1. 世帯全員                      2. 世帯の中の一部の人
- (2) 転出する人数は  人  
                  (そのうち男性  人      女性  人)
- (3) 文京区での世帯主(又は代表者)の
- ① 性別は      1. 男性                      2. 女性
- ② 年齢は      1. 14歳以下      2. 15～24歳      3. 25～34歳      4. 35～44歳  
                  5. 45～54歳      6. 55～64歳      7. 65歳以上

#### 3 転出先および今までの住所と住宅について

- (1) 転出先の住所は  都道府県  市区町村
- (2) 転出先の住宅は      1. 持ち家                      2. 民営の賃貸住宅      3. 公営の賃貸住宅  
                                  4. 社宅・公務員住宅      5. その他(寮・間借り・下宿等)
- (3) 今までの住所は      文京区   丁目
- (4) 今までの住宅は      1. 持ち家                      2. 民営の賃貸住宅      3. 公営の賃貸住宅  
                                  4. 社宅・公務員住宅      5. その他(寮・間借り・下宿等)

#### 4 転出する理由について該当する番号に○をつけてください【最大3つまで】

- |  |  |
|--|--|
| 1. 転勤、就職、転・退職、開業のため                      | 8. (転出先の自治体の) まち並みやまちの雰囲気が気に入ったため            |
| 2. 結婚等のため                                | 9. (転出先の自治体は) 緑や公園が多く、自然環境が整っているため           |
| 3. 親又は子などの親族と同居する、又は近くに住むため              | 10. (転出先の自治体は) 通勤、通学などの交通の便がよい               |
| 4. 家を新築、購入したため                           | 11. (転出先の自治体は) 学校などの教育施設、文化施設、スポーツ施設が身近にあるため |
| 5. (転出先の自治体は) 教育や保育などの子育てしやすい環境が充実しているため | 12. (転出先の自治体は) 治安面や防災面で安心できるため               |
| 6. (転出先の自治体)に 家賃や居住スペース等の条件のよい住宅があったため   | 13. その他(具体的に) <input type="text"/>           |
| 7. (転出先の自治体)の 買い物など日常生活環境が整っているため        |  |

#### 5 文京区に住み続けたかったと思いますか

1. ずっと住み続けたかった      2. 一時的なものと考えていた      3. わからない

#### 6 文京区を住み良くするために重要だと思うものを下記の該当する番号に○をつけてください【最大3つまで】

- |                                |                                    |
|--------------------------------|------------------------------------|
| 1. 環境施策を推進し、空気や緑などの自然環境をよくすること | 6. まち並みやまちの雰囲気を活かすための施策を推進すること     |
| 2. 教育や保育などの子育て支援策を充実させること      | 7. 地域の人々が協力しあえる地域コミュニティの活性化を推進すること |
| 3. 子どもや高齢者などが安全に暮らせるまちにすること    | 8. 買い物に便利で活気のあるまちをつくること            |
| 4. 地震、水害などの災害に備えた防災対策を強化すること   | 9. その他(具体的に) <input type="text"/>  |
| 5. 文化施設、スポーツ施設、図書館等を利用しやすくすること | 10. わからない                          |

#### 7 世帯主(又は代表者)の就業状況について

- (1) お仕事は      1. 自営業                      2. 勤め人                      3. 学生                      4. その他
- (2) 事業所(勤め先)又は通学先の所在地は      1. 文京区内                      2. 他の区部                      3. 都内市町村                      4. 都外

ご協力ありがとうございました

## 用語の解説等

### 1. 移動前と移動後の地域区分

移動前と移動後の地域区分については、次のように区分して用いている。

- 〔 転入 〕 ＊ 前住地 : 文京区へ転入する前の住所地  
＊ 転入地 : 転入した文京区内の住所地
- 〔 転出 〕 ＊ 前住地 : 区外へ転出する前の文京区内の住所地  
＊ 転出地 : 文京区から転出した後の住所地

### 2. 都道府県地方別区分

全国都道府県を、地理上及び地域特性上、次の10地方に区分した。

- ＊ 北海道地方 : 北海道
- ＊ 東北地方 : 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
- ＊ 関東地方 : 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
- ＊ 北陸地方 : 新潟県、富山県、石川県、福井県
- ＊ 中部地方 : 山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
- ＊ 近畿地方 : 三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
- ＊ 中国地方 : 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
- ＊ 四国地方 : 徳島県、香川県、愛媛県、高知県
- ＊ 九州地方 : 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
- ＊ 沖縄地方 : 沖縄県

また、移動前後の地域が国外であるものは、別途区分した。

### 3. 住宅の種類

- (1) 持ち家 : その世帯が所有している住宅
- (2) 民営の賃貸住宅 : その世帯が借りている住宅で、公団・公社、都道府県・区市町村営の賃貸住宅及び給与住宅でない場合
- (3) 公営の賃貸住宅 : その世帯が借りている住宅で、公団・公社、都道府県・区市町村営の賃貸住宅であってかつ給与住宅でない場合
- (4) 社宅・公務員住宅 : 会社、官公庁、団体などが所有又は管理していて、その職員を職務の都合上又は給与の一部として居住させている住宅
- (5) その他 : 上記(1)～(4)以外で、寮・間借り、下宿、住込み等の場合



## 4. 移動理由

移動理由については、次の6つに区分した。

- (1) **職業的理由**  
転勤、就職、転・退職、開業のため移動する場合
- (2) **教育・文化的理由**
  - ①教育や保育などの子育てしやすい環境が充実しているため移動する場合
  - ②学校などの教育施設、文化施設、スポーツ施設が身近にあるため移動する場合
- (3) **結婚・同居等**
  - ①結婚等のため移動する場合
  - ②親又は子などの親族と同居する、又は近くに住むため移動する場合
- (4) **生活・環境的理由**
  - ①通勤、通学などの交通の便が良いため移動する場合
  - ②買い物などの日常の生活環境が整っているため移動する場合
  - ③緑や公園が多く、自然環境が整っているため移動する場合
  - ④まち並みやまちの雰囲気が入りに来たため移動する場合
  - ⑤治安面や防災面で安心できるため移動する場合
- (5) **住宅事情**
  - ①家を新築、購入したため移動する場合
  - ②家賃や居住スペース等の条件のよい住宅があったため移動する場合
- (6) **その他**  
上記(1)～(5)以外の理由により移動する場合  
例)「入院・退院」、「一人暮らしをしたい」、「知人が近くにいるため」等

## 5. 「移動世帯主」(世帯主又は代表者)と移動人員

移動世帯主は、移動の主因者又は代表者となるものであり、転入・転出それぞれにつき「転入世帯主等」・「転出世帯主等」と表示している。

また、移動世帯主及びこれに随伴して移動する者を含め、「移動実人員」と表示している。

## 6. 「今回」と「前回」の区分

表・図の中の「今回」と「前回」の区分は、以下の通り。

[今回] 平成24年6月～平成25年5月までの調査結果をまとめたもの

[前回] 平成20年6月～平成21年5月までの調査結果をまとめたもの

## 7. その他

- (1) 統計表中の構成比及び本文調査結果の概説中の図表の構成比は四捨五入してあるため、合計は必ずしも100%にならない。
- (2) 統計表中の符号の意味は次の通り。  
「－」…… 皆無または該当数字なし  
「△」…… 対前回減少または減少比を示す
- (3) 「住民基本台帳法の一部を改正する法律」（平成21年法律第77号）が平成24年7月より施行され、外国人住民が住民基本台帳の登録対象となったが、本報告書においては日本人のみを対象としている。
- (4) 統計表中の「n」は各設問の母数とすべき実数を表す。
- (5) nが小さくなるほどデータの精度が保証しがたくなるので、10未満の場合は注意を要する。したがって、nが10を下回る場合、原則的に数値をあげたコメントは行わない。

## Ⅱ 調査結果の要約

## 1. 文京区の人口動向

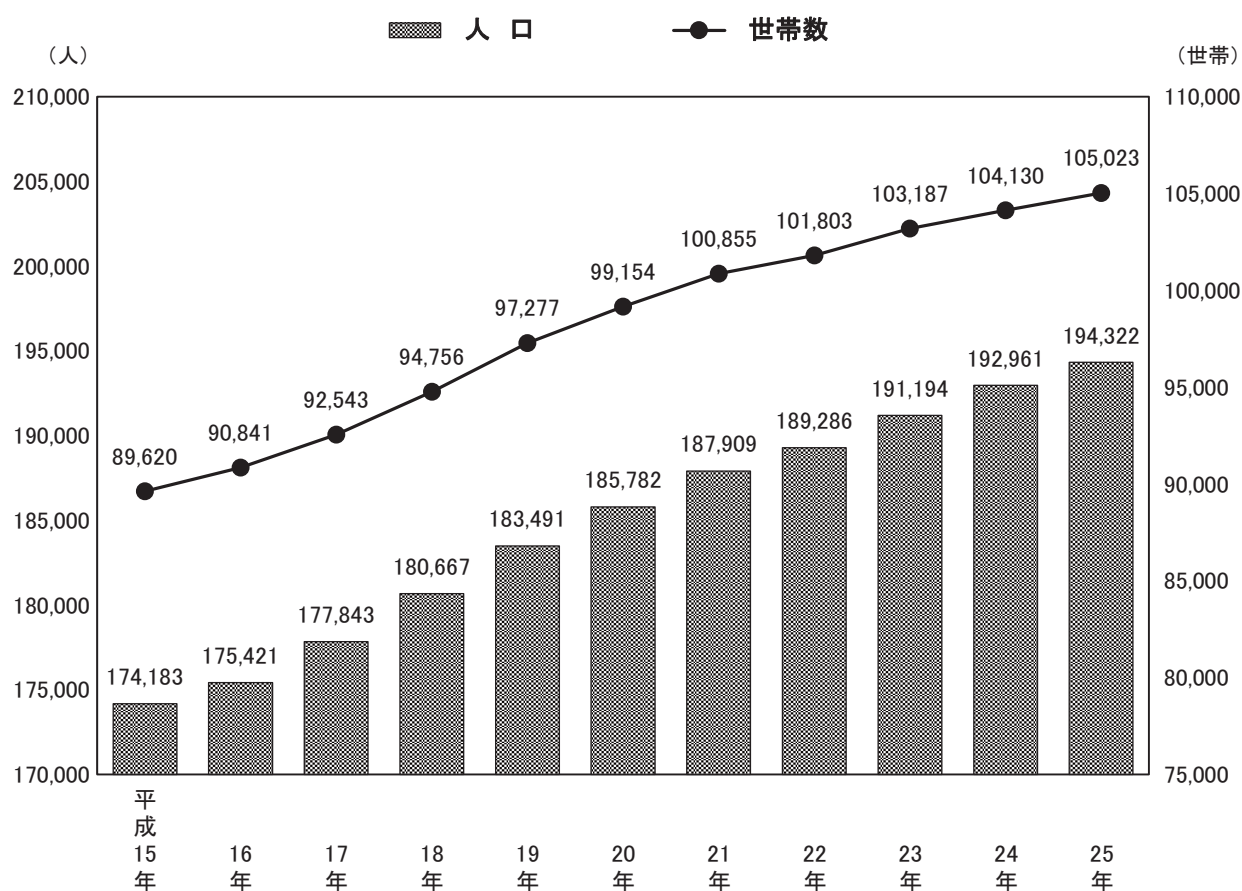
- 人口は平成11年から増加傾向が続いているが、平成22年以降の増加率は過去5年間と比べ緩やかになっている。
- 世帯数は、平成21年に10万世帯を超えて以降、増加傾向が続いているが、人口と同様に平成22年以降の増加率は過去5年間と比べ緩やかになっている。
- 人口構成比は、年少人口及び老年人口ともに微増傾向にあり、生産年齢人口は微減傾向が続いている。平成25年には老年人口が20%を超えた。

### (1) 人口と世帯数の推移

文京区の人口は平成11年から増加に転じ、平成17年から21年までの5年間の増加数は毎年2,000人を超え、対前年比1%以上の伸び率を示していた。しかし、平成22年以降の増加率は、平成21年までの5年間と比べて緩やかになっている。

世帯数は、平成8年から増加傾向にあり、平成21年に10万世帯を超えた。現在まで増加傾向は続いているが、平成22年以降の増加率は人口と同様に平成21年までの5年間と比べて緩やかになっている。

図Ⅱ-1 人口と世帯数の推移（各年1月1日）



## (2) 年齢3区分別人口（構成比）の推移

人口構成をみると、過去10年間は、年少人口及び老年人口はともに微増傾向が続いており、平成25年には老年人口が20%を超えた。10年前の平成15年と比較して、年少人口は1.0ポイント、老年人口は0.9ポイント増加している。生産年齢人口は微減傾向が続いており、10年前の平成15年と比較して、1.9ポイント減少している。

図Ⅱ-2 年齢3区分別人口（構成比）の推移（各年1月1日）



## 2. 転入理由

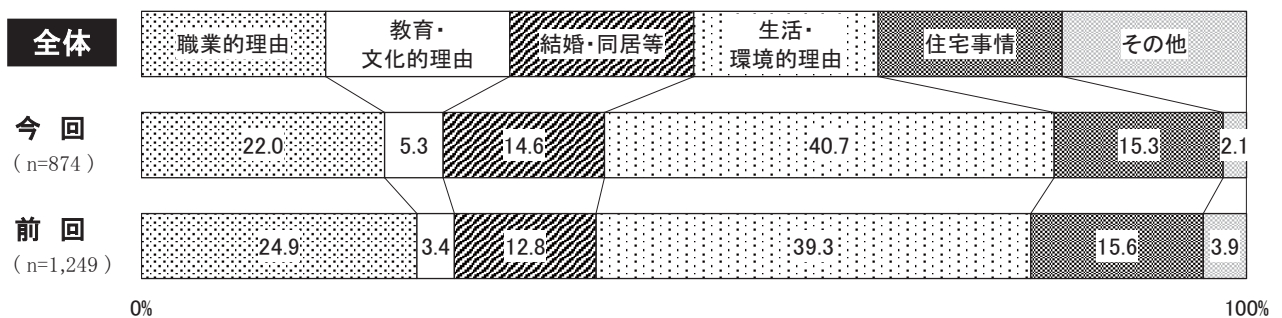
- 転入理由の第1位は、「生活・環境的理由」(40.7%)となっている。
- 都内からの転入者に限ると「生活・環境的理由」は44.4%を占める。

### (1) 転入理由(全体)

転入を理由別にみると、「生活・環境的理由」(40.7%)がもっとも多く、次いで「職業的理由」(22.0%)、「住宅事情」(15.3%)の順となっている。

前回と比較すると、「教育・文化的理由」が1.9ポイント、「結婚・同居等」が1.8ポイント増加し、「職業的理由」は2.9ポイント減少している。

図Ⅱ-3 転入理由【全体】

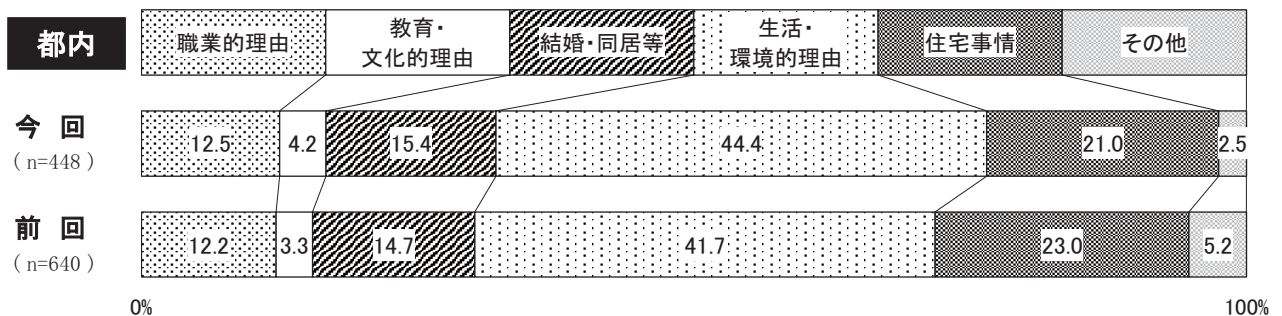


### (2) 転入理由(都内)

都内からの転入を理由別にみると、「(1) 転入理由(全体)」と同じく、「生活・環境的理由」(44.4%)がもっとも多く、次いで「住宅事情」(21.0%)、「結婚・同居等」(15.4%)の順となっている。

前回と比較すると、「生活・環境的理由」が2.7ポイント増加し、「住宅事情」は2.0ポイント減少している。

図Ⅱ-4 転入理由【都内】



### 3. 転出理由

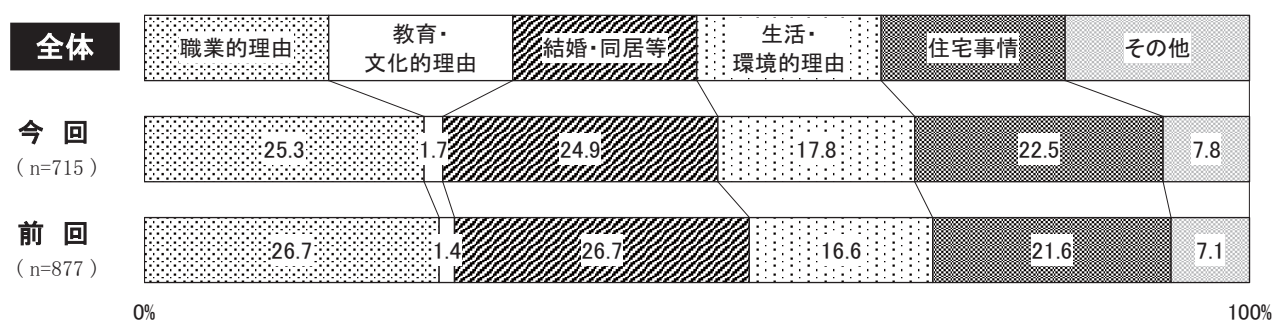
- 転出理由の第1位は、「職業的理由」(25.3%)となっている。
- 都内への転出者に限ると「住宅事情」(29.8%)がもっとも多くなっている。

#### (1) 転出理由(全体)

転出を理由別にみると、「職業的理由」(25.3%)がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」(24.9%)、「住宅事情」(22.5%)の順となっている。

前回と比較すると、「生活・環境的理由」が1.2ポイント増加し、「結婚・同居等」が1.8ポイント減少している。

図Ⅱ-5 転出理由【全体】

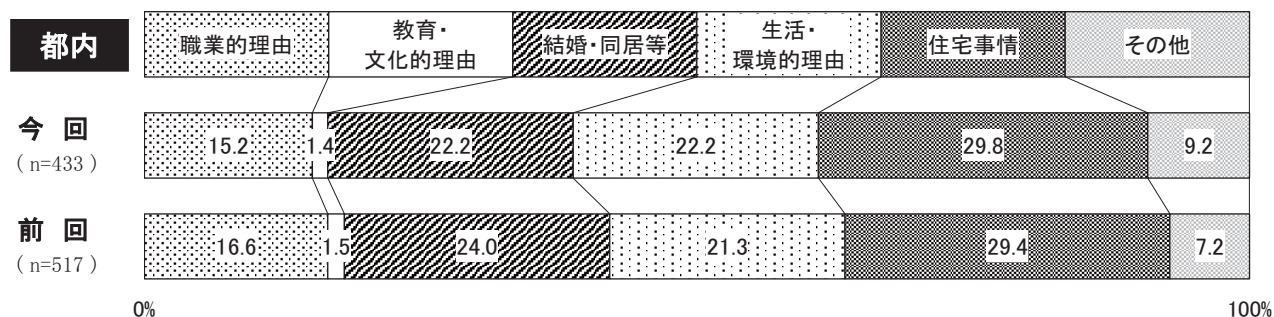


#### (2) 転出理由(都内)

都内への転出を理由別にみると、「住宅事情」(29.8%)がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」と「生活・環境的理由」(ともに22.2%)の順となっている。

前回と比較すると、「生活・環境的理由」が0.9ポイント増加し、「結婚・同居等」が1.8ポイント減少している。

図Ⅱ-6 転出理由【都内】



#### 4. 「生活・環境的理由」による転出入の内訳

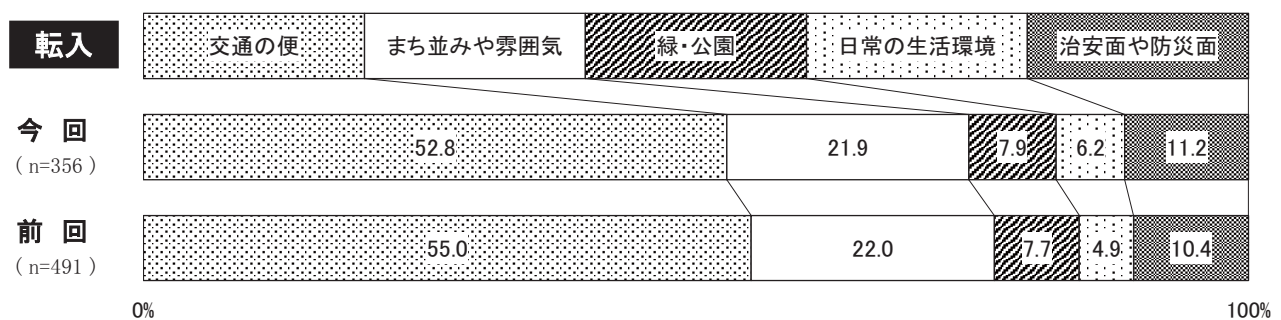
- 転入理由の「生活・環境的理由」内訳では、「交通の便」（52.8%）が第1位となっているが、前回と比較すると割合は減少している。

##### (1) 転入

転入理由では、「生活・環境的理由」の割合が特に高く全体の40.7%を占めている。その内訳は、「交通の便」（52.8%）がもっとも多く、次いで「まち並みや雰囲気」（21.9%）の順となっている。

前回と比較すると「交通の便」は2.2ポイント減少しているが、ほぼ同様の傾向となっている。

図Ⅱ-7 「生活・環境的理由」の内訳【転入】

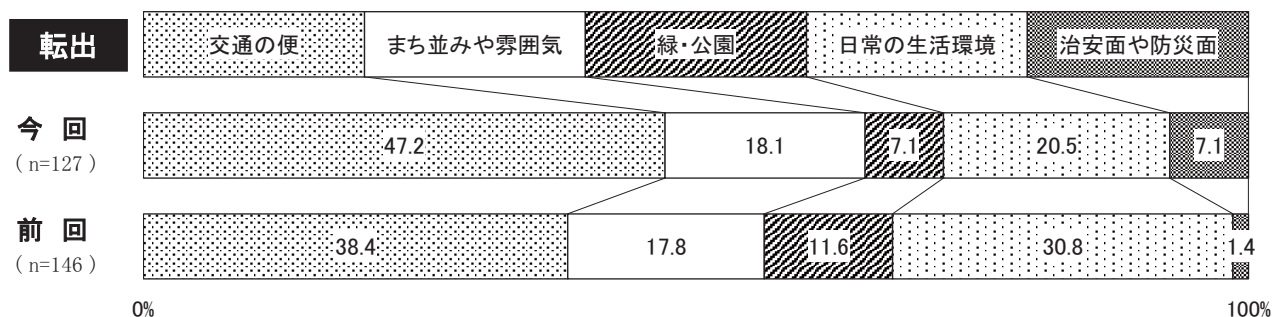


##### (2) 転出

転出理由では、「生活・環境的理由」が17.8%を占めている。その内訳は、「交通の便」（47.2%）がもっとも多く、次いで「日常生活環境」（20.5%）となっている。

前回と比較すると、「交通の便」が8.8ポイント、「治安面や防災面」が5.7ポイント増加し、「日常生活環境」が10.3ポイント、「緑・公園」は4.5ポイント減少している。

図Ⅱ-8 「生活・環境的理由」の内訳【転出】





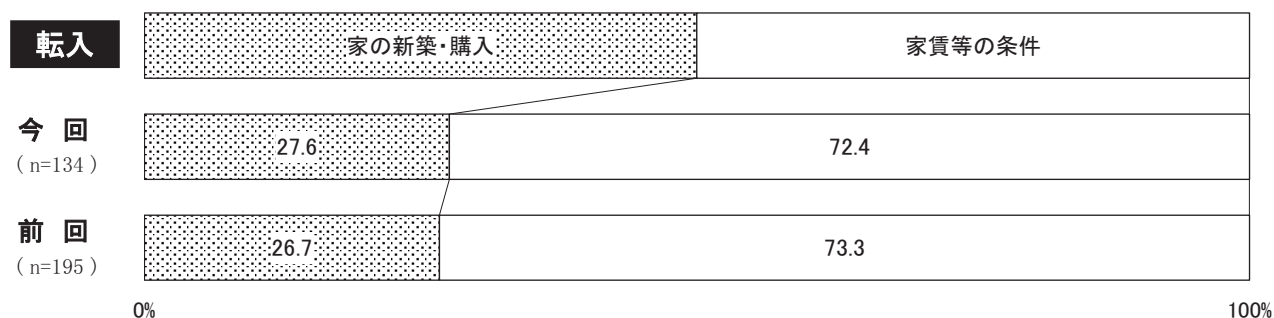
## 5. 「住宅事情」による転出入の内訳

- 転入理由の「住宅事情」内訳では、「家賃等の条件」が72.4%を占めている。

### (1) 転入

転入理由において、「住宅事情」の割合は全体の15.3%を占めており、その内訳は、「家賃等の条件」が72.4%、「家の新築・購入」が27.6%と、前回とほぼ同様の傾向となっている。

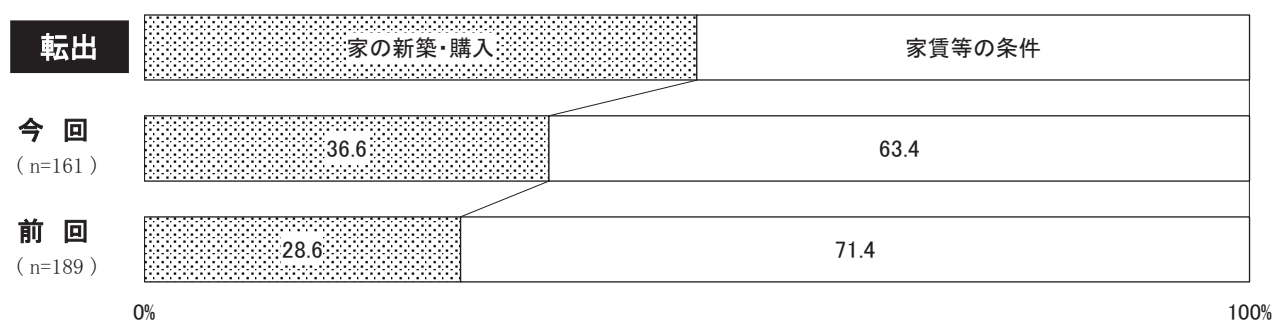
図Ⅱ-9 「住宅事情」の内訳【転入】



### (2) 転出

転出理由において、「住宅事情」の割合は全体の22.5%を占めており、その内訳は、「家賃等の条件」が63.4%、「家の新築・購入」が36.6%となっている。

図Ⅱ-10 「住宅事情」の内訳【転出】



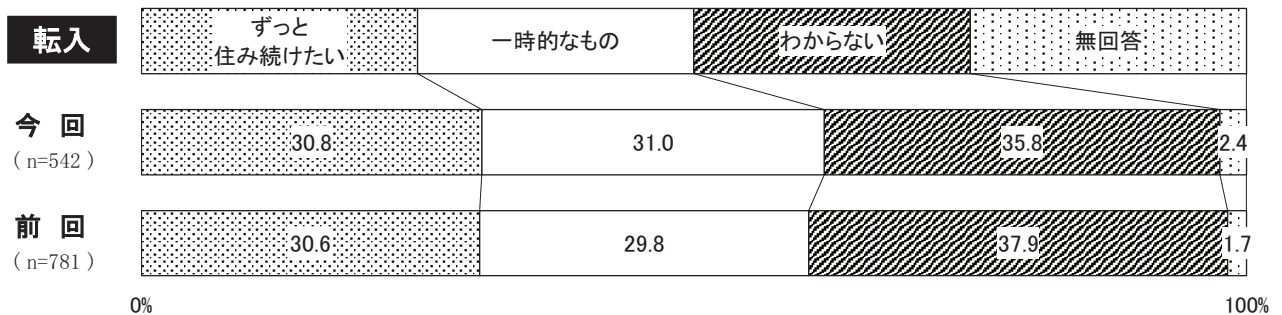
## 6. 定住志向

- 転入者については「ずっと住み続けたい」が30.8%、転出者は「ずっと住み続けたかった」が57.3%となっている。
- 転出者の回答のうち「ずっと住み続けたかった」が4.2ポイント増加しており、転入者、転出者ともに定住志向は増加している。

### (1) 転入

転入者の文京区への定住志向は、「わからない」(35.8%)、「一時的なものと考えている」(31.0%)、「ずっと住み続けたい」(30.8%)の順となっており、前回と同様に3分化している。

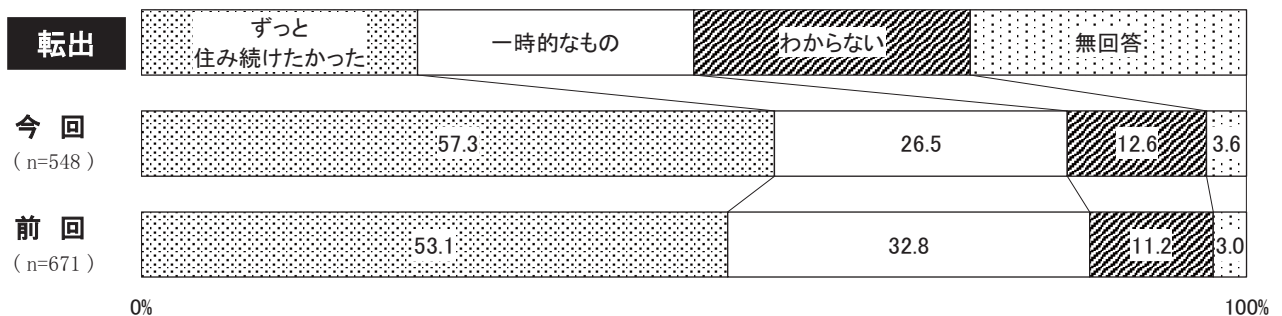
図Ⅱ-11 定住志向【転入】



### (2) 転出

転出者については、「ずっと住み続けたかった」(57.3%)が半数を超えている。次いで「一時的なものと考えていた」(26.5%)、「わからない」(12.6%)の順となっている。前回と比較すると、「ずっと住み続けたかった」が4.2ポイント増加しており、「一時的なものと考えていた」が6.3ポイント減少している。

図Ⅱ-12 定住志向【転出】



## 7. 施策要望

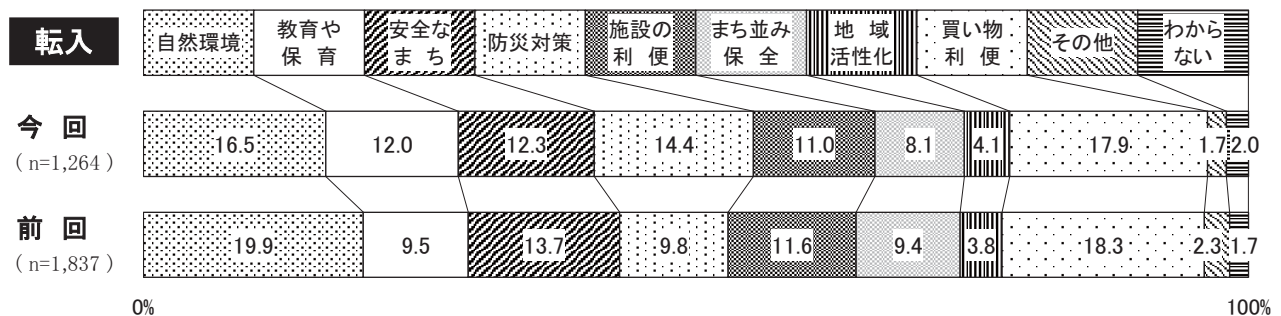
- 施策への要望は、転入者、転出者ともに多分野に分散しているが、「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」がともに第1位となっている。
- 転入者、転出者ともに「防災対策を強化すること」が、前回より大幅に増加している。

### (1) 転入

転入者の施策要望をみると、「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」（17.9%）がもっとも多く、次いで「自然環境をよくすること」（16.5%）、「防災対策を強化すること」（14.4%）の順となっている。

前回と比較すると、前回第1位の「自然環境をよくすること」は3.4ポイント減少し、第1位と第2位の順が入れ替わっている。前回第5位の「防災対策を強化すること」は4.6ポイント増加し、今回は第3位に上昇している。

図Ⅱ-13 施策要望【転入】

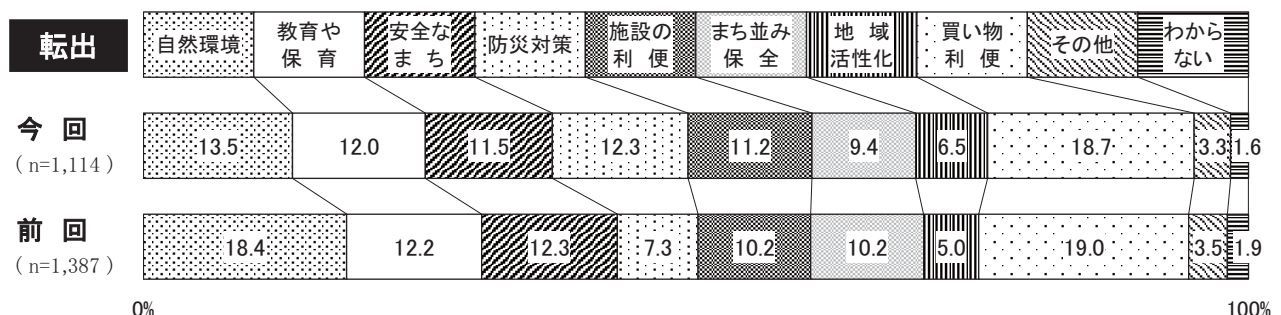


### (2) 転出

転出者の施策要望をみると、「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」（18.7%）がもっとも多く、次いで「自然環境をよくすること」（13.5%）、「防災対策を強化すること」（12.3%）の順であり、転入者と同順となっている。

前回と比較すると、第1位の「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」と第2位の「自然環境をよくすること」は順位に変動はないが、両項目ともポイントは減少している。前回第7位の「防災対策を強化すること」は5.0ポイント増加し、第3位に上昇している。

図Ⅱ-14 施策要望【転出】



### Ⅲ 人口移動の分析

# 1. 文京区をめぐる人口の動き

## 1) 東京都(区部)の人口動向

平成15年から平成25年までの過去10年間の区部の人口は、6.7% (542,350人) 増となり、前回の10年間(平成11年から平成21年)の7.1% (558,800人) 増と比べて、0.4ポイント減少した。

平成15年からの5年間では3.8% (305,700人) 増加し、平成20年からの5年間では2.8% (236,650人) 増加した。

区別にみると、平成15年からの5年間では、中央区(21.9%)や港区(18.8%)で高い増加率を示し、千代田区(14.3%)、江東区(10.1%)が次いでいる。平成20年からの5年間では、中央区(17.5%)の増加率が最も高く、千代田区(9.4%)、港区(9.0%)と続く。過去10年間でみると、すべての区で人口が増加している。中でも、中央区(43.2%)の増加率が特に高く、港区(29.6%)、千代田区(25.0%)、江東区(18.1%)がそれに次いでおり、文京区(11.6%)は5番目に高い増加率となっている。(表Ⅲ-1)

表Ⅲ-1 東京都(区部)の人口推移

(各年1月1日現在)

区名	住民基本台帳人口								
	平成15年	15~20		平成20年	20~25		平成25年	15~25	
		増減	増減率		増減	増減率		増減	増減率
千代田	39,784	5,677	14.3%	45,461	4,273	9.4%	49,734	9,950	25.0%
中央	86,358	18,872	21.9%	105,230	18,451	17.5%	123,681	37,323	43.2%
港	164,171	30,895	18.8%	195,066	17,619	9.0%	212,685	48,514	29.6%
新宿	268,101	10,249	3.8%	278,350	9,248	3.3%	287,598	19,497	7.3%
<b>文京</b>	<b>174,183</b>	<b>11,599</b>	<b>6.7%</b>	<b>185,782</b>	<b>8,540</b>	<b>4.6%</b>	<b>194,322</b>	<b>20,139</b>	<b>11.6%</b>
台東	155,746	6,998	4.5%	162,744	10,121	6.2%	172,865	17,119	11.0%
墨田	219,761	13,480	6.1%	233,241	9,564	4.1%	242,805	23,044	10.5%
江東	389,070	39,224	10.1%	428,294	31,088	7.3%	459,382	70,312	18.1%
品川	323,919	18,553	5.7%	342,472	13,546	4.0%	356,018	32,099	9.9%
目黒	245,753	6,320	2.6%	252,073	5,789	2.3%	257,862	12,109	4.9%
大田	647,316	21,107	3.3%	668,423	10,111	1.5%	678,534	31,218	4.8%
世田谷	795,328	30,454	3.8%	825,782	20,140	2.4%	845,922	50,594	6.4%
渋谷	193,359	3,151	1.6%	196,510	6,106	3.1%	202,616	9,257	4.8%
中野	297,189	2,191	0.7%	299,380	1,266	0.4%	300,646	3,457	1.2%
杉並	510,796	12,674	2.5%	523,470	6,062	1.2%	529,532	18,736	3.7%
豊島	237,097	5,460	2.3%	242,557	7,337	3.0%	249,894	12,797	5.4%
北	315,964	1,325	0.4%	317,289	1,595	0.5%	318,884	2,920	0.9%
荒川	175,189	6,016	3.4%	181,205	9,939	5.5%	191,144	15,955	9.1%
板橋	506,364	6,509	1.3%	512,873	8,268	1.6%	521,141	14,777	2.9%
練馬	662,885	21,222	3.2%	684,107	12,415	1.8%	696,522	33,637	5.1%
足立	621,585	9,312	1.5%	630,897	15,964	2.5%	646,861	25,276	4.1%
葛飾	422,989	6,278	1.5%	429,267	4,184	1.0%	433,451	10,462	2.5%
江戸川	629,052	18,134	2.9%	647,186	5,024	0.8%	652,210	23,158	3.7%
<b>区部合計</b>	<b>8,081,959</b>	<b>305,700</b>	<b>3.8%</b>	<b>8,387,659</b>	<b>236,650</b>	<b>2.8%</b>	<b>8,624,309</b>	<b>542,350</b>	<b>6.7%</b>

## 2) 文京区の人口動向

### (1) 人口、世帯数

文京区の人口は、昭和38年の253,336人をピークに減少を続け、平成10年には165,864人と最低となった。その後増加に転じ、平成25年には194,322人となっている。増加数については、平成17年から5年連続で2,000人以上増加していたが、平成22年には1,377人の増加にとどまり、以後平成25年までの4年連続で増加数が2,000人を下回り、増加傾向にやや鈍化がみられる。

世帯数は、昭和43年の97,518世帯をピークに減少し、平成7年には79,211世帯まで落ち込んだ。その後平成11年からは10年連続で1,000世帯以上増加し、平成21年に初めて10万世帯を超えた。その後も増加が続き、平成25年は105,023世帯となっている。

平均世帯人員は、平成13年に1人台となってからも減少を続け、平成23年から3年連続で1.85人で推移している。

(表Ⅲ-2)

### (2) 男女別人口

男女別人口は、過去10年間に於ける増加数は女性が男性を上回る傾向が続いており、平成25年には男性92,505人(47.6%)、女性101,817人(52.4%)となっている。前回調査時(平成21年)の構成比(男性47.9%、女性52.1%)と比較すると女性の比率が微増している。10年前(平成15年)の構成比と比較すると女性が0.7ポイント増加している。(表Ⅲ-2)

### (3) 年齢3区分別人口

#### ① 年少人口(0~14歳)

年少人口は、過去10年間に於いて毎年増加が続いており、平成25年は21,778人となった。前回調査時(平成21年)より1,960人、10年前(平成15年)より4,014人増加している。

平成25年の年少人口の構成比は、11.2%であり、前回調査時(平成21年)の10.5%より0.7ポイント、10年前(平成15年)の10.2%より1.0ポイント上昇している。

(表Ⅲ-2)

#### ② 生産年齢人口(15~64歳)

生産年齢人口は、過去10年間に於いて平成24年まで増加傾向が続いていたが、平成25年は前年より335人減少し、133,431人となった。しかし、前回調査時(平成21年)と比較すると2,339人、10年前(平成15年)と比較すると10,528人増加している。

一方で、生産年齢人口の構成比は、平成25年は68.7%であり、前回調査時(平成21年)より1.1ポイント、10年前(平成15年)より1.9ポイント下降している。(表Ⅲ-2)

#### ③ 老年人口(65歳以上)

老年人口は、過去10年間に於いては毎年増加している。平成25年は39,113人となり、前回調査時(平成21年)と比較して2,114人、10年前(平成15年)と比較して5,597人増加している。

また、平成25年の老年人口の構成比は20.1%と初めて20%を越えた。前回調査時(平成21年)の19.7%から0.4ポイント、10年前(平成15年)から0.9ポイント上昇している。

(表Ⅲ-2)

表Ⅲ－２ 文京区の人口推移（平成15年～25年）

（各年1月1日現在）

年次	人口			年齢3区分別人口			世帯数	平均世帯人員
	総数	男	女	年少人口	生産年齢人口	老年人口		
平成15年	174,183	84,069	90,114	17,764	122,903	33,516	89,620	1.94
16年	175,421	84,566	90,855	17,774	123,776	33,871	90,841	1.93
17年	177,843	85,557	92,286	18,135	125,412	34,296	92,543	1.92
18年	180,667	86,878	93,789	18,557	127,170	34,940	94,756	1.91
19年	183,491	88,150	95,341	18,984	128,823	35,684	97,277	1.89
20年	185,782	89,144	96,638	19,378	130,042	36,362	99,154	1.87
21年	187,909	90,089	97,820	19,818	131,092	36,999	100,855	1.86
22年	189,286	90,440	98,846	20,142	131,594	37,550	101,803	1.86
23年	191,194	91,242	99,952	20,648	132,908	37,638	103,187	1.85
24年	192,961	91,997	100,964	21,253	133,766	37,942	104,130	1.85
25年	194,322	92,505	101,817	21,778	133,431	39,113	105,023	1.85

（４）人口動態

① 社会動態（転入者数－転出者数）

社会動態は、平成元年には3,468人減と、転入者数が転出者数を下回る「社会減」がピークに達した。その後は減少傾向が鈍化し、平成9年から転入者数が転出者数を上回る「社会増」に転じ、平成17年には3,039人増と「社会増」のピークとなった。しかしながら、平成18年以降は増加傾向が徐々に鈍化しており、平成24年には1,236人増となっている。

（表Ⅲ－３）

② 自然動態（出生者数－死亡者数）

自然動態は、平成元年から平成19年まで出生者数が死亡者数を下回る「自然減」が続いていたが、平成20年には出生者数が死亡者数を上回る「自然増」となり、平成22年を除いて平成24年まで「自然増」となっている。出生者数に関しては、過去10年間で増加傾向にあり、平成22年に1,600人を超え、平成24年には1,694人となっている。出生者数が1,600人台に回復したのは昭和62年以来23年ぶりとなった。（表Ⅲ－３）

表Ⅲ－３ 文京区の人口動態推移（平成14年～24年）

（各年1～12月）

年次	全体の増減	社会動態			自然動態			その他の増減
		社会増減	転入	転出	自然増減	出生	死亡	
平成14年	1,764	1,955	16,116	14,161	△ 214	1,191	1,405	23
15年	1,238	1,505	16,036	14,531	△ 267	1,123	1,390	0
16年	2,422	2,581	16,919	14,338	△ 167	1,263	1,430	8
17年	2,824	3,039	17,458	14,419	△ 253	1,224	1,477	38
18年	2,824	2,823	17,676	14,853	△ 66	1,394	1,460	67
19年	2,290	2,234	17,089	14,855	△ 21	1,477	1,498	77
20年	2,127	2,004	16,752	14,748	27	1,531	1,504	96
21年	1,377	1,062	16,534	15,472	111	1,534	1,423	204
22年	1,908	1,745	17,677	15,932	△ 50	1,635	1,685	213
23年	1,767	1,551	17,588	16,037	131	1,715	1,584	85
24年	1,335	1,236	17,514	16,278	115	1,694	1,579	△ 16

## (5) 地域（町丁）別人口

### ① 全体の変動

文京区の人口は、平成15年からの5年間では6.7%（11,599人）、平成20年からの5年間では4.6%（8,540人）増加し、平成15年から平成25年までの10年間では11.6%（20,139人）増加している。

これを地域（町丁）別にみると、この10年間で人口が増加したのは、68町丁のうちの57町丁である。このうち、増加率が極端に高いのは後楽1丁目（414.0%）、また50%を超える地域は、増加率の高い順に水道1丁目（70.1%）、湯島1丁目（65.5%）、小石川1丁目（62.1%）、大塚1丁目（57.8%）となっている。反対に減少率が高い地域は、弥生1丁目（△7.5%）、本郷6丁目（△6.0%）、目白台1丁目（△5.6%）となっている。平成15年からの5年間では51町丁、平成20年からの5年間では54町丁で人口が増加している。

（表Ⅲ－4）

表Ⅲ－4 町丁別人口の推移（平成15年～25年）

（各年1月1日現在）

町丁名	平成15年		人口増減 15～20	平成20年		人口増減 20～25	平成25年		人口増減 15～25
	世帯	人口		世帯	人口		世帯	人口	
総数	89,620	174,183	11,599	99,154	185,782	8,540	105,023	194,322	20,139
後楽1丁目	60	121	335	226	456	166	343	622	501
2丁目	643	1,313	△ 14	693	1,299	136	811	1,435	122
春日1丁目	865	1,423	51	920	1,474	16	939	1,490	67
2丁目	1,460	2,953	532	1,786	3,485	188	1,862	3,673	720
小石川1丁目	1,164	2,143	930	1,649	3,073	401	1,888	3,474	1,331
2丁目	1,587	3,024	287	1,801	3,311	297	1,985	3,608	584
3丁目	1,693	3,474	646	2,019	4,120	682	2,351	4,802	1,328
4丁目	1,459	3,027	138	1,621	3,165	154	1,659	3,319	292
5丁目	2,214	4,379	572	2,571	4,951	280	2,780	5,231	852
白山1丁目	2,120	4,089	240	2,324	4,329	161	2,463	4,490	401
2丁目	1,928	3,590	172	1,959	3,762	86	2,056	3,848	258
3丁目	406	897	24	461	921	67	513	988	91
4丁目	1,957	4,183	△ 33	2,014	4,150	93	2,198	4,243	60
5丁目	1,742	3,336	160	1,947	3,496	39	1,964	3,535	199
千石1丁目	1,518	3,347	241	1,690	3,588	137	1,773	3,725	378
2丁目	1,760	3,774	20	1,826	3,794	33	1,875	3,827	53
3丁目	1,839	3,808	△ 219	1,743	3,589	507	2,017	4,096	288
4丁目	2,471	4,630	166	2,716	4,796	141	2,835	4,937	307
水道1丁目	750	1,419	807	1,178	2,226	188	1,307	2,414	995
2丁目	1,291	2,309	280	1,569	2,589	204	1,758	2,793	484
小日向1丁目	1,008	2,107	33	1,058	2,140	△ 107	1,024	2,033	△ 74
2丁目	998	2,318	105	1,049	2,423	△ 7	1,076	2,416	98
3丁目	642	1,269	△ 60	611	1,209	60	634	1,269	0
4丁目	583	1,039	277	745	1,316	164	824	1,480	441
大塚1丁目	379	735	△ 86	332	649	511	536	1,160	425
2丁目	833	1,555	△ 71	824	1,484	251	926	1,735	180
3丁目	1,637	3,067	△ 13	1,752	3,054	68	1,845	3,122	55
4丁目	1,489	2,623	34	1,540	2,657	132	1,606	2,789	166
5丁目	1,855	3,519	225	2,013	3,744	217	2,139	3,961	442
6丁目	1,808	3,497	△ 105	1,851	3,392	132	2,010	3,524	27



表Ⅲ-4 町丁別人口の推移（平成15年～25年）（つづき）

（各年1月1日現在）

町丁名	平成15年		人口増減 15～20	平成20年		人口増減 20～25	平成25年		人口増減 15～25
	世帯	人口		世帯	人口		世帯	人口	
関口1丁目	1,940	3,731	△ 53	2,005	3,678	244	2,232	3,922	191
2丁目	332	682	164	410	846	35	430	881	199
3丁目	292	612	248	419	860	44	432	904	292
目白台1丁目	1,232	2,141	△ 12	1,196	2,129	△ 107	1,133	2,022	△ 119
2丁目	1,027	1,961	108	1,107	2,069	△ 148	1,053	1,921	△ 40
3丁目	1,276	2,418	△ 44	1,220	2,374	19	1,241	2,393	△ 25
音羽1丁目	1,567	2,728	521	1,882	3,249	367	2,113	3,616	888
2丁目	878	1,588	61	929	1,649	10	932	1,659	71
本郷1丁目	1,264	2,644	387	1,616	3,031	662	1,920	3,693	1,049
2丁目	1,272	2,440	219	1,551	2,659	182	1,688	2,841	401
3丁目	1,115	2,146	337	1,474	2,483	165	1,654	2,648	502
4丁目	1,806	3,377	325	2,030	3,702	△ 33	2,027	3,669	292
5丁目	1,606	2,849	113	1,667	2,962	121	1,718	3,083	234
6丁目	958	1,655	△ 63	957	1,592	△ 37	923	1,555	△ 100
7丁目	319	384	74	396	458	△ 31	367	427	43
湯島1丁目	208	406	207	406	613	59	443	672	266
2丁目	1,131	2,038	187	1,322	2,225	61	1,387	2,286	248
3丁目	1,066	2,003	567	1,564	2,570	116	1,687	2,686	683
4丁目	962	1,862	100	1,037	1,962	△ 12	1,072	1,950	88
西片1丁目	979	2,089	70	1,038	2,159	125	1,115	2,284	195
2丁目	1,310	2,706	31	1,349	2,737	34	1,389	2,771	65
向丘1丁目	1,382	2,712	100	1,455	2,812	266	1,613	3,078	366
2丁目	1,424	2,833	267	1,677	3,100	△ 28	1,734	3,072	239
弥生1丁目	226	467	△ 18	240	449	△ 17	239	432	△ 35
2丁目	779	1,530	△ 77	769	1,453	19	780	1,472	△ 58
根津1丁目	1,273	2,290	△ 8	1,229	2,282	6	1,249	2,288	△ 2
2丁目	1,722	3,186	67	1,855	3,253	308	2,044	3,561	375
千駄木1丁目	660	1,415	△ 37	651	1,378	30	691	1,408	△ 7
2丁目	2,113	3,951	162	2,292	4,113	35	2,305	4,148	197
3丁目	2,957	5,489	345	3,181	5,834	168	3,309	6,002	513
4丁目	1,313	2,488	248	1,483	2,736	28	1,495	2,764	276
5丁目	2,174	4,278	32	2,200	4,310	143	2,224	4,453	175
本駒込1丁目	1,657	3,381	395	1,903	3,776	427	2,154	4,203	822
2丁目	2,012	4,093	288	2,268	4,381	△ 28	2,273	4,353	260
3丁目	1,712	3,217	△ 130	1,662	3,087	△ 14	1,724	3,073	△ 144
4丁目	1,799	3,793	225	2,037	4,018	△ 81	2,006	3,937	144
5丁目	2,475	4,947	248	2,751	5,195	△ 146	2,683	5,049	102
6丁目	1,243	2,685	271	1,438	2,956	151	1,547	3,107	422

## ② 年齢3区分別人口の変動

### ア. 年少人口

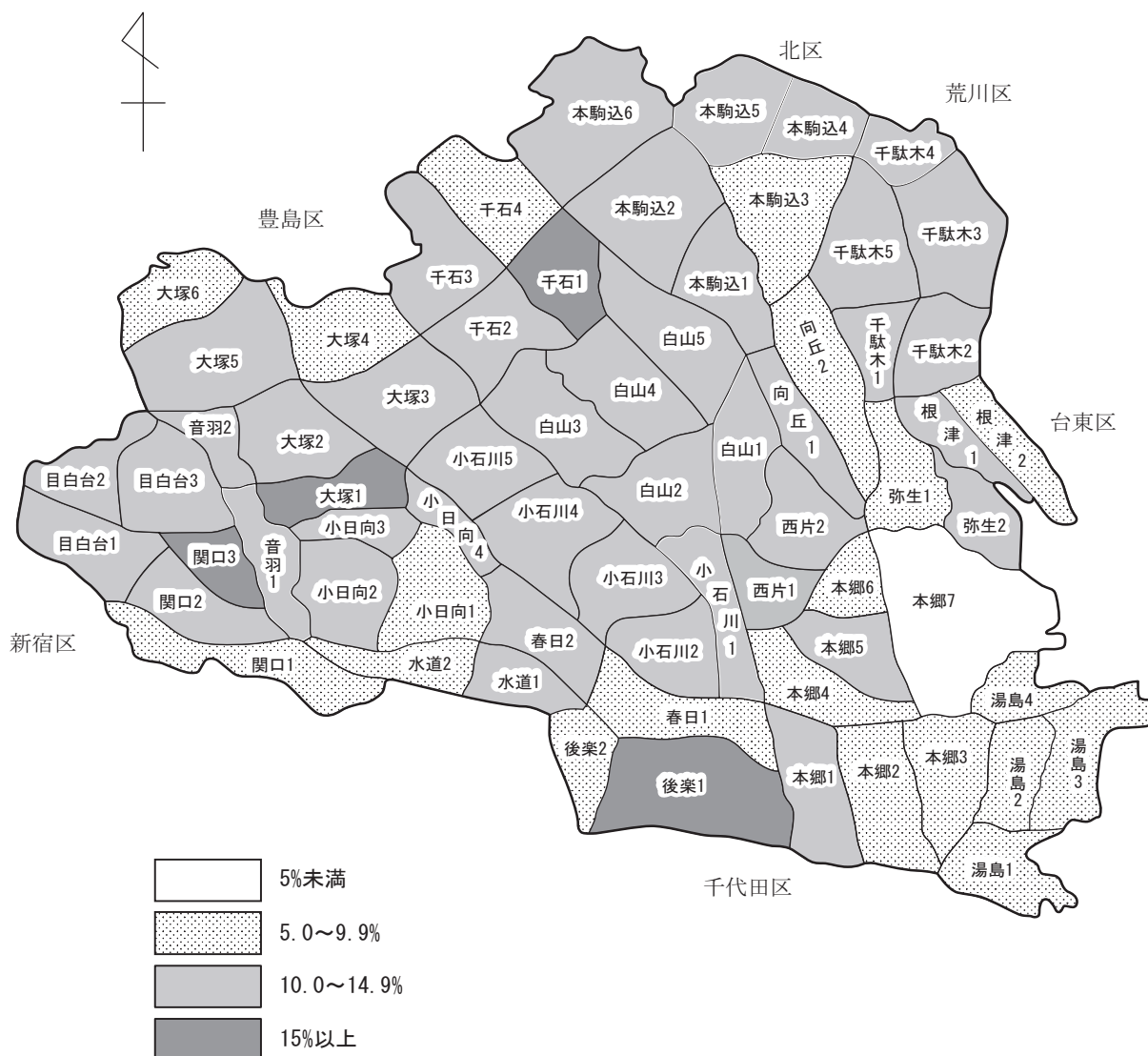
年少人口は、この10年間で53町丁で増加し、区全体では22.6%（4,014人）増となった。前回の10年間（平成11年から平成21年）の13.4%（2,343人）より、さらに増加している。増加率が100%を越えている地域は、後楽1丁目（395.0%）、小石川1丁目（192.6%）、大塚1丁目（181.0%）が特に高く、関口3丁目（105.5%）、水道1丁目（105.4%）と続く。反対に減少率の高い地域は、本郷7丁目（△42.3%）、後楽2丁目（△27.0%）、小日向1丁目（△24.3%）、大塚6丁目（△19.8%）、弥生1丁目（△18.4%）である。

（表Ⅲ－5）

また、平成25年1月1日現在の各町丁別人口に占める年少人口の割合をみると、大塚1丁目（19.1%）がもっとも多く、関口3丁目（16.6%）と後楽1丁目（15.9%）は前回と同様に15%を超えており、15%を超える地域は千石1丁目（15.1%）を含む4町丁となった。

（図Ⅲ－1）

図Ⅲ－1 町丁別年少(0～14歳)人口の割合（平成25年1月1日）



表Ⅲ-5 町丁別年少(0~14歳)人口の推移

(各年1月1日現在)

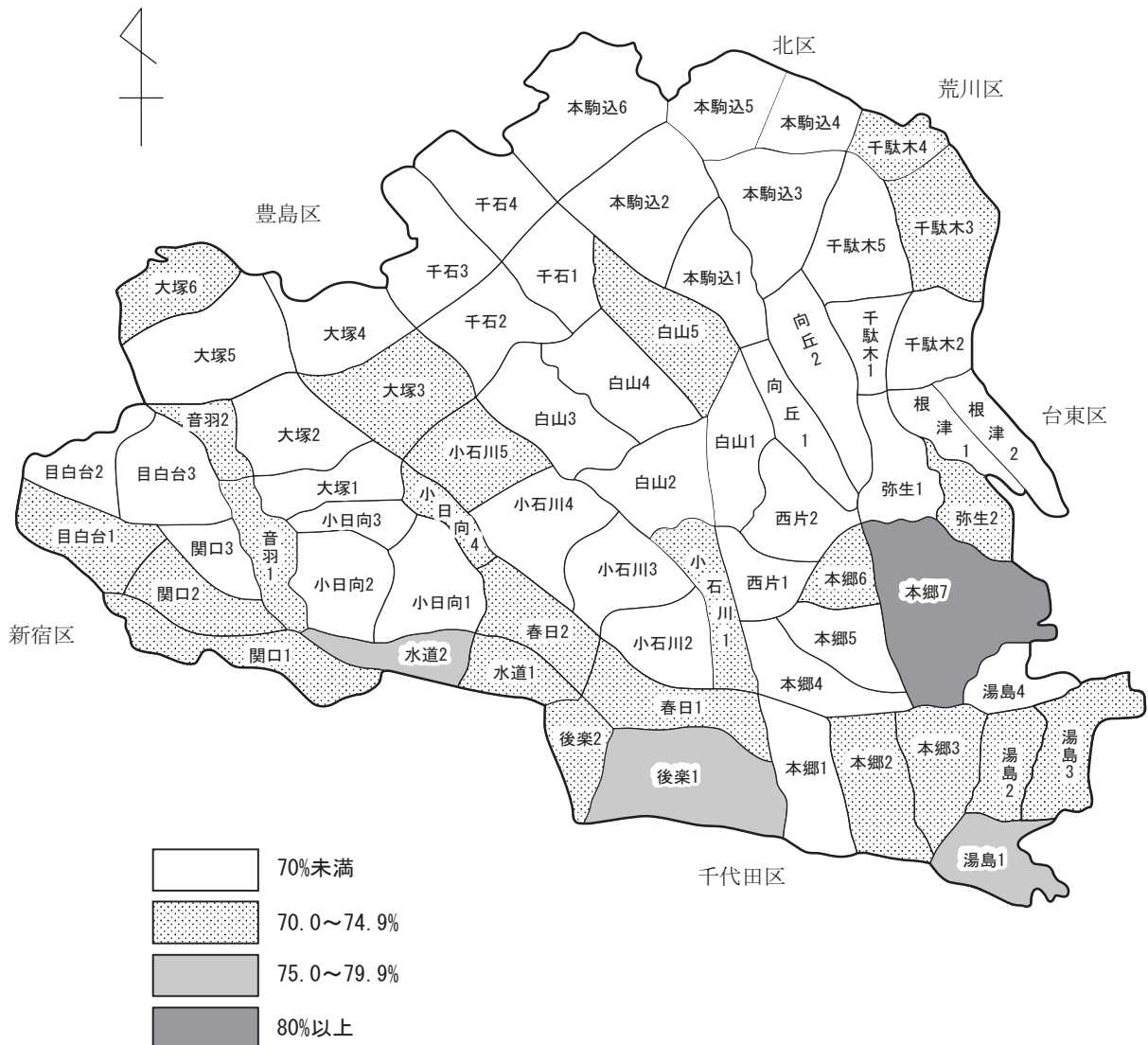
町丁名	平成15年	平成20年	平成25年	増減 15~25	町丁名	平成15年	平成20年	平成25年	増減 15~25
総数	17,764	19,378	21,778	4,014	目白台1丁目	199	250	230	31
後楽1丁目	20	64	99	79	2丁目	145	191	200	55
2丁目	137	106	100	△37	3丁目	253	249	258	5
計	157	170	199	42	計	597	690	688	91
春日1丁目	123	109	121	△2	音羽1丁目	242	333	383	141
2丁目	377	469	506	129	2丁目	152	161	171	19
計	500	578	627	127	計	394	494	554	160
小石川1丁目	148	351	433	285	本郷1丁目	290	295	460	170
2丁目	277	311	409	132	2丁目	237	214	247	10
3丁目	357	498	666	309	3丁目	182	162	199	17
4丁目	335	333	453	118	4丁目	279	334	353	74
5丁目	506	649	679	173	5丁目	258	307	343	85
計	1,623	2,142	2,640	1,017	6丁目	148	125	146	△2
白山1丁目	432	467	464	32	7丁目	26	18	15	△11
2丁目	325	430	419	94	計	1,420	1,455	1,763	343
3丁目	85	92	132	47	湯島1丁目	37	35	45	8
4丁目	539	524	491	△48	2丁目	141	175	194	53
5丁目	364	353	366	2	3丁目	164	190	213	49
計	1,745	1,866	1,872	127	4丁目	181	199	192	11
千石1丁目	445	503	564	119	計	523	599	644	121
2丁目	531	478	504	△27	西片1丁目	256	266	302	46
3丁目	415	415	527	112	2丁目	311	295	314	3
4丁目	379	367	445	66	計	567	561	616	49
計	1,770	1,763	2,040	270	向丘1丁目	280	322	424	144
水道1丁目	147	269	302	155	2丁目	249	261	269	20
2丁目	188	204	230	42	計	529	583	693	164
計	335	473	532	197	弥生1丁目	38	31	31	△7
小日向1丁目	251	234	190	△61	2丁目	156	147	148	△8
2丁目	324	384	344	20	計	194	178	179	△15
3丁目	111	116	145	34	根津1丁目	229	246	244	15
4丁目	117	152	195	78	2丁目	252	239	334	82
計	803	886	874	71	計	481	485	578	97
大塚1丁目	79	74	222	143	千駄木1丁目	168	164	162	△6
2丁目	125	108	224	99	2丁目	364	369	421	57
3丁目	362	347	336	△26	3丁目	559	642	690	131
4丁目	193	221	254	61	4丁目	272	309	313	41
5丁目	314	377	430	116	5丁目	408	471	571	163
6丁目	368	293	295	△73	計	1,771	1,955	2,157	386
計	1,441	1,420	1,761	320	本駒込1丁目	374	449	527	153
関口1丁目	341	295	340	△1	2丁目	456	486	561	105
2丁目	91	121	118	27	3丁目	267	261	268	1
3丁目	73	124	150	77	4丁目	470	447	446	△24
計	505	540	608	103	5丁目	576	576	572	△4
					6丁目	266	321	379	113
					計	2,409	2,540	2,753	344

## イ. 生産年齢人口

生産年齢人口は、この10年間で51町丁で増加し、区全体では8.6%（10,528人）増となった。前回の10年間（平成11年から平成21年）の10.4%（12,354人）増に比べると、増加率は低くなっている。増加率が100%を超えている地域は、後楽1丁目（418.3%）のみであり、次いで高い地域は、湯島1丁目（75.9%）、水道1丁目（69.5%）、小石川1丁目（55.1%）である。反対に減少率の高い地域は、弥生1丁目（△16.5%）、目白台1丁目（△12.8%）、本郷6丁目（△9.0%）である。（表Ⅲ－6）

平成25年1月1日現在の各町丁別人口に占める生産年齢人口の割合は、前回と同様に、本郷7丁目（93.4%）がもっとも多く、75.0～79.9%が3町丁、70.0～74.9%が23町丁となっている。（図Ⅲ－2）

図Ⅲ－2 町丁別生産年齢(15～64歳)人口の割合（平成25年1月1日）



表Ⅲ-6 町丁別生産年齢(15~64歳)人口の推移

(各年1月1日現在)

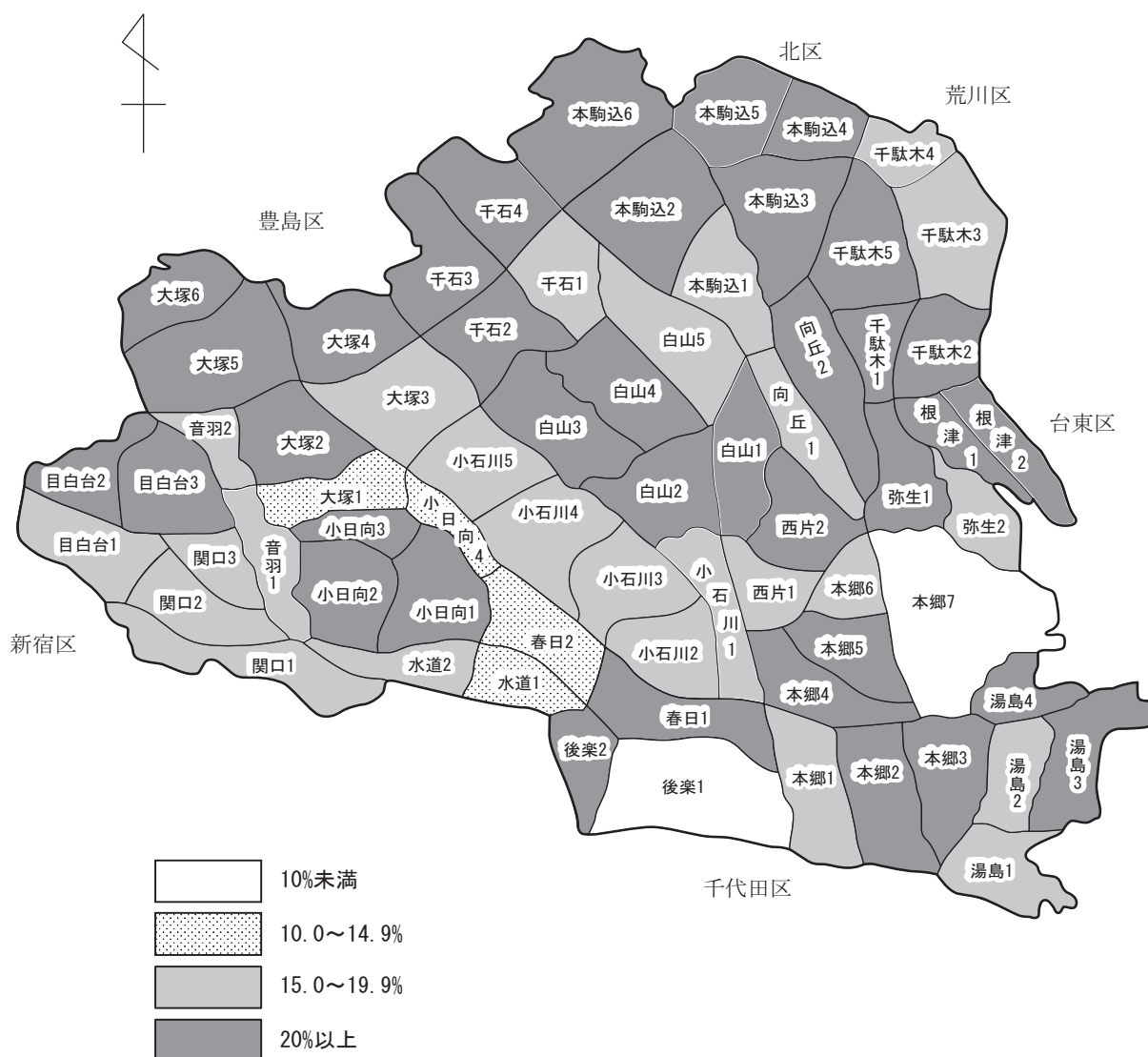
町丁名	平成15年	平成20年	平成25年	増減 15~25	町丁名	平成15年	平成20年	平成25年	増減 15~25
総数	122,903	130,042	133,431	10,528	目白台1丁目	1,628	1,542	1,420	△ 208
後楽1丁目	93	363	482	389	2丁目	1,389	1,456	1,281	△ 108
2丁目	900	954	1,040	140	3丁目	1,684	1,623	1,598	△ 86
計	993	1,317	1,522	529	計	4,701	4,621	4,299	△ 402
春日1丁目	1,077	1,072	1,061	△ 16	音羽1丁目	2,082	2,408	2,636	554
2丁目	2,197	2,573	2,629	432	2丁目	1,197	1,206	1,202	5
計	3,274	3,645	3,690	416	計	3,279	3,614	3,838	559
小石川1丁目	1,607	2,230	2,493	886	本郷1丁目	1,815	2,130	2,521	706
2丁目	2,173	2,352	2,509	336	2丁目	1,685	1,877	2,014	329
3丁目	2,385	2,832	3,280	895	3丁目	1,483	1,794	1,900	417
4丁目	2,167	2,271	2,219	52	4丁目	2,327	2,542	2,428	101
5丁目	3,118	3,483	3,667	549	5丁目	2,048	2,058	2,107	59
計	11,450	13,168	14,168	2,718	6丁目	1,213	1,163	1,104	△ 109
白山1丁目	2,918	3,010	3,084	166	7丁目	344	429	399	55
2丁目	2,574	2,573	2,610	36	計	10,915	11,993	12,473	1,558
3丁目	591	609	636	45	湯島1丁目	291	497	512	221
4丁目	2,873	2,808	2,830	△ 43	2丁目	1,473	1,615	1,638	165
5丁目	2,371	2,515	2,503	132	3丁目	1,375	1,823	1,907	532
計	11,327	11,515	11,663	336	4丁目	1,311	1,330	1,276	△ 35
千石1丁目	2,275	2,425	2,446	171	計	4,450	5,265	5,333	883
2丁目	2,530	2,517	2,516	△ 14	西片1丁目	1,467	1,486	1,534	67
3丁目	2,585	2,430	2,685	100	2丁目	1,819	1,860	1,890	71
4丁目	3,217	3,350	3,432	215	計	3,286	3,346	3,424	138
計	10,607	10,722	11,079	472	向丘1丁目	1,973	1,993	2,070	97
水道1丁目	1,040	1,638	1,763	723	2丁目	1,884	2,033	2,003	119
2丁目	1,758	1,967	2,124	366	計	3,857	4,026	4,073	216
計	2,798	3,605	3,887	1,089	弥生1丁目	322	299	269	△ 53
小日向1丁目	1,440	1,449	1,353	△ 87	2丁目	1,126	1,029	1,039	△ 87
2丁目	1,524	1,576	1,557	33	計	1,448	1,328	1,308	△ 140
3丁目	875	813	819	△ 56	根津1丁目	1,653	1,542	1,544	△ 109
4丁目	789	994	1,096	307	2丁目	2,193	2,255	2,386	193
計	4,628	4,832	4,825	197	計	3,846	3,797	3,930	84
大塚1丁目	548	472	793	245	千駄木1丁目	935	900	911	△ 24
2丁目	1,110	1,042	1,148	38	2丁目	2,832	2,916	2,840	8
3丁目	2,213	2,229	2,302	89	3丁目	3,975	4,148	4,210	235
4丁目	1,709	1,717	1,780	71	4丁目	1,827	2,003	1,939	112
5丁目	2,481	2,622	2,727	246	5丁目	2,760	2,710	2,804	44
6丁目	2,484	2,428	2,498	14	計	12,329	12,677	12,704	375
計	10,545	10,510	11,248	703	本駒込1丁目	2,376	2,659	2,937	561
関口1丁目	2,789	2,711	2,820	31	2丁目	2,868	3,020	2,895	27
2丁目	487	602	618	131	3丁目	2,210	2,110	2,088	△ 122
3丁目	422	592	597	175	4丁目	2,618	2,735	2,581	△ 37
計	3,698	3,905	4,035	337	5丁目	3,489	3,606	3,422	△ 67
					6丁目	1,911	2,026	2,009	98
					計	15,472	16,156	15,932	460

## ウ. 老年人口

老年人口は、この10年間で62町丁で増加しており、区全体では16.7%（5,597人）増となっている。前回の10年間（平成11年から平成21年）の20.8%（6,365人）増に比べると、増加率は低くなっている。増加率が100%を超えている地域は、後楽1丁目（412.5%）のみであり、水道1丁目（50.4%）、音羽1丁目（47.8%）、湯島1丁目（47.4%）と続いている。また、10%以上増加している地域は、68町丁のうち52町丁となっている。（表Ⅲ－7）

平成25年1月1日現在の各町丁別人口に占める老年人口の割合は、弥生1丁目（30.6%）がもっとも多く、次いで大塚4丁目（27.1%）、向丘2丁目（26.0%）となっており、20%を超える地域は、37町丁となっている。10%未満の地域は前回と同様に後楽1丁目（6.6%）と本郷7丁目（3.0%）の2町丁のみとなっている。（図Ⅲ－3）

図Ⅲ－3 町丁別老年(65歳以上)人口の割合（平成25年1月1日）



表Ⅲ－7 町丁別老年(65歳以上)人口の推移

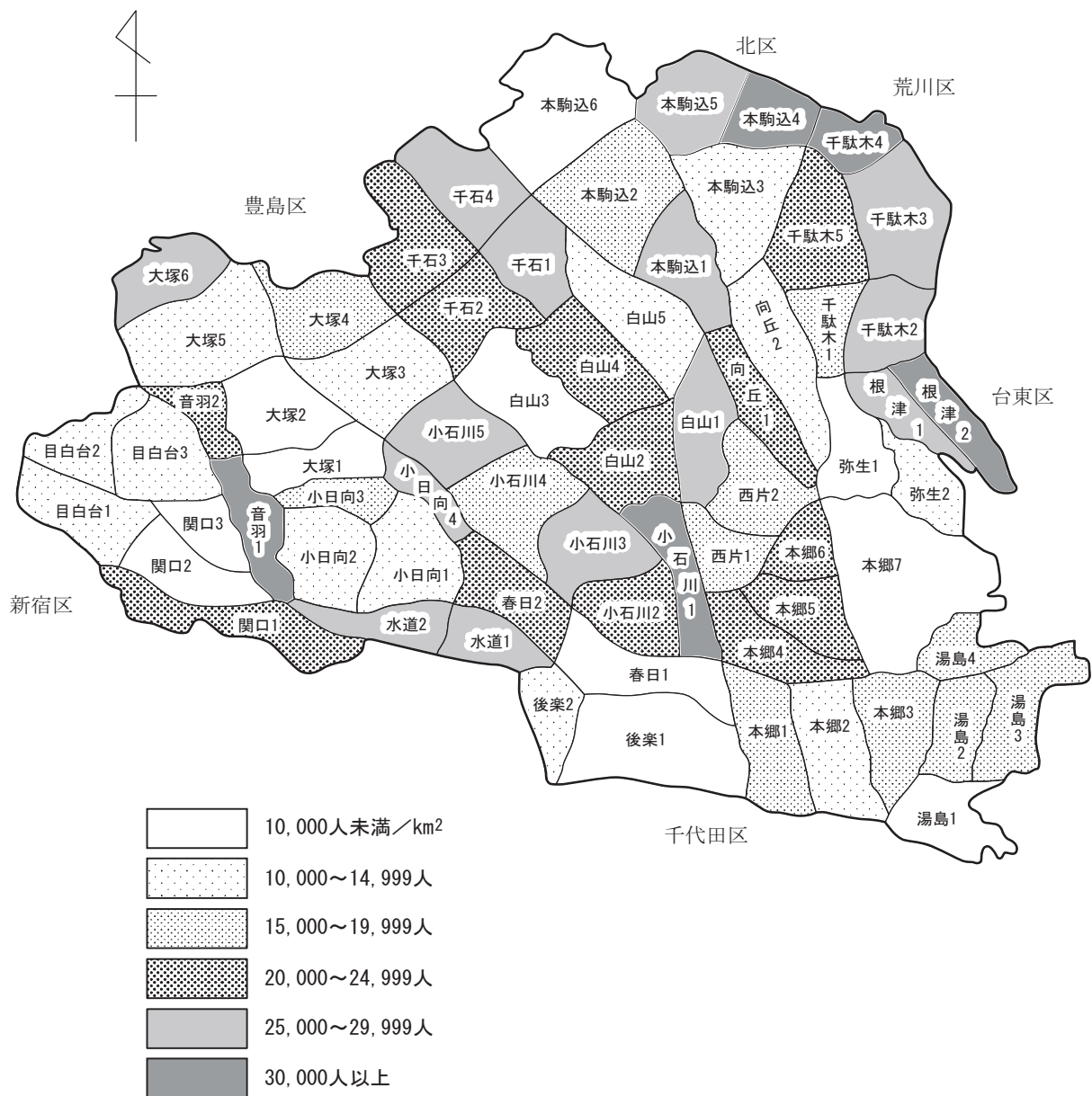
(各年1月1日現在)

町丁名	平成15年	平成20年	平成25年	増減 15～25	町丁名	平成15年	平成20年	平成25年	増減 15～25
総数	33,516	36,362	39,113	5,597	目白台1丁目	314	337	372	58
後楽1丁目	8	29	41	33	2丁目	427	422	440	13
2丁目	276	239	295	19	3丁目	481	502	537	56
計	284	268	336	52	計	1,222	1,261	1,349	127
春日1丁目	223	293	308	85	音羽1丁目	404	508	597	193
2丁目	379	443	538	159	2丁目	239	282	286	47
計	602	736	846	244	計	643	790	883	240
小石川1丁目	388	492	548	160	本郷1丁目	539	606	712	173
2丁目	574	648	690	116	2丁目	518	568	580	62
3丁目	732	790	856	124	3丁目	481	527	549	68
4丁目	525	561	647	122	4丁目	771	826	888	117
5丁目	755	819	885	130	5丁目	543	597	633	90
計	2,974	3,310	3,626	652	6丁目	294	304	305	11
白山1丁目	739	852	942	203	7丁目	14	11	13	△1
2丁目	691	759	819	128	計	3,160	3,439	3,680	520
3丁目	221	220	220	△1	湯島1丁目	78	81	115	37
4丁目	771	818	922	151	2丁目	424	435	454	30
5丁目	601	628	666	65	3丁目	464	557	566	102
計	3,023	3,277	3,569	546	4丁目	370	433	482	112
千石1丁目	627	660	715	88	計	1,336	1,506	1,617	281
2丁目	713	799	807	94	西片1丁目	366	407	448	82
3丁目	808	744	884	76	2丁目	576	582	567	△9
4丁目	1,034	1,079	1,060	26	計	942	989	1,015	73
計	3,182	3,282	3,466	284	向丘1丁目	459	497	584	125
水道1丁目	232	319	349	117	2丁目	700	806	800	100
2丁目	363	418	439	76	計	1,159	1,303	1,384	225
計	595	737	788	193	弥生1丁目	107	119	132	25
小日向1丁目	416	457	490	74	2丁目	248	277	285	37
2丁目	470	463	515	45	計	355	396	417	62
3丁目	283	280	305	22	根津1丁目	408	494	500	92
4丁目	133	170	189	56	2丁目	741	759	841	100
計	1,302	1,370	1,499	197	計	1,149	1,253	1,341	192
大塚1丁目	108	103	145	37	千駄木1丁目	312	314	335	23
2丁目	320	334	363	43	2丁目	755	828	887	132
3丁目	492	478	484	△8	3丁目	955	1,044	1,102	147
4丁目	721	719	755	34	4丁目	389	424	512	123
5丁目	724	745	804	80	5丁目	1,110	1,129	1,078	△32
6丁目	645	671	731	86	計	3,521	3,739	3,914	393
計	3,010	3,050	3,282	272	本駒込1丁目	631	668	739	108
関口1丁目	601	672	762	161	2丁目	769	875	897	128
2丁目	104	123	145	41	3丁目	740	716	717	△23
3丁目	117	144	157	40	4丁目	705	836	910	205
計	822	939	1,064	242	5丁目	882	1,013	1,055	173
					6丁目	508	609	719	211
					計	4,235	4,717	5,037	802

### ③ 人口密度

平成25年1月1日現在の区全体の人口密度は、17,181人/㎢で前回調査時（平成21年）の16,614人/㎢と比べると3.4%増となっている。町丁ごとにみると、千駄木4丁目（43,873人/㎢）が最も高く、次いで、音羽1丁目（31,719人/㎢）、本駒込4丁目（31,000人/㎢）、根津2丁目（30,965人/㎢）の順となっており、人口密度が30,000人を超える地域は小石川1丁目（30,474人/㎢）を含む5町丁となった。反対に人口密度が低いのは、本郷7丁目（995人/㎢）、後楽1丁目（1,879人/㎢）、弥生1丁目（2,667人/㎢）の順となっている。（図Ⅲ－4）

図Ⅲ－4 人口密度（平成25年1月1日）



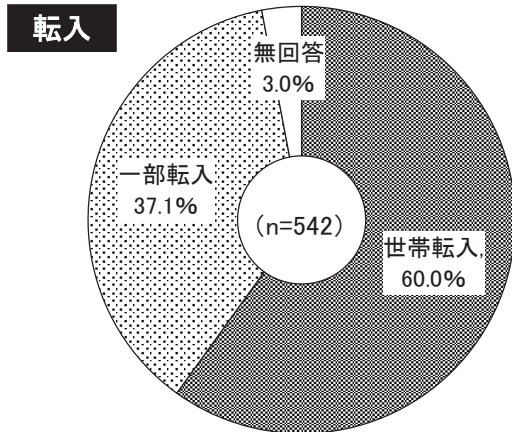


## 2. 調査結果の分析

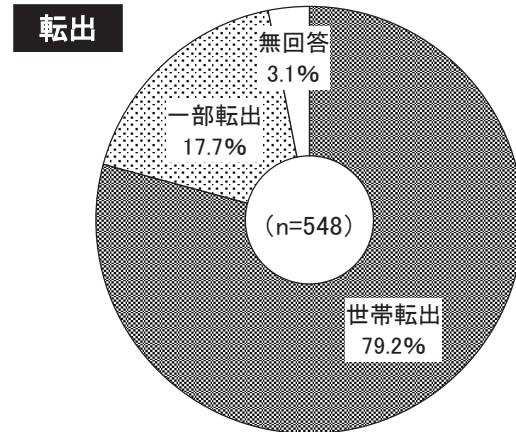
### 1) 調査回答者特性

#### (1) 世帯構成

図Ⅲ-5 世帯構成【転入】

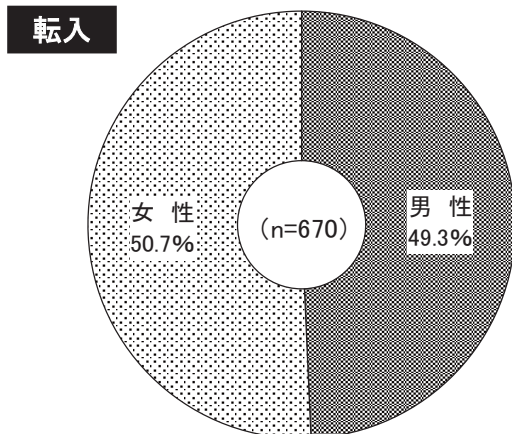


図Ⅲ-6 世帯構成【転出】

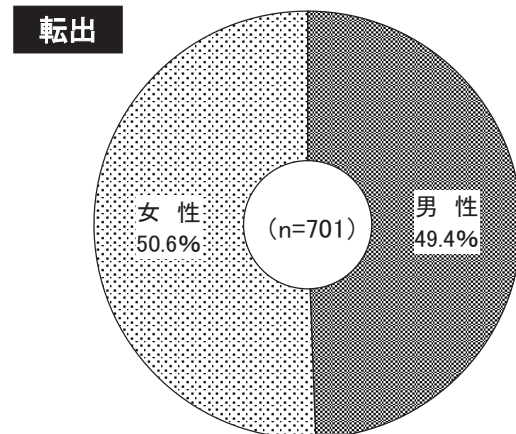


#### (2) 男女別人員（移動実人員）

図Ⅲ-7 男女別人員【転入】

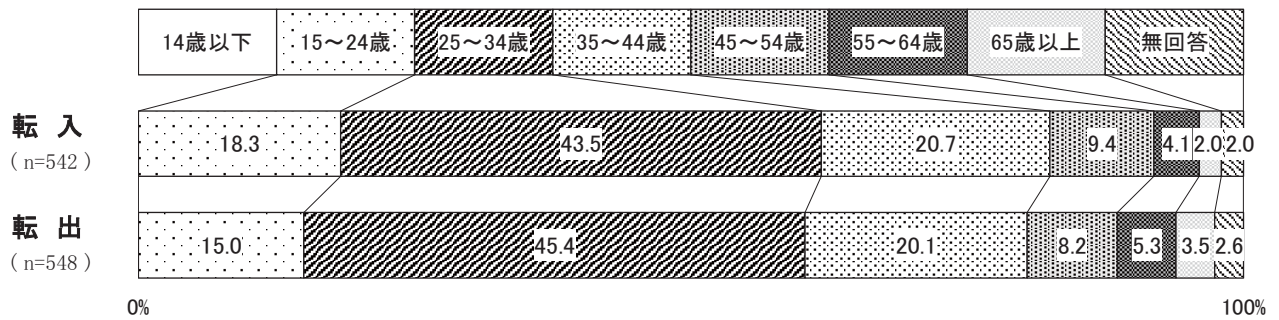


図Ⅲ-8 男女別人員【転出】



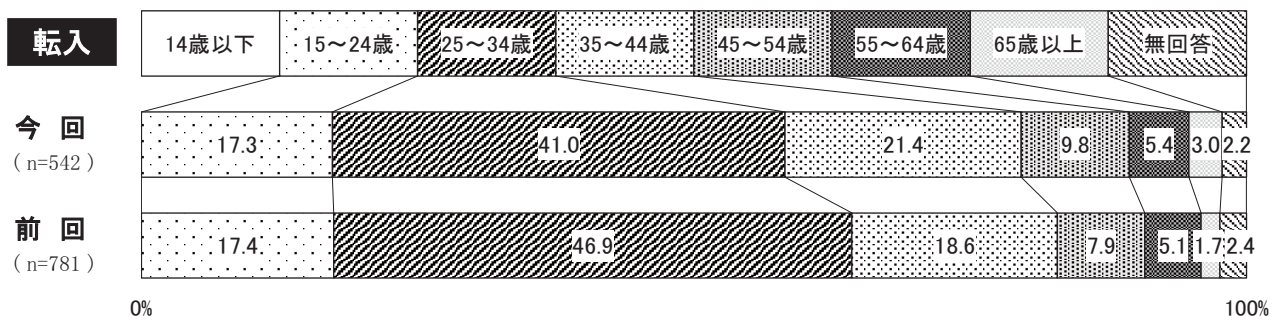
### (3) 回答者の年齢構成

図Ⅲ－9 回答者の年齢構成

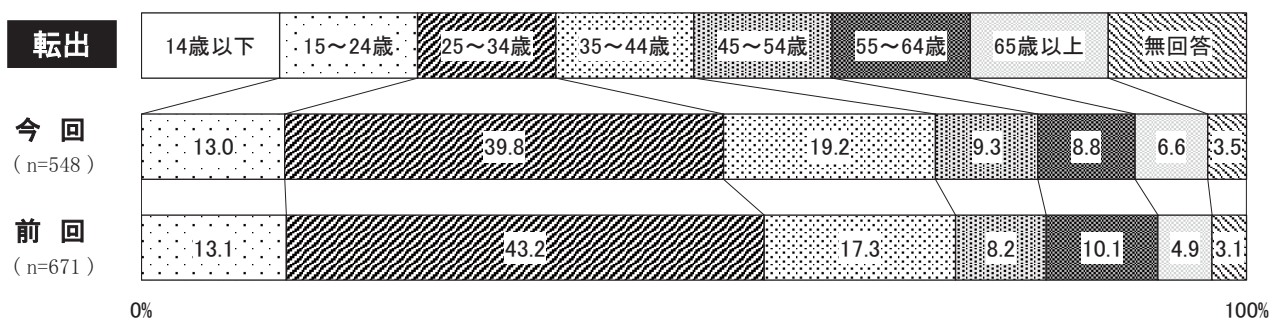


### (4) 世帯主又は代表者の年齢構成

図Ⅲ－10 世帯主又は代表者の年齢構成【転入】



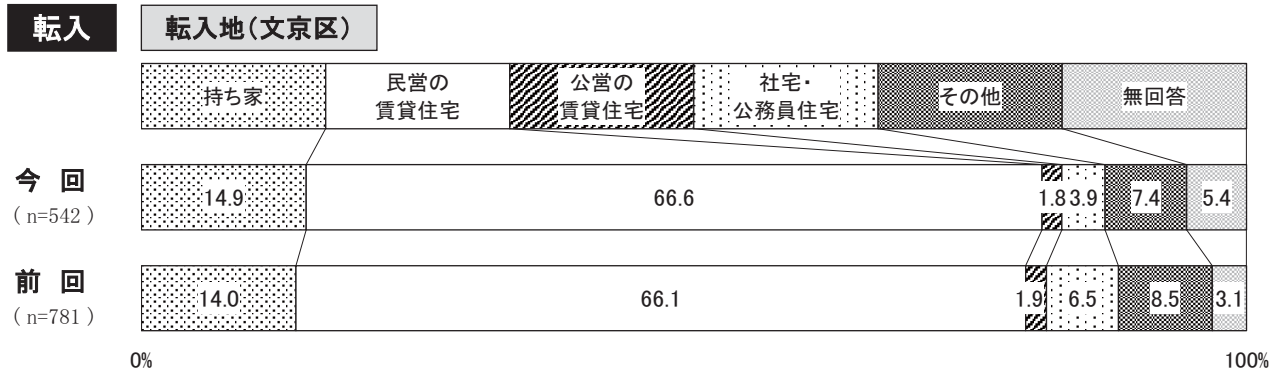
図Ⅲ－11 世帯主又は代表者の年齢構成【転出】



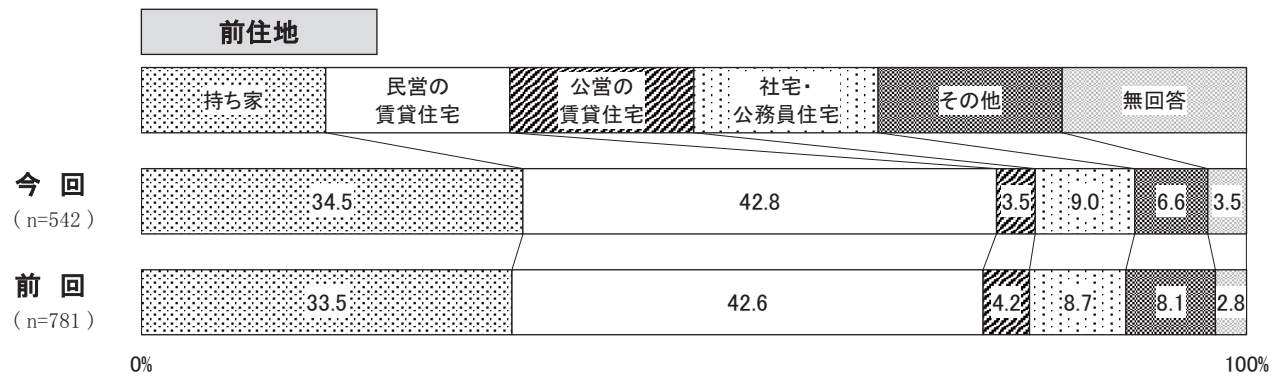
## (5) 住宅の種類

### ① 転入

図Ⅲ-12 住宅の種類【転入地(文京区)】

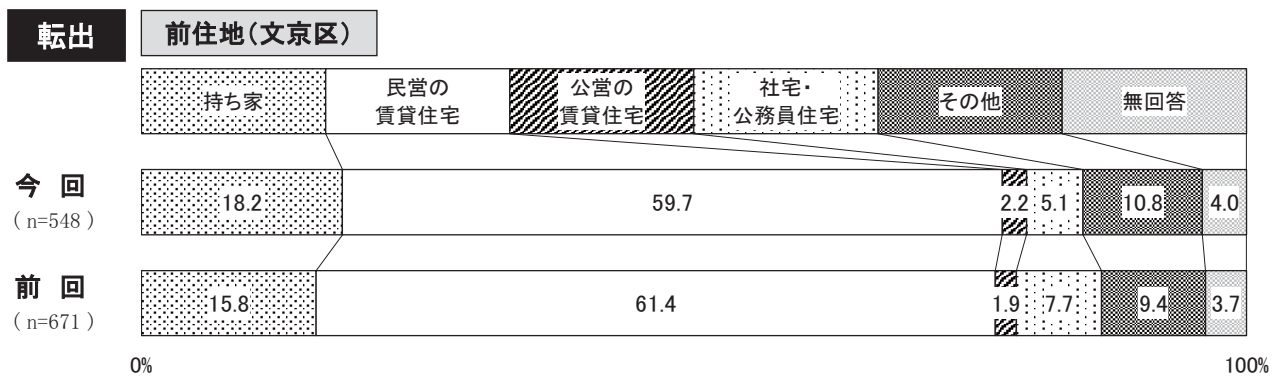


図Ⅲ-13 住宅の種類【前住地】

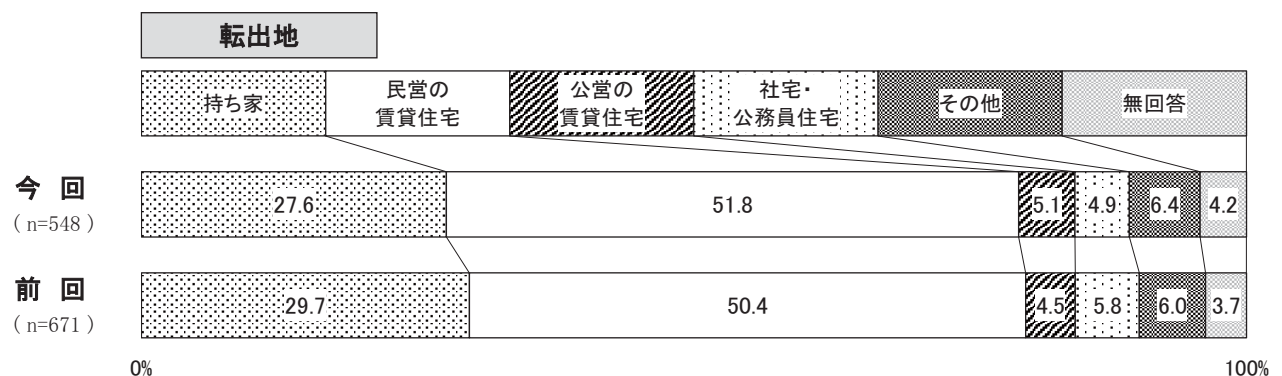


### ② 転出

図Ⅲ-14 住宅の種類【前住地(文京区)】

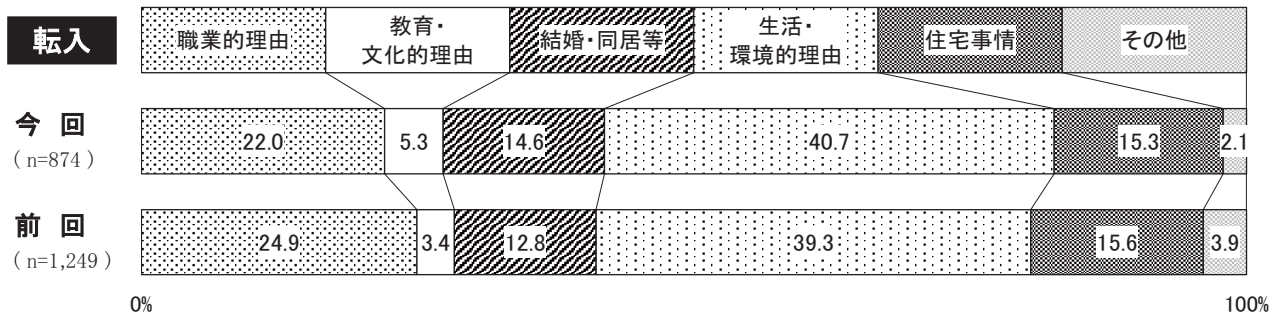


図Ⅲ-15 住宅の種類【転出地】

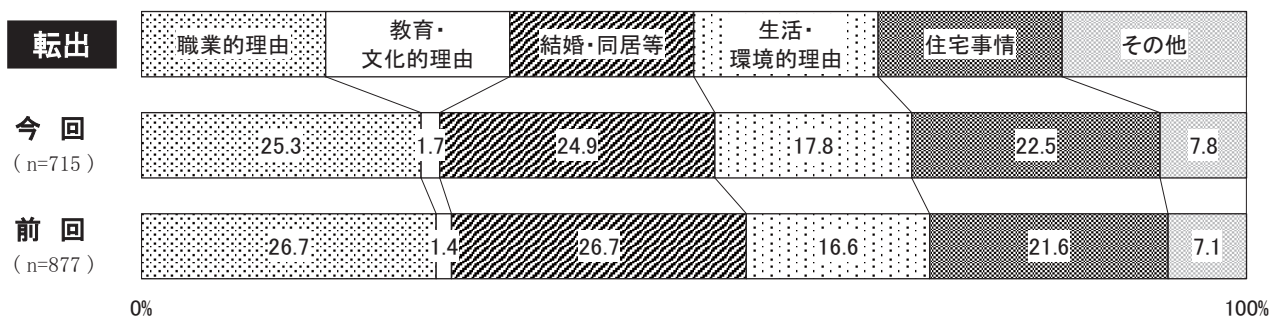


(6) 移動理由

図Ⅲ-16 移動理由【転入】

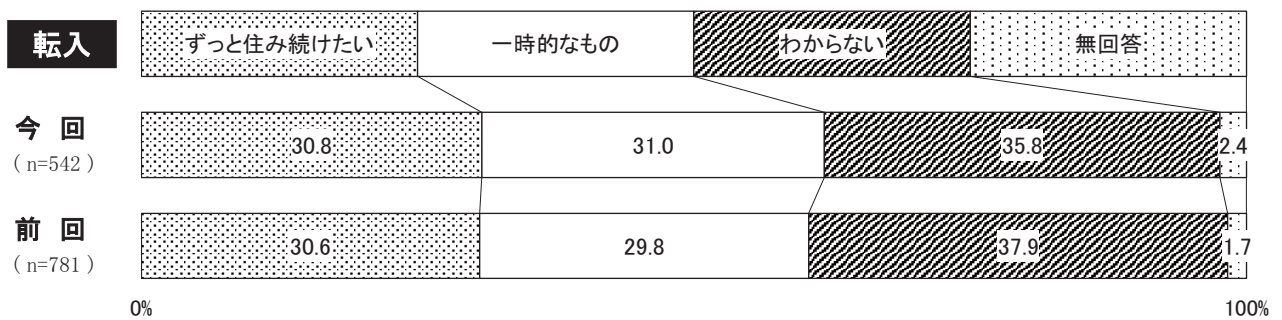


図Ⅲ-17 移動理由【転出】

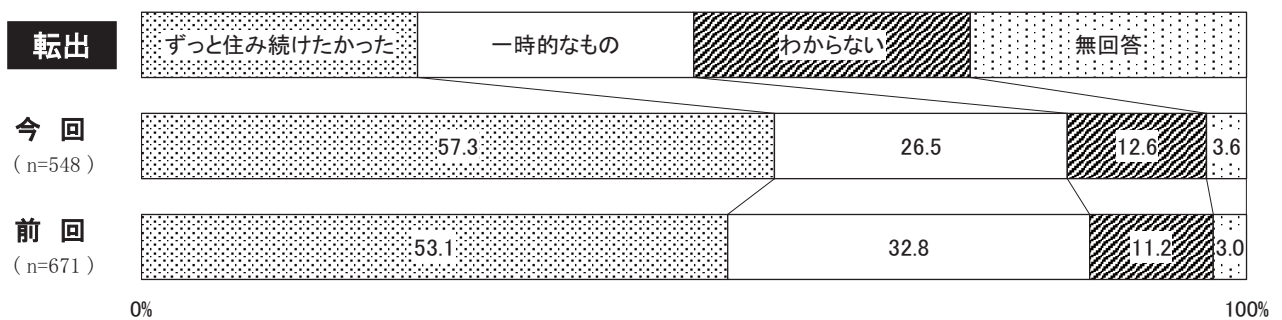


(7) 定住志向

図Ⅲ-18 定住志向【転入】



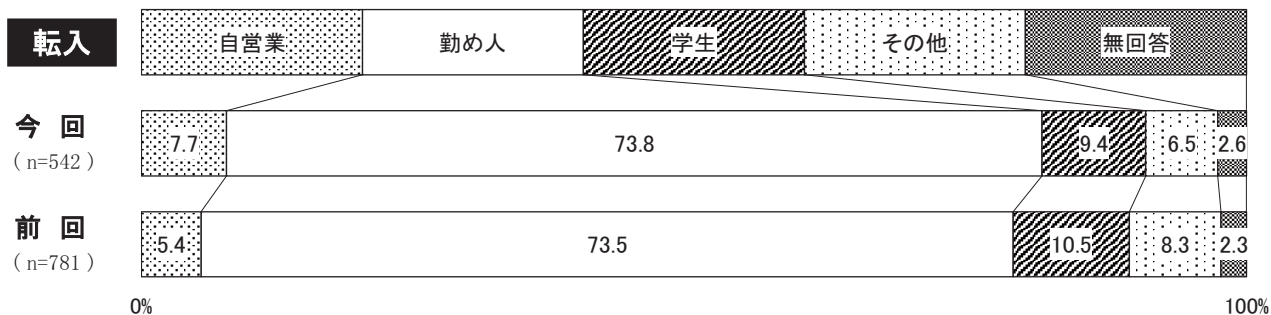
図Ⅲ-19 定住志向【転出】



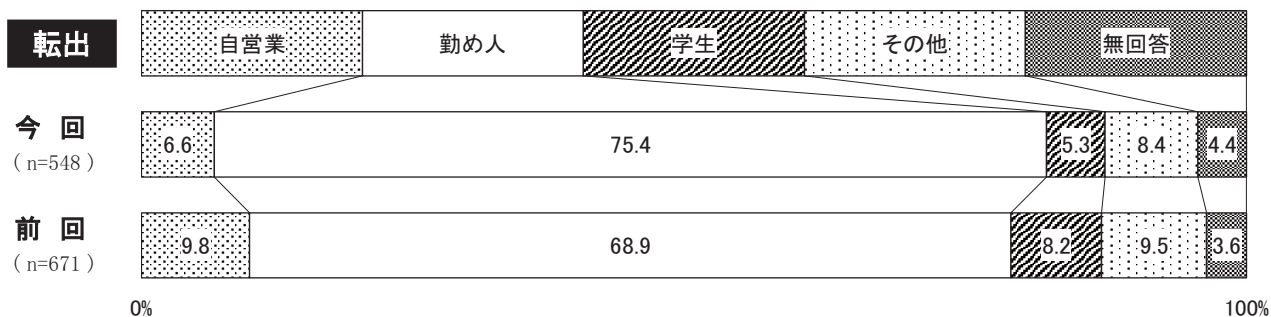
(8) 世帯主又は代表者の就労状況

① 職業

図Ⅲ-20 職業【転入】

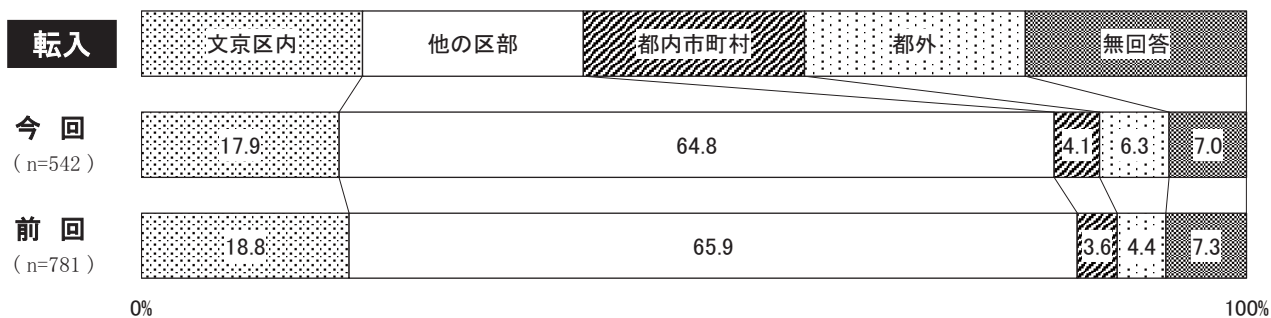


図Ⅲ-21 職業【転出】

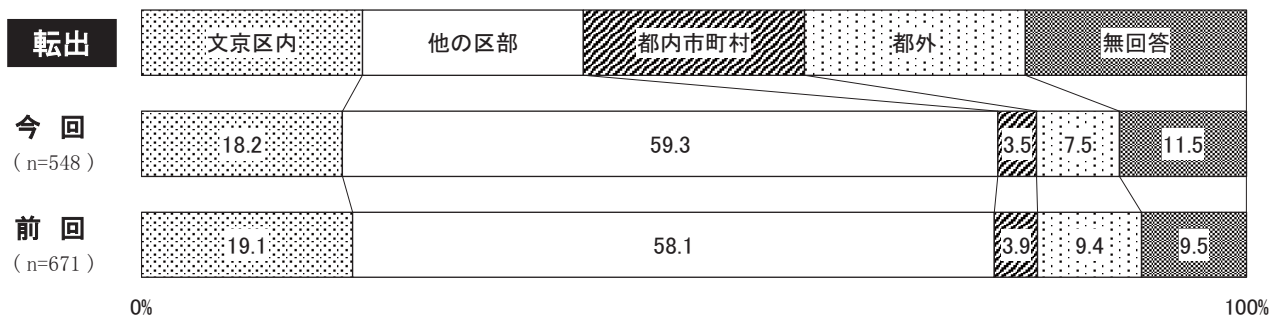


② 就業地・通学先

図Ⅲ-22 就業地・通学先【転入】



図Ⅲ-23 就業地・通学先【転出】



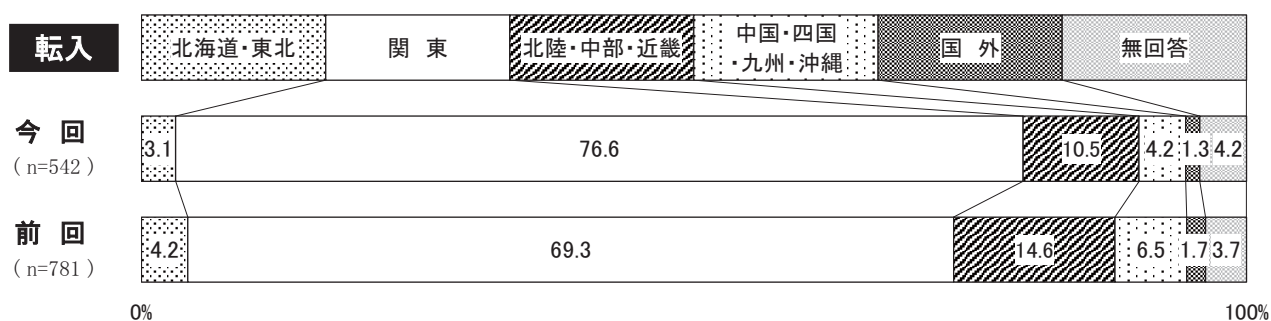
## 2) 人口移動の内訳

### (1) 地方別移動

#### ① 転入

地方別移動状況を見ると、転入については、関東（76.6%）がもっとも多く、次いで北陸・中部・近畿（10.5%）、中国・四国・九州・沖縄（4.2%）、北海道・東北（3.1%）、国外（1.3%）の順となっている。前回と比較すると、関東が7.3ポイント増加し、北陸・中部・近畿が4.1ポイント減少している。（図Ⅲ-24）

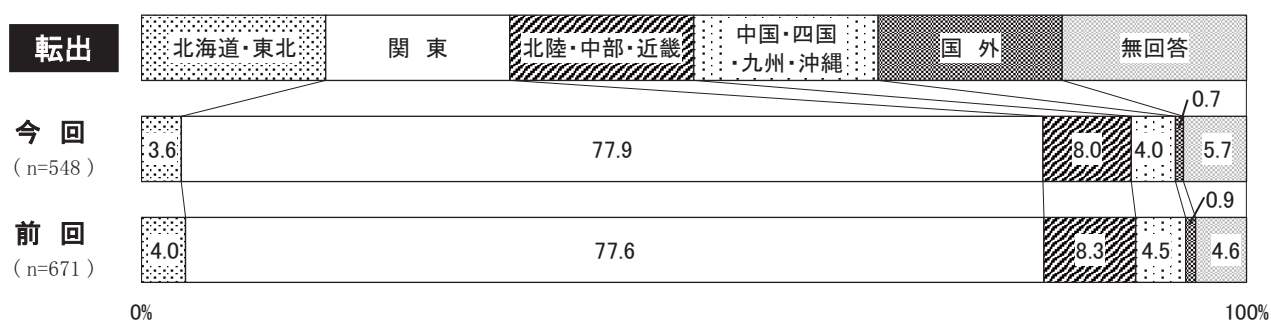
図Ⅲ-24 地方別移動状況【転入】



#### ② 転出

転出においても、関東（77.9%）がもっとも多く、次いで北陸・中部・近畿（8.0%）、中国・四国・九州・沖縄（4.0%）、北海道・東北（3.6%）、国外（0.7%）となっており、前回と比較して大きな差異はみられない。（図Ⅲ-25）

図Ⅲ-25 地方別移動状況【転出】

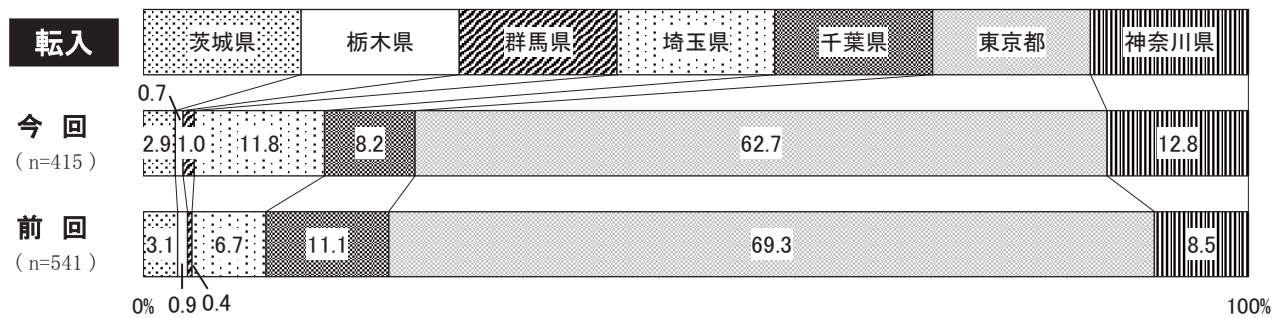


## (2) 関東圏移動

### ① 転入

文京区の転入・転出の大半を占める関東圏の移動のうち転入をみると、東京都（62.7%）からの転入がもっとも多く、次いで神奈川県（12.8%）、埼玉県（11.8%）、千葉県（8.2%）の順となっている。前回と比較すると、埼玉県が5.1ポイント、神奈川県が4.3ポイント増加し、東京都が6.6ポイント減少している。（図Ⅲ-26）

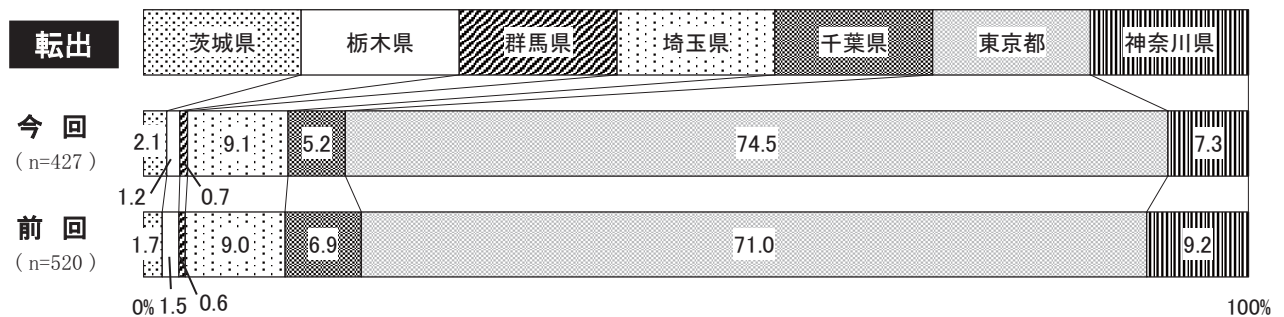
図Ⅲ-26 関東圏移動状況【転入】



### ② 転出

転出をみると、東京都（74.5%）への転出がもっとも多く、次いで埼玉県（9.1%）、神奈川県（7.3%）、千葉県（5.2%）の順となっている。前回と比較すると、東京都が3.5ポイント増加している。（図Ⅲ-27）

図Ⅲ-27 関東圏移動状況【転出】



### (3) 都内間移動

都内間移動では、転入は前回と同様に区部間移動が85%を超え、転出は前回より6.4ポイント増加し、95.0%を占めている。

区別にみると、転入では新宿区(9.2%)からがもっとも多く、次いで世田谷区、板橋区、練馬区(ともに6.2%)の順となっている。転出は、豊島区(14.2%)への転出がもっとも多く、次いで北区(9.7%)、新宿区(8.8%)、板橋区(7.2%)の順となっている。前回と比較すると、転入は前回第1位の豊島区が今回は第5位となり、前回第3位の新宿区が今回は第1位となっている。転出は前回・今回ともに豊島区がもっとも多い。

また、隣接6区(千代田区・新宿区・台東区・豊島区・北区・荒川区)との移動についてみると、転入では前回より2.5ポイント増加し29.5%、転出では6.1ポイント増加し44.9%となっている。

区部以外(市・郡・島部)との移動は、転入では前回とほぼ同率で14.2%、転出では6.4ポイント減少し5.0%となっている。(表Ⅲ-8)

表Ⅲ-8 都内地区別転入・転出件数

区 分	転 入				転 出			
	前 回		今 回		前 回		今 回	
	件 数 (件)	構成比 (%)	件 数 (件)	構成比 (%)	件 数 (件)	構成比 (%)	件 数 (件)	構成比 (%)
千代田区	9	2.4%	10	3.8%	6	1.6%	10	3.1%
中央区	8	2.1%	8	3.1%	13	3.5%	8	2.5%
港区	12	3.2%	12	4.6%	12	3.2%	14	4.4%
新宿区	23	6.1%	24	9.2%	24	6.5%	28	8.8%
台東区	13	3.5%	13	5.0%	22	5.9%	14	4.4%
墨田区	6	1.6%	5	1.9%	6	1.6%	7	2.2%
江東区	13	3.5%	12	4.6%	12	3.2%	9	2.8%
品川区	18	4.8%	6	2.3%	8	2.2%	11	3.5%
目黒区	5	1.3%	6	2.3%	6	1.6%	9	2.8%
大田区	17	4.5%	6	2.3%	11	3.0%	7	2.2%
世田谷区	23	6.1%	16	6.2%	19	5.1%	21	6.6%
渋谷区	13	3.5%	6	2.3%	8	2.2%	10	3.1%
中野区	18	4.8%	7	2.7%	7	1.9%	6	1.9%
杉並区	18	4.8%	8	3.1%	10	2.7%	7	2.2%
豊島区	37	9.9%	15	5.8%	47	12.7%	45	14.2%
北区	12	3.2%	10	3.8%	26	7.0%	31	9.7%
荒川区	7	1.9%	5	1.9%	19	5.1%	15	4.7%
板橋区	28	7.5%	16	6.2%	22	5.9%	23	7.2%
練馬区	19	5.1%	16	6.2%	19	5.1%	8	2.5%
足立区	6	1.6%	10	3.8%	16	4.3%	10	3.1%
葛飾区	6	1.6%	6	2.3%	7	1.9%	3	0.9%
江戸川区	11	2.9%	6	2.3%	8	2.2%	6	1.9%
23区計	322	85.9%	223	85.8%	328	88.6%	302	95.0%
区部以外 (市・郡・島部)	53	14.1%	37	14.2%	42	11.4%	16	5.0%
合 計	375	100.0%	260	100.0%	370	100.0%	318	100.0%



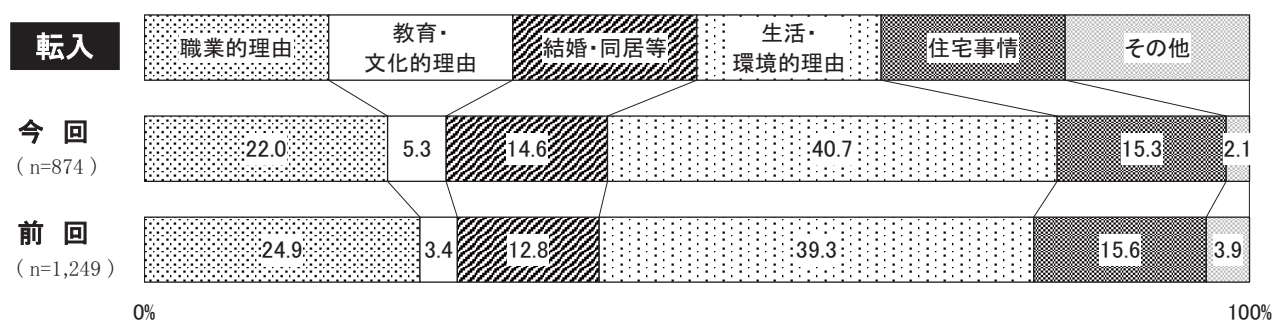
### 3) 理由別移動状況

#### (1) 世帯主等移動理由（全体）

##### ① 転入

転入理由をみると、「生活・環境的理由」（40.7%）がもっとも多く、次いで「職業的理由」（22.0%）、「住宅事情」（15.3%）の順となっている。前回と比較すると、「教育・文化的理由」が1.9ポイント、「結婚・同居等」が1.8ポイント増加し、「職業的理由」が2.9ポイント減少している。（図Ⅲ-28）

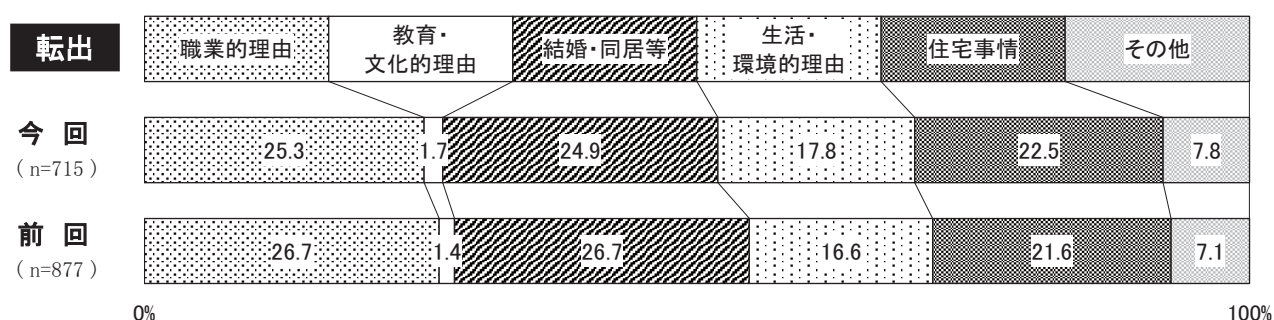
図Ⅲ-28 世帯主等転入理由（全体）



##### ② 転出

転出理由をみると、「職業的理由」（25.3%）がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」（24.9%）、「住宅事情」（22.5%）の順となっている。前回と比較すると、「生活・環境的理由」が1.2ポイント、「住宅事情」が0.9ポイント増加し、「結婚・同居等」が1.8ポイント、「職業的理由」が1.4ポイント減少している。（図Ⅲ-29）

図Ⅲ-29 世帯主等転出理由（全体）



### ③ 転入・転出別移動理由構成比の比較

移動理由別に転入と転出の割合を比較すると、「教育・文化的理由」と「生活・環境的理由」は転入の割合が転出を上回り、「職業的理由」「結婚・同居等」「住宅事情」は、転出が転入を上回っている。転入－転出について前回と比較すると、「教育・文化的理由」が前回（2.0%）から1.6ポイント増加し3.6%に、「結婚・同居等」も前回（△13.9%）から3.6ポイント増加し△10.3%となった。一方、「職業的理由」は前回（△1.8%）から1.5ポイント減少し△3.3%となった。（表Ⅲ－9）

表Ⅲ－9 転入・転出別移動理由構成比の比較（全体）

区 分	転 入		転 出		転入－転出	
	前回	今回	前回	今回	前回	今回
	(n=1,249)	(n=874)	(n=877)	(n=715)		
職 業 的 理 由	24.9%	22.0%	26.7%	25.3%	△ 1.8	△ 3.3
教 育 ・ 文 化 的 理 由	3.4%	5.3%	1.4%	1.7%	2.0	3.6
結 婚 ・ 同 居 等	12.8%	14.6%	26.7%	24.9%	△ 13.9	△ 10.3
生 活 ・ 環 境 的 理 由	39.3%	40.7%	16.6%	17.8%	22.7	22.9
住 宅 事 情	15.6%	15.3%	21.6%	22.5%	△ 6.0	△ 7.2
そ の 他	3.9%	2.1%	7.1%	7.8%	△ 3.2	△ 5.7
合 計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

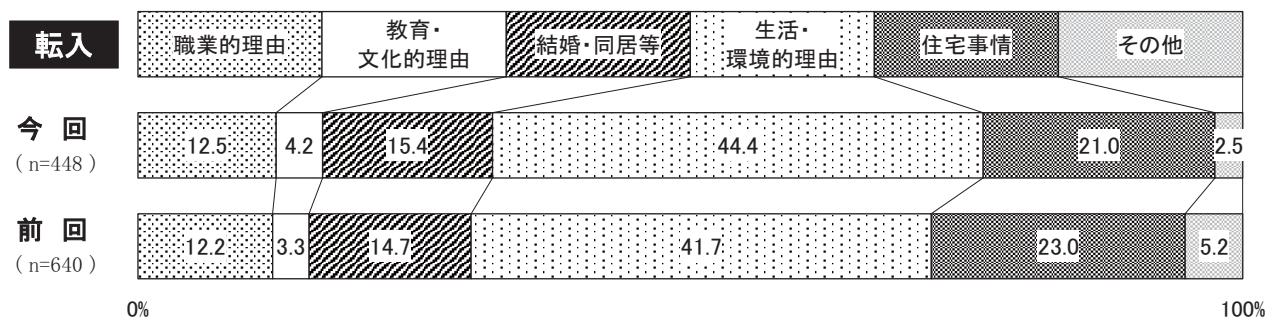
## （2）世帯主等移動理由（都内）

### ① 転入

都内から文京区への転入理由をみると、「生活・環境的理由」（44.4%）がもっとも多く、次いで「住宅事情」（21.0%）、「結婚・同居等」（15.4%）の順となっている。前回と比較すると、「生活・環境的理由」が2.7ポイント増加している。

（図Ⅲ－30）

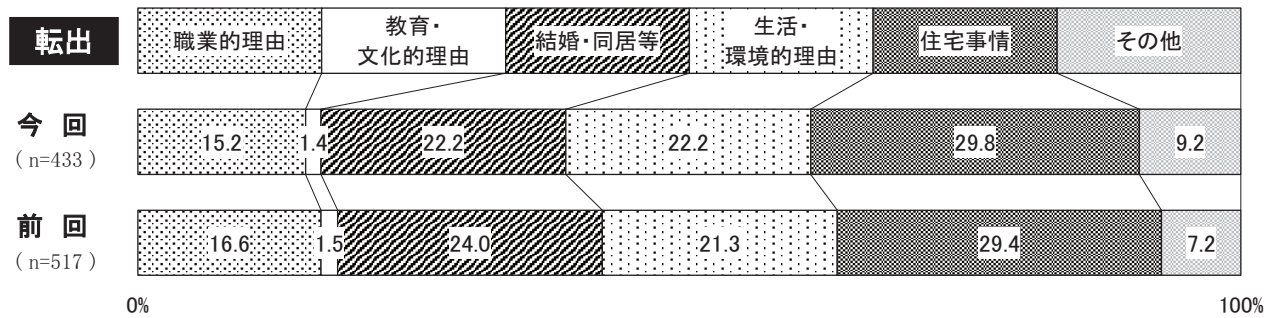
図Ⅲ－30 世帯主等転入理由（都内）



## ② 転出

文京区から都内への転出理由をみると、「住宅事情」（29.8%）がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」と「生活・環境的理由」（ともに22.2%）の順となっている。前回と比較すると、「生活・環境的理由」が0.9ポイント増加し、「結婚・同居等」が1.8ポイント減少している。（図Ⅲ－31）

図Ⅲ－31 世帯主等転出理由（都内）



## ③ 転入・転出別移動理由構成比の比較（都内）

移動理由別に転入と転出の割合を比較すると、「教育・文化的理由」と「生活・環境的理由」は、転入の割合が転出を上回り、「職業的理由」「結婚・同居等」「住宅事情」は、転出が転入を上回っている。転入－転出について前回と比較すると、「結婚・同居等」が前回（△9.3%）から2.5ポイント増加し△6.8%となった。一方、「住宅事情」は前回（△6.4%）から2.4ポイント減少し△8.8%となった。（表Ⅲ－10）

表Ⅲ－10 転入・転出別移動理由構成比の比較（都内）

区分	転入		転出		転入－転出	
	前回	今回	前回	今回	前回	今回
	(n=640)	(n=448)	(n=517)	(n=433)		
職業的理由	12.2%	12.5%	16.6%	15.2%	△ 4.4	△ 2.7
教育・文化的理由	3.3%	4.2%	1.5%	1.4%	1.8	2.8
結婚・同居等	14.7%	15.4%	24.0%	22.2%	△ 9.3	△ 6.8
生活・環境的理由	41.7%	44.4%	21.3%	22.2%	20.4	22.2
住宅事情	23.0%	21.0%	29.4%	29.8%	△ 6.4	△ 8.8
その他	5.2%	2.5%	7.2%	9.2%	△ 2.0	△ 6.7
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

### (3) 町名別移動理由

#### ① 転入

転入理由を町名別にみると、19地区中14地区では「生活・環境的理由」、3地区では「職業的理由」、2地区では「生活・環境的理由」と「職業的理由」が同率でもっとも多くなっている。

項目別では、「職業的理由」は小日向（37.5%）、目白台（35.3%）、千駄木（34.9%）の順となっている。

「教育・文化的理由」は向丘（15.6%）、春日（14.7%）、西片（14.3%）の順となっている。

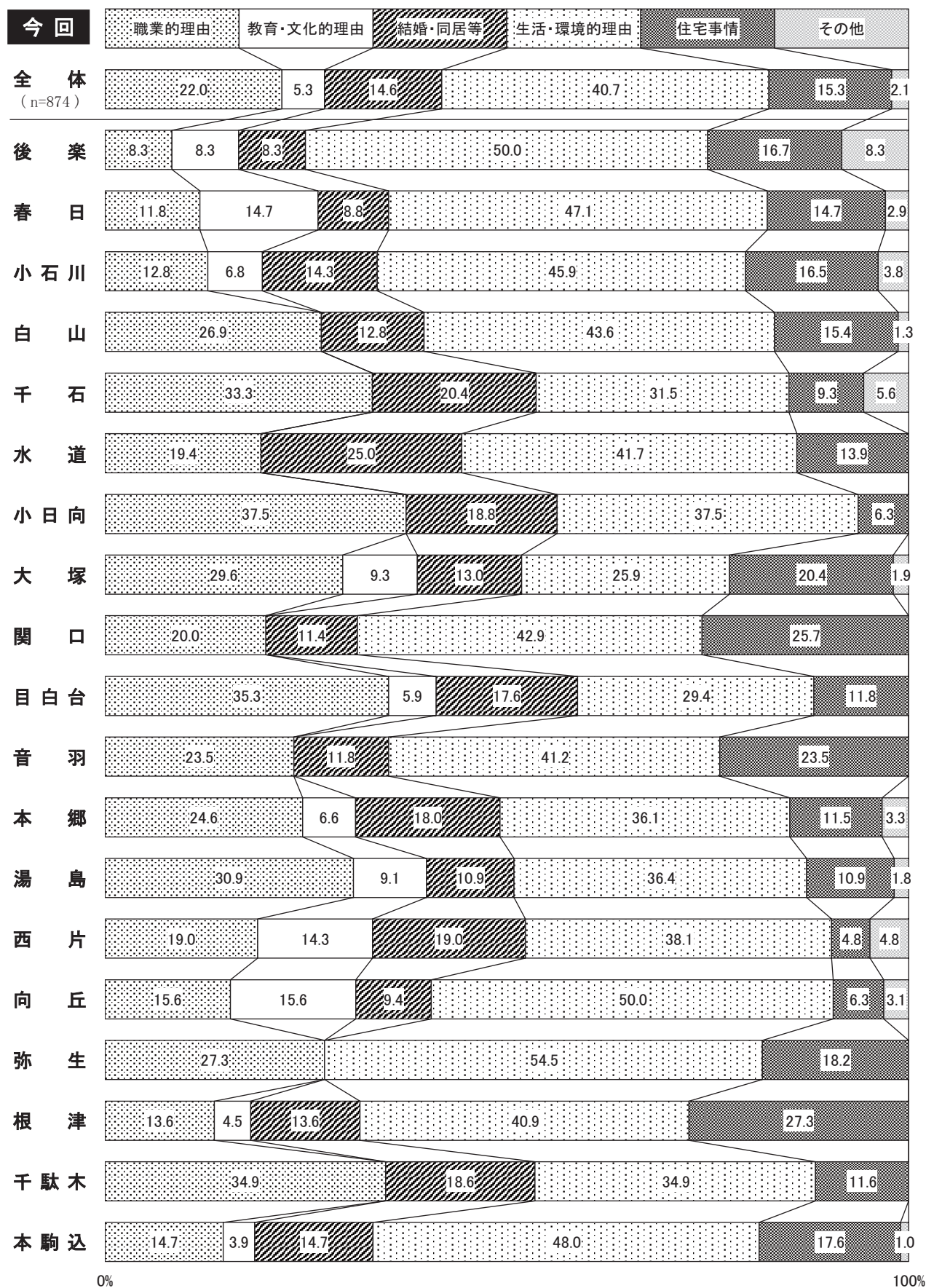
「結婚・同居等」は水道（25.0%）、千石（20.4%）、西片（19.0%）の順となっている。

「生活・環境的理由」は弥生（54.5%）、後楽と向丘（ともに50.0%）の順となっている。

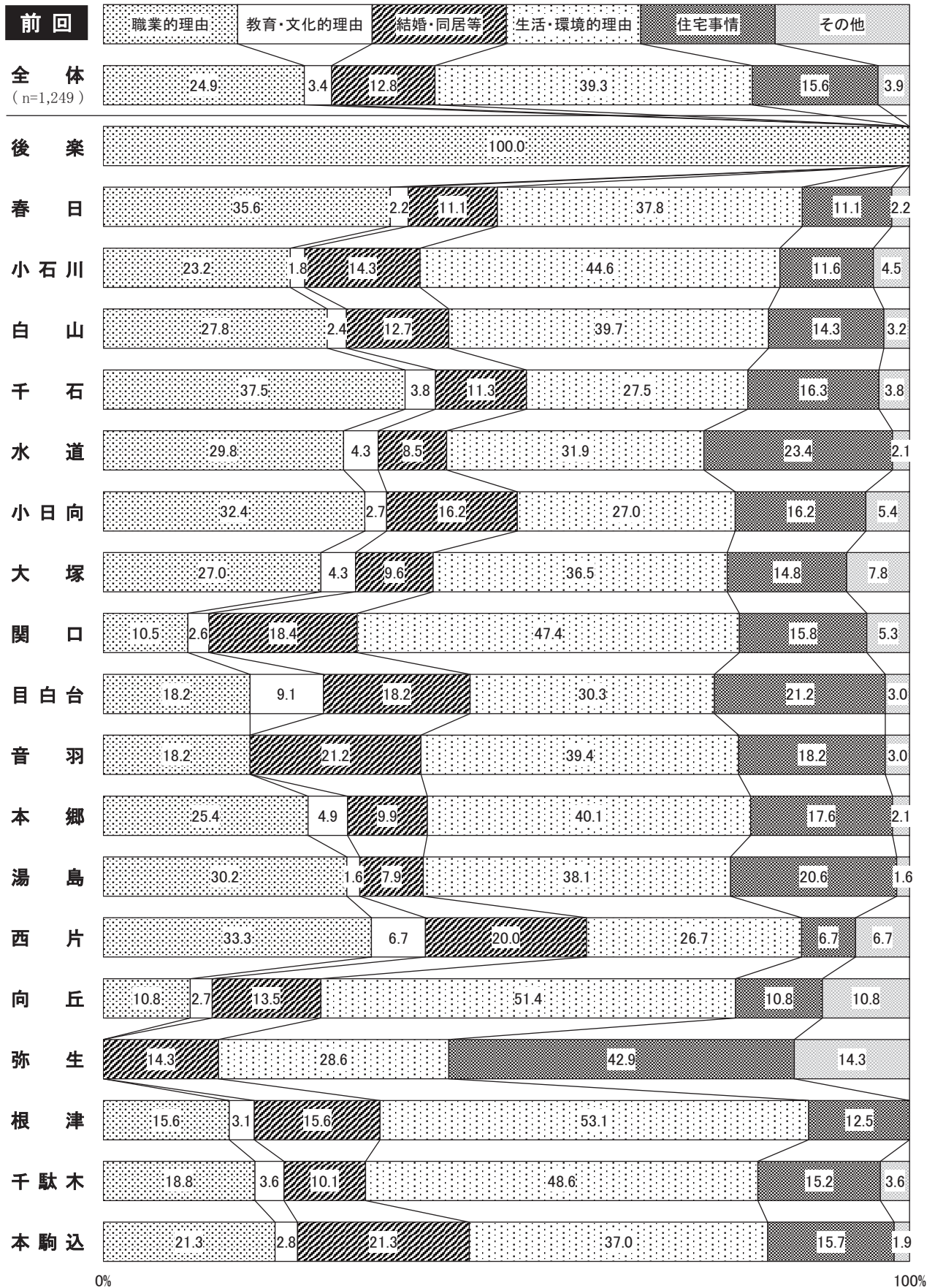
「住宅事情」は根津（27.3%）、関口（25.7%）、音羽（23.5%）の順となっている。

（図Ⅲ－32）

図Ⅲ-32 転入地(町名)別転入理由【今回】



図Ⅲ-33 転入地(町名)別転入理由【前回】



## ② 転出

転出理由を町名別にみると、19地区中7地区では「職業的理由」が、4地区では「結婚・同居等」が、4地区では「住宅事情」がそれぞれもっとも多くなっている。残りの地区においては、春日では「結婚・同居等」と「生活・環境的理由」、小日向では「職業的理由」と「結婚・同居等」と「生活・環境的理由」がそれぞれもっとも多くなっている。（後楽と弥生は、回答数が10未満のためコメントを省略している。）

項目別では、「職業的理由」は根津（50.0%）、関口と向丘（ともに40.0%）の順となっている。

「教育・文化的理由」は全体でも1.7%と低く、10%を超える地区はみられない。

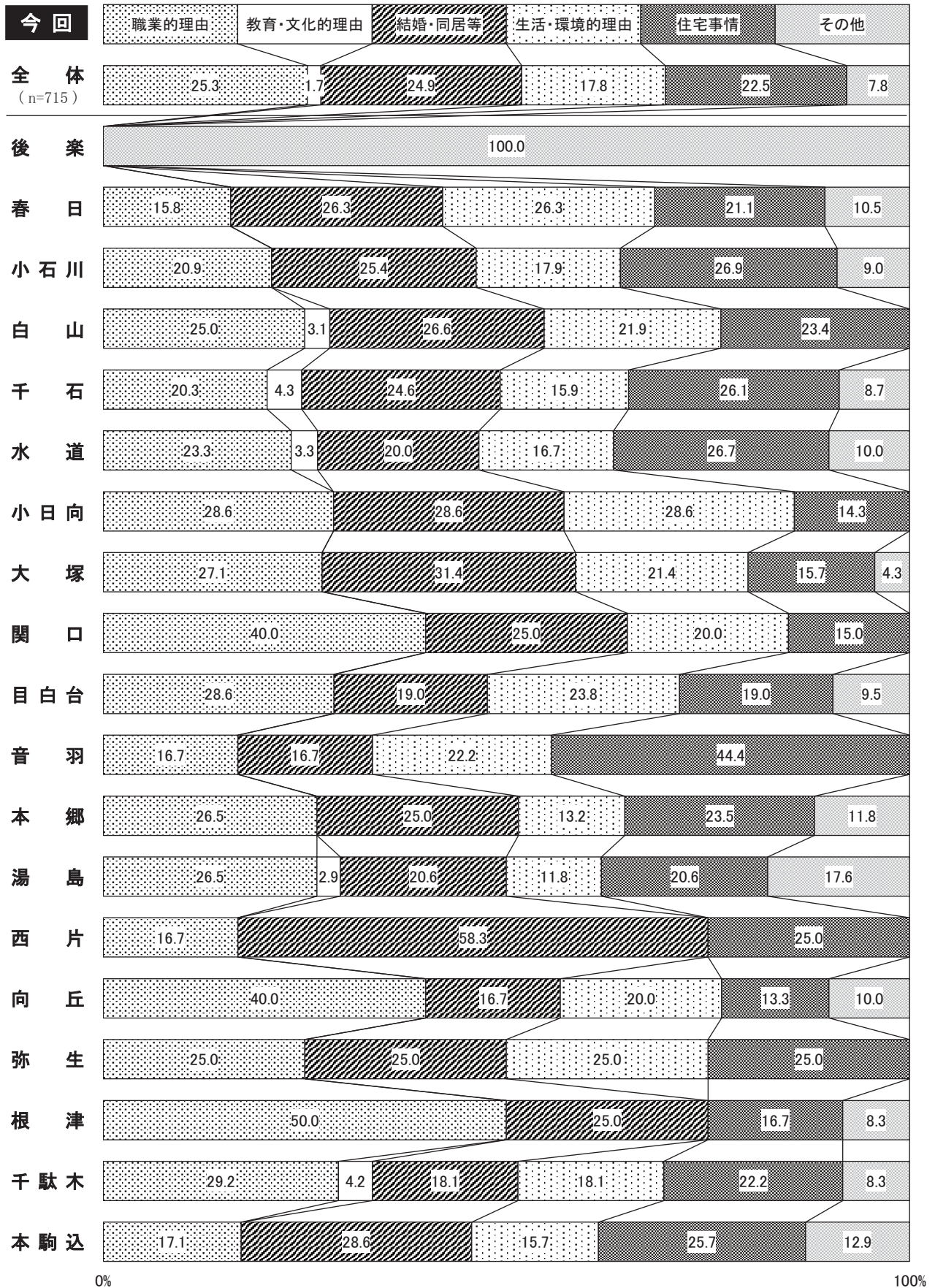
「結婚・同居等」は西片（58.3%）、大塚（31.4%）、小日向と本駒込（ともに28.6%）の順となっている。

「生活・環境的理由」は小日向（28.6%）、春日（26.3%）、目白台（23.8%）の順となっている。

「住宅事情」は音羽（44.4%）、小石川（26.9%）、水道（26.7%）の順となっている。

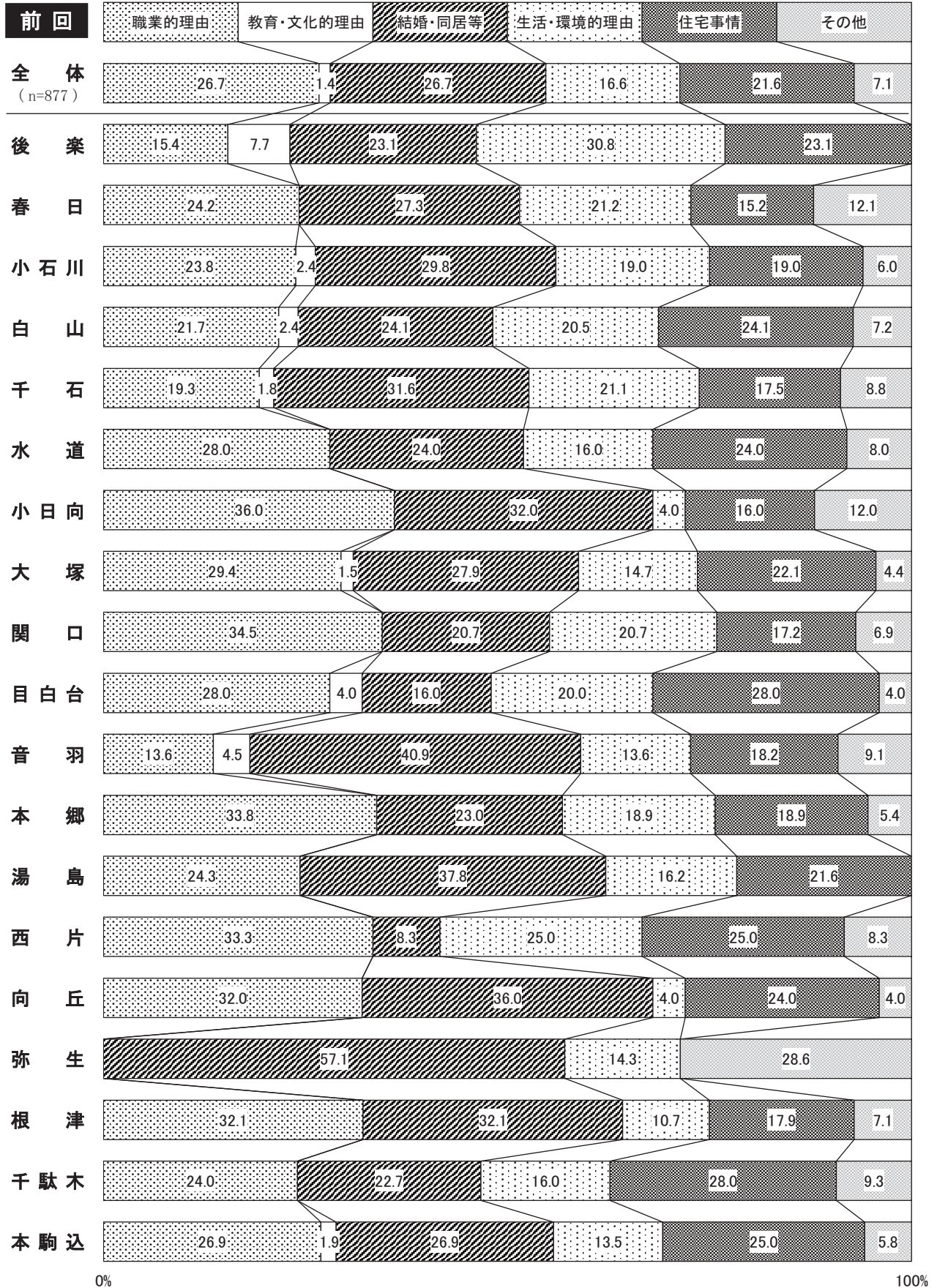
（図Ⅲ－34）

図Ⅲ-34 前住地(町名)別転出理由【今回】





図Ⅲ-35 前住地(町名)別転出理由【前回】



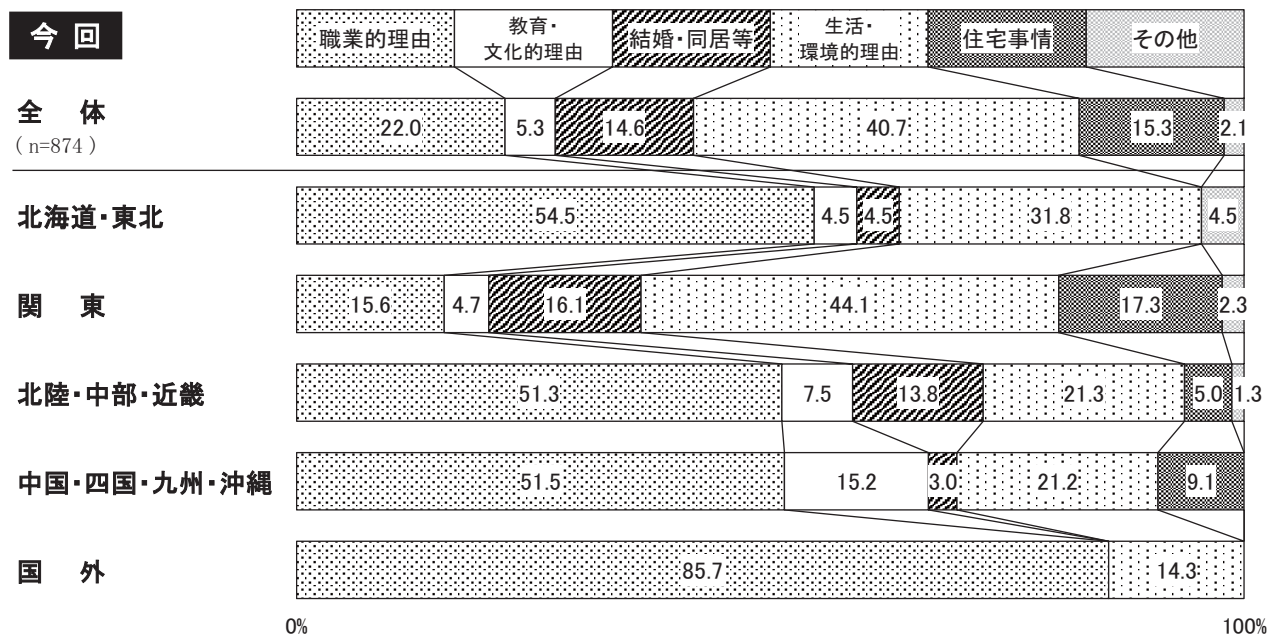
#### (4) 地方別移動理由 (全国)

##### ① 転入

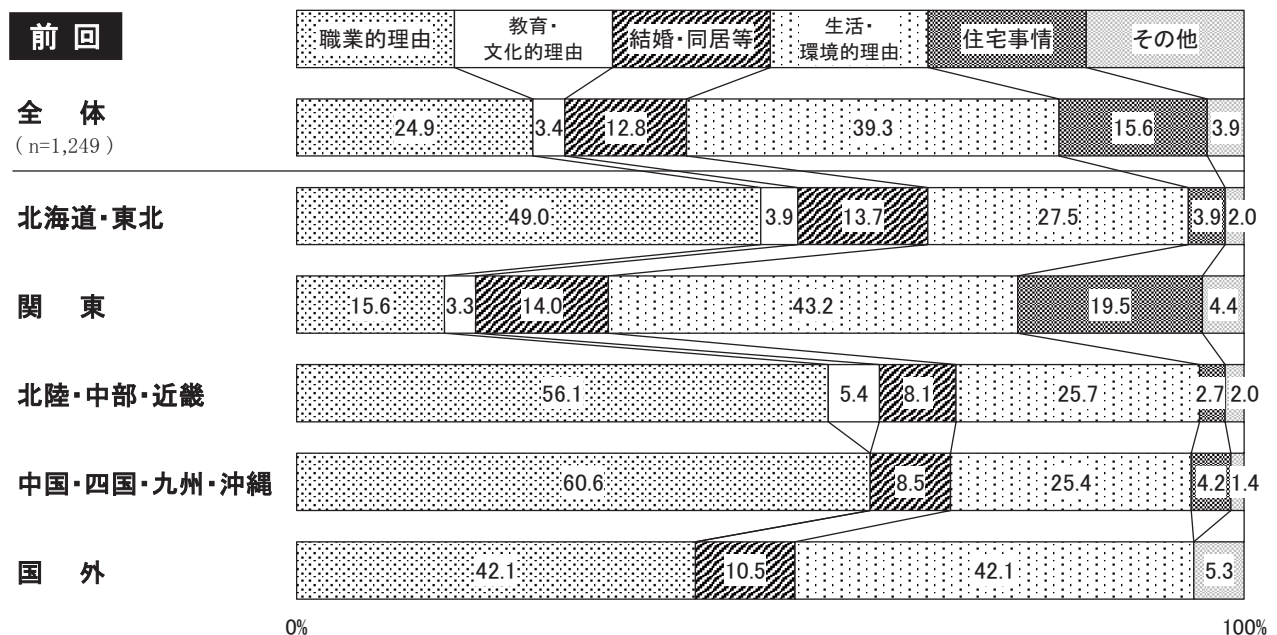
前住地(地方)別に転入理由をみると、関東以外の各地方では「職業的理由」が50%を上回りもっとも多くなっている。

関東では「生活・環境的理由」(44.1%)がもっとも多く、次いで「住宅事情」(17.3%)、「結婚・同居等」(16.1%)の順となっている。前回と比較して大きな差異はみられない。(国外は回答数が少ないためコメントを省略している。)(図Ⅲ-36、37)

図Ⅲ-36 前住地(地方)別転入理由【今回】



図Ⅲ-37 前住地(地方)別転入理由【前回】

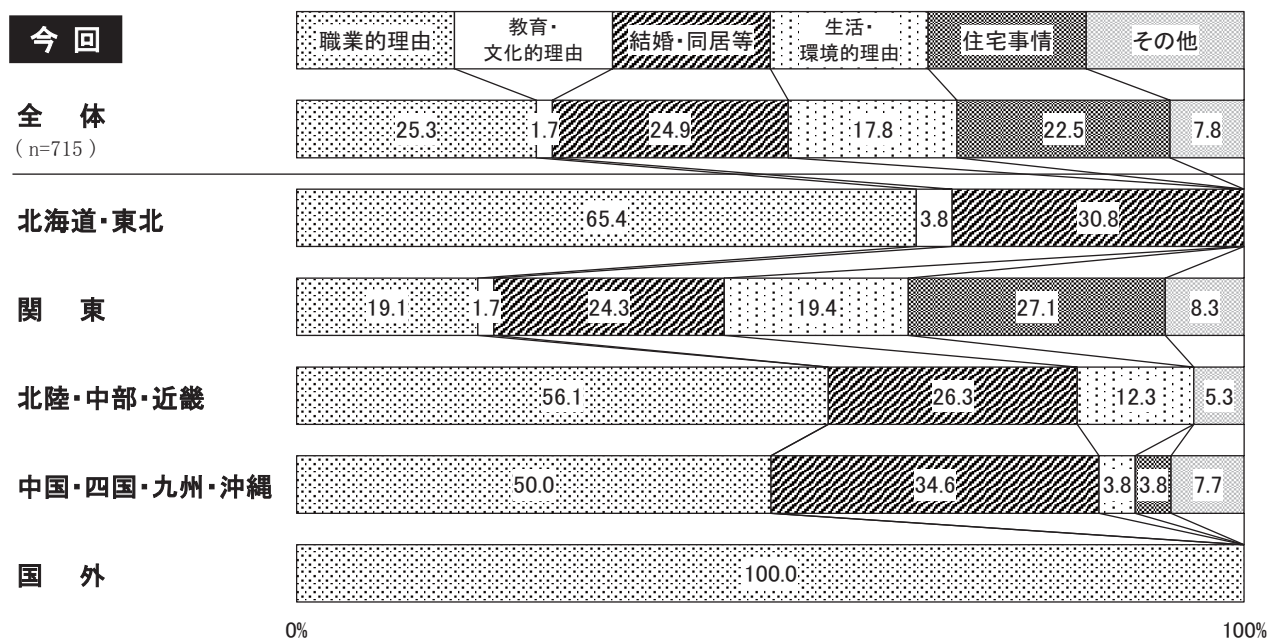


## ② 転出

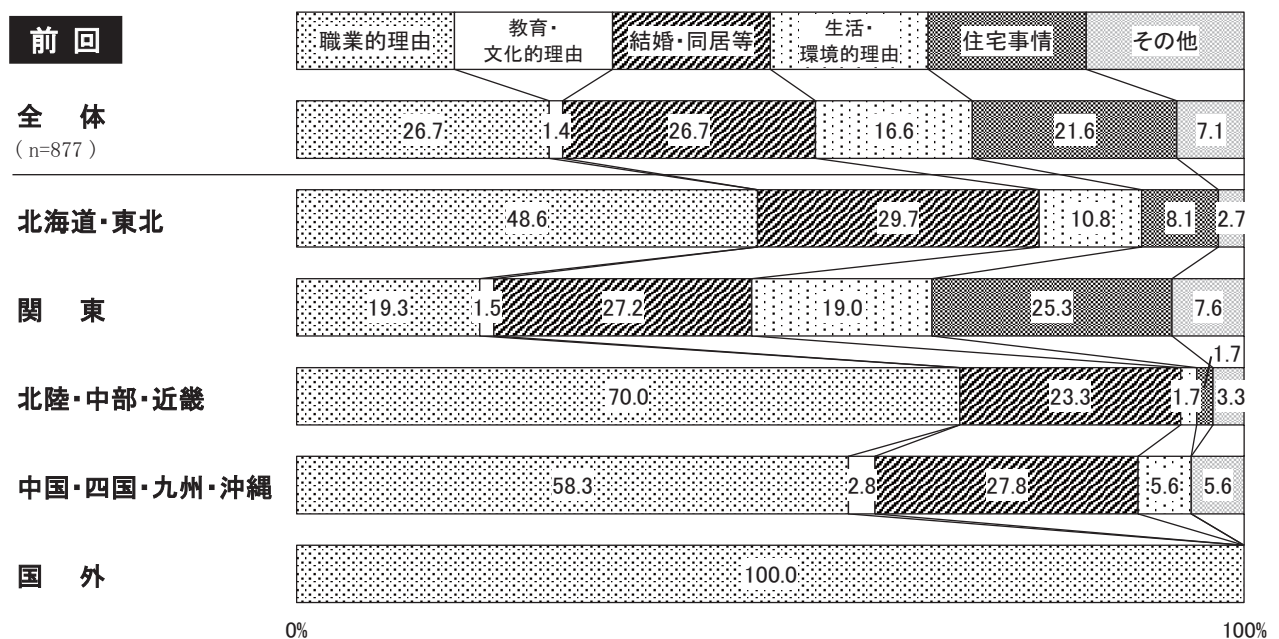
転出地（地方）別に転出理由をみると、関東以外の各地方では「職業的理由」が50%を上回りもっとも多く、次いで「結婚・同居等」の順となっている。前回と比較すると、北海道・東北では「職業的理由」が16.8ポイント増加し、北陸・中部・近畿では「生活・環境的理由」が10.6ポイント増加している。

関東では「住宅事情」（27.1%）がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」（24.3%）、「生活・環境的理由」（19.4%）、「職業的理由」（19.1%）の順となっている。前回と比較して大きな差異はみられない。（図Ⅲ-38、39）

図Ⅲ-38 転出地(地方)別転出理由【今回】



図Ⅲ-39 転出地(地方)別転出理由【前回】

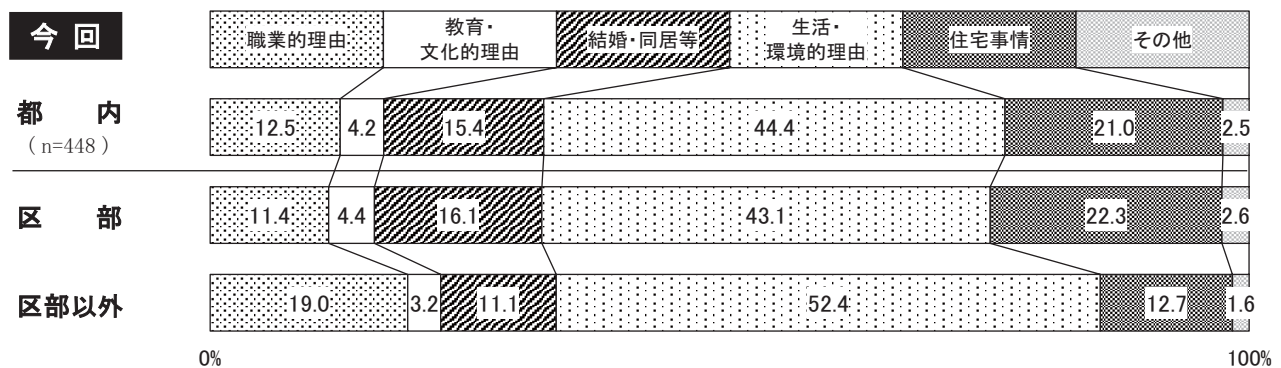


## (5) 地方別移動理由（都内）

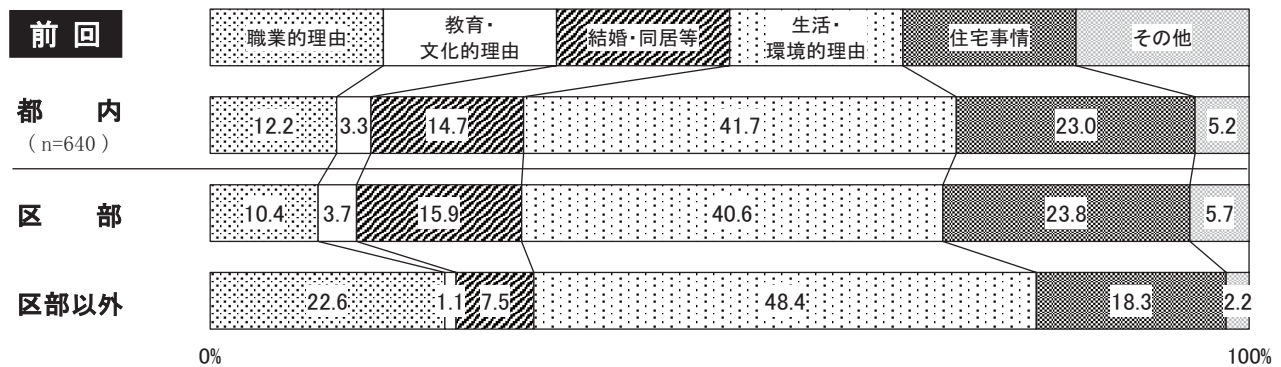
### ① 転入

前住地（都内）別に転入理由をみると、区部と区部以外（市・郡・島部）とも「生活・環境的理由」の割合がもっとも多く（区部43.1%、区部以外52.4%）、次いで、区部では「住宅事情」（22.3%）、「結婚・同居等」（16.1%）、「職業的理由」（11.4%）の順、区部以外では「職業的理由」（19.0%）、「住宅事情」（12.7%）、「結婚・同居等」（11.1%）の順となっている。前回と比較すると、区部では「生活・環境的理由」が2.5ポイント増加している。区部以外では「生活・環境的理由」が4.0ポイント、「結婚・同居等」が3.6ポイント増加し、「住宅事情」が5.6ポイント、「職業的理由」が3.6ポイントそれぞれ減少している。（図Ⅲ－40、41）

図Ⅲ－40 前住地(都内)別転入理由【今回】



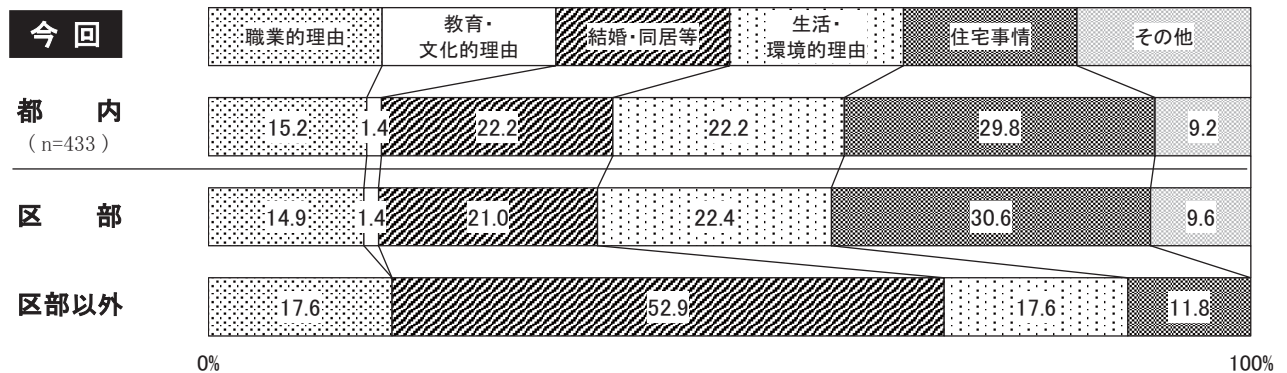
図Ⅲ－41 前住地(都内)別転入理由【前回】



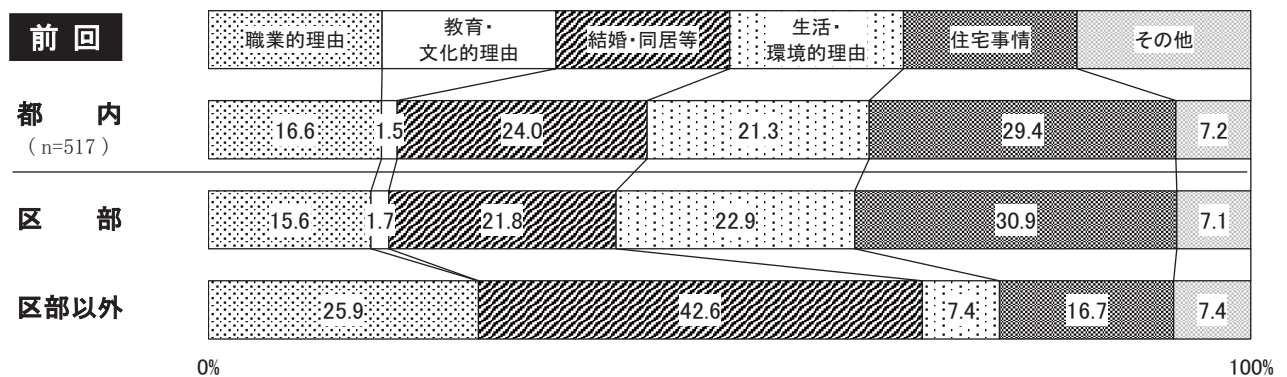
## ② 転出

転出地（都内）別に転出理由をみると、区部では「住宅事情」（30.6%）が、区部以外では「結婚・同居等」（52.9%）が、それぞれもっとも多くなっている。前回と比較すると、区部では大きな差異はみられない。区部以外では「結婚・同居等」が10.3ポイント、「生活・環境的理由」が10.2ポイントそれぞれ増加し、「職業的理由」が8.3ポイント、「住宅事情」が4.9ポイントそれぞれ減少している。（図Ⅲ-42、43）

図Ⅲ-42 転出地(都内)別転出理由【今回】



図Ⅲ-43 転出地(都内)別転出理由【前回】



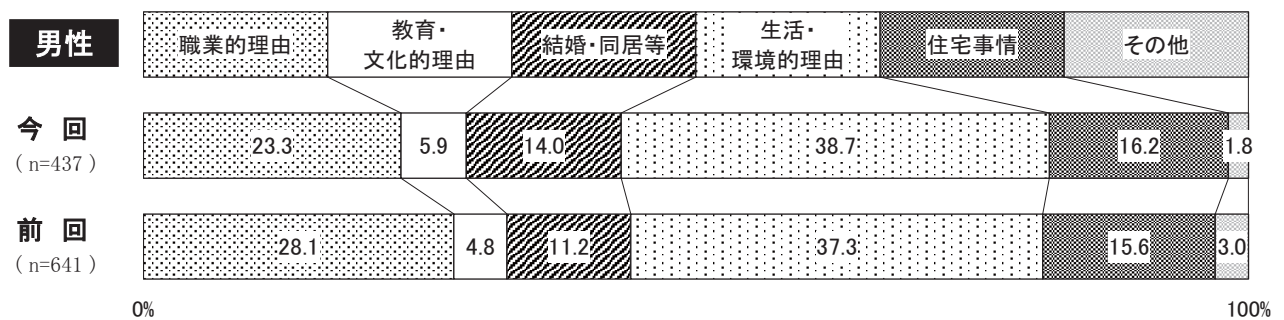
## (6) 男女別移動理由

### ① 転入

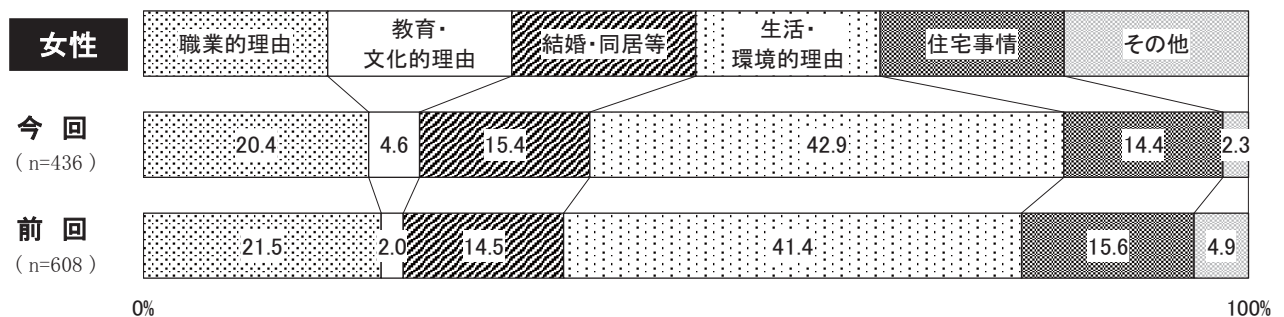
転入世帯主等の男女別の転入理由をみると、男性・女性とも「生活・環境的理由」の割合がもっとも多く（男性38.7%、女性42.9%）、次いで男性は「職業的理由」（23.3%）、「住宅事情」（16.2%）の順、女性は「職業的理由」（20.4%）、「結婚・同居等」（15.4%）の順となっている。男性・女性ともに「職業的理由」が前回より減少し、「結婚・同居等」や「教育・文化的理由」が前回より増加している。

(図Ⅲ-44、45)

図Ⅲ-44 男女別転入理由【男性】



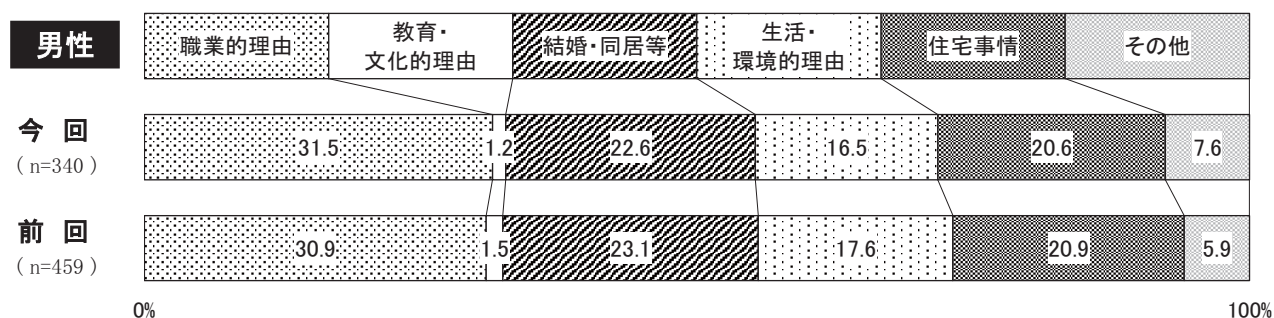
図Ⅲ-45 男女別転入理由【女性】



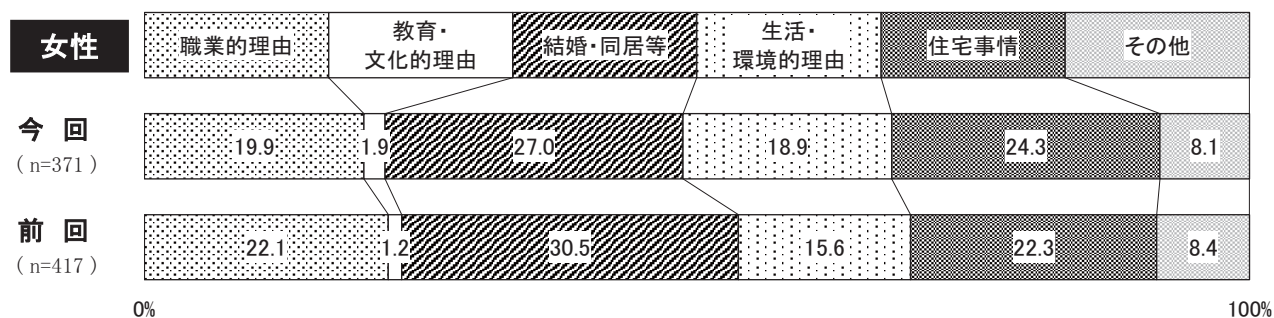
## ② 転出

転出世帯主等の男女別の転出理由をみると、男性は「職業的理由」（31.5%）がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」（22.6%）、「住宅事情」（20.6%）の順となっている。前回と比較すると大きな差異はみられない。女性は「結婚・同居等」（27.0%）がもっとも多く、次いで「住宅事情」（24.3%）、「職業的理由」（19.9%）の順となっており、前回と比較すると、「生活・環境的理由」が3.3ポイント増加し、「結婚・同居等」が3.5ポイント減少している。（図Ⅲ-46、47）

図Ⅲ-46 男女別転出理由【男性】



図Ⅲ-47 男女別転出理由【女性】



## (7) 年齢階層別移動理由

### ① 転入

回答者の年齢構成をみると、25～34歳（43.5%）がもっとも多く、次いで35～44歳（20.7%）となっている。（図Ⅲ－9）

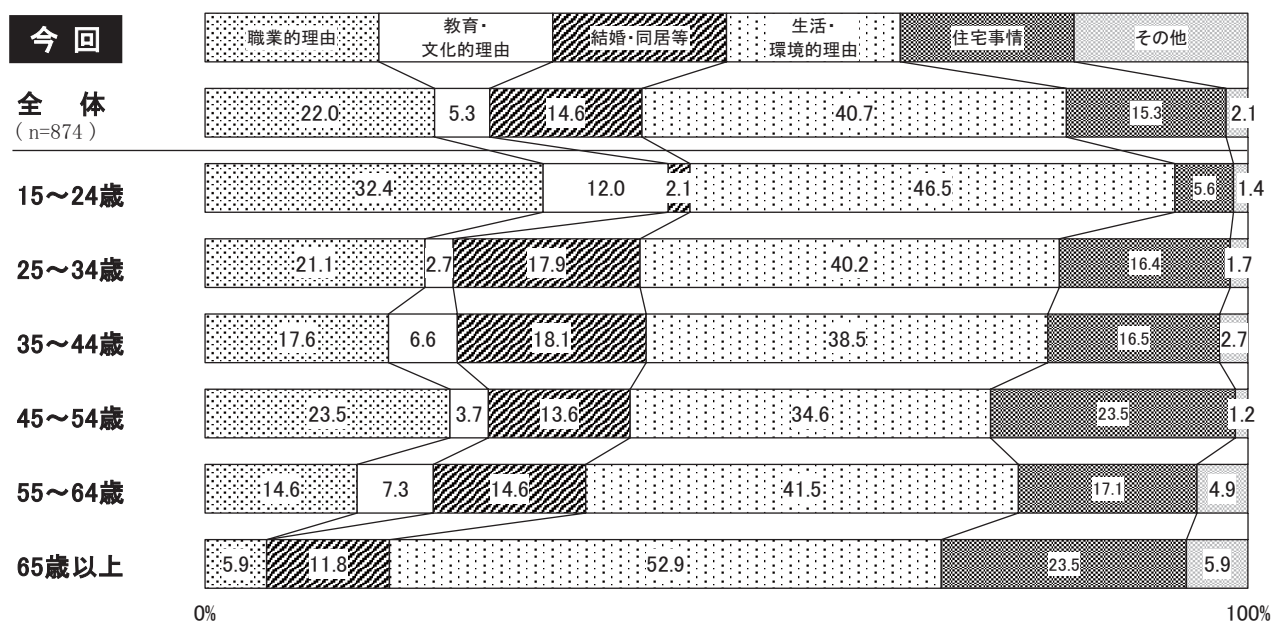
年齢階層別の転入理由をみると、すべての階層で「生活・環境的理由」の割合がもっとも多くなっている。前回と比較すると、55～64歳では15.8ポイント、45～54歳では4.6ポイント増加しており、25～34歳を除く各階層で増加している。

「結婚・同居等」は15～24歳、55～64歳を除く各階層で前回より増加している。

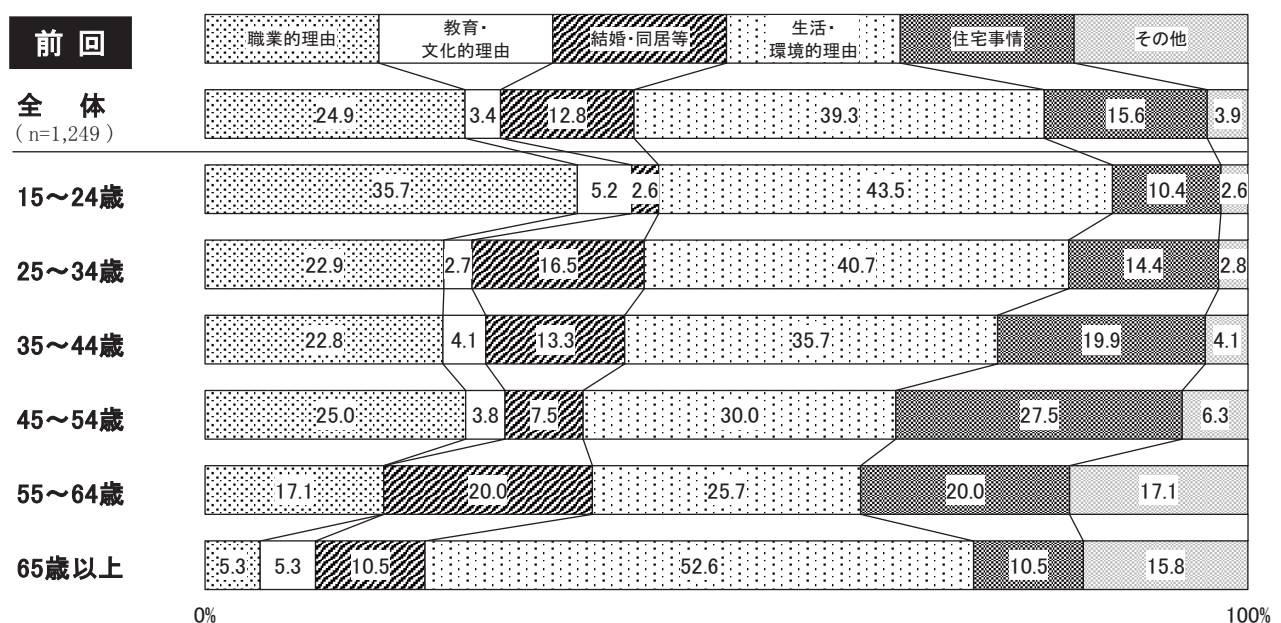
「住宅事情」は25～34歳、65歳以上を除く各階層で前回より減少している。

（図Ⅲ－48、49）

図Ⅲ－48 年齢階層別転入理由【今回】



図Ⅲ－49 年齢階層別転入理由【前回】





## ② 転出

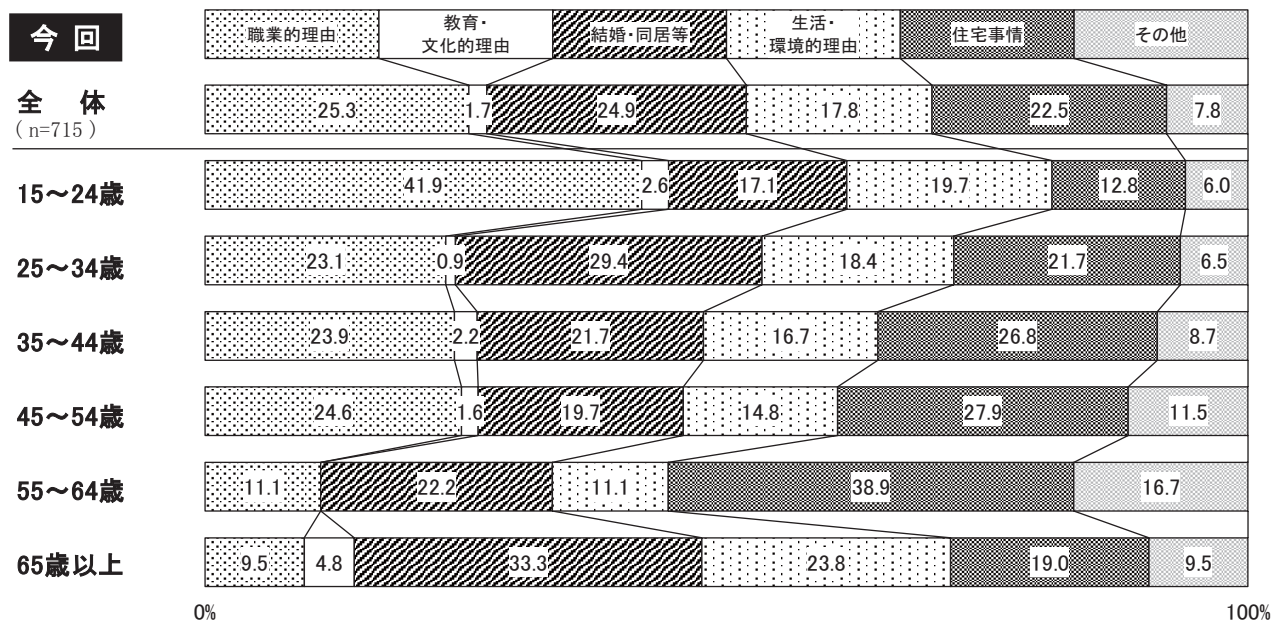
回答者の年齢構成をみると、25～34歳（45.4%）がもっとも多く、次いで35～44歳（20.1%）となっている。（図Ⅲ－9）

年齢階層別の転出理由をみると、「職業的理由」は、15～24歳（41.9%）がもっとも多くなっている。前回と比較すると、15～24歳では2.2ポイント増加し、55～64歳では17.5ポイント減少している。

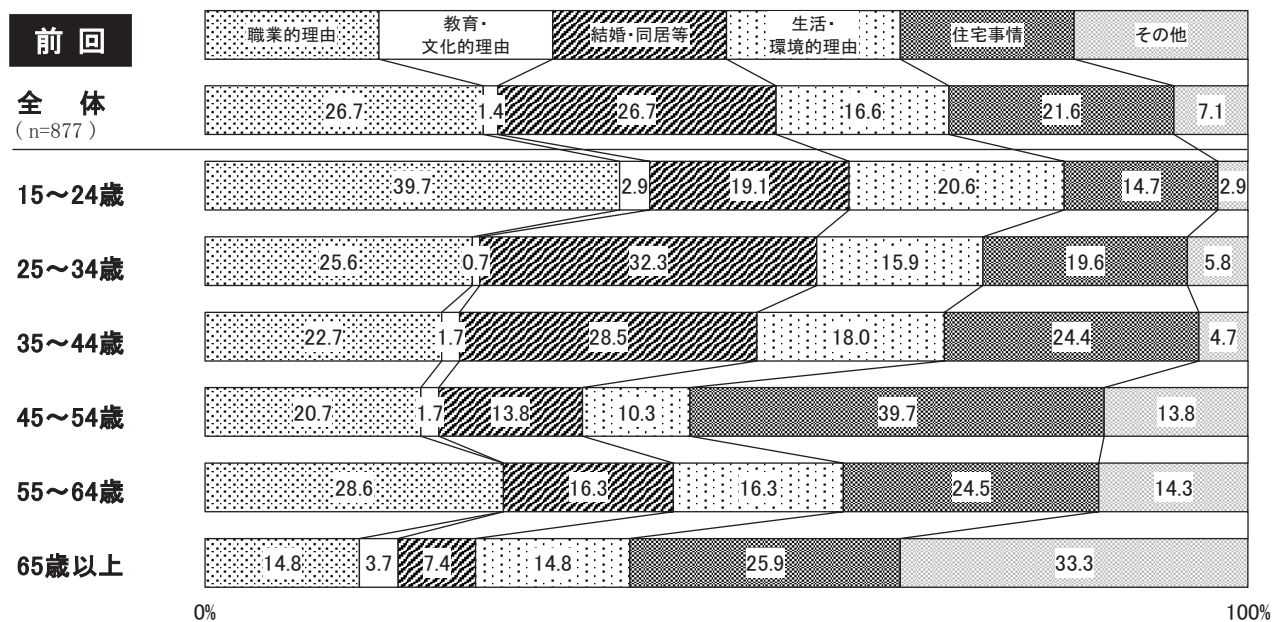
「生活・環境的理由」は65歳以上（23.8%）がもっとも多くなっており、前回と比較すると9.0ポイント増加している。

「住宅事情」は55～64歳（38.9%）がもっとも多くなっており、前回と比較すると14.4ポイント増加している。（図Ⅲ－50、51）

図Ⅲ－50 年齢階層別転出理由【今回】



図Ⅲ－51 年齢階層別転出理由【前回】

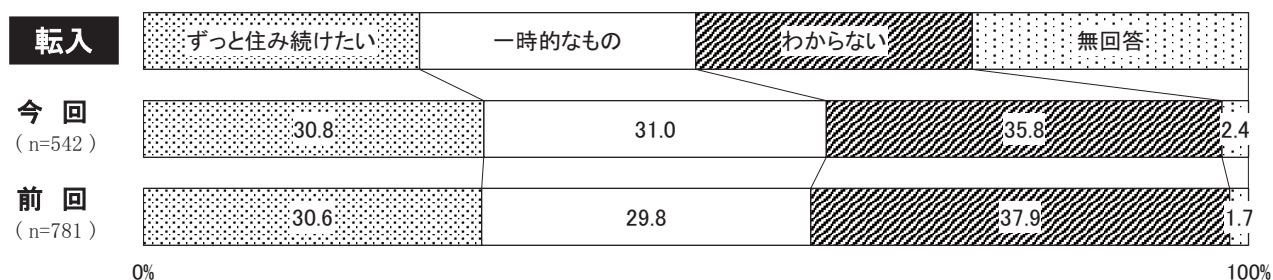


#### 4) 定住志向

##### (1) 転入・転出別定住志向

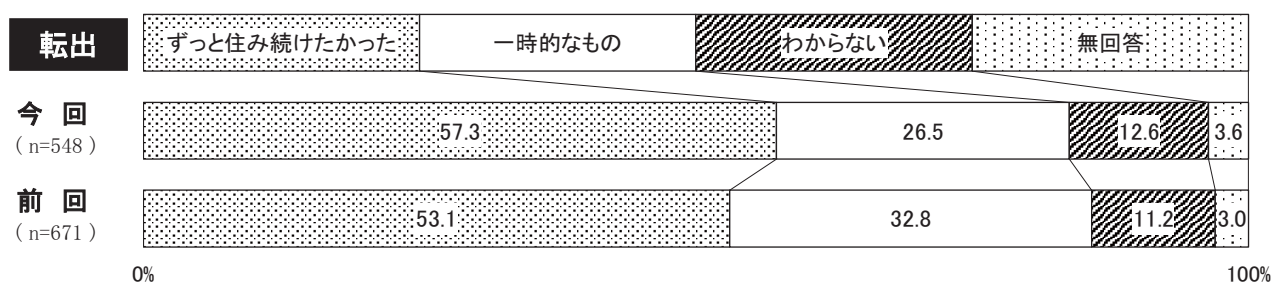
###### ① 転入

図Ⅲ-52 定住志向【転入】



###### ② 転出

図Ⅲ-53 定住志向【転出】

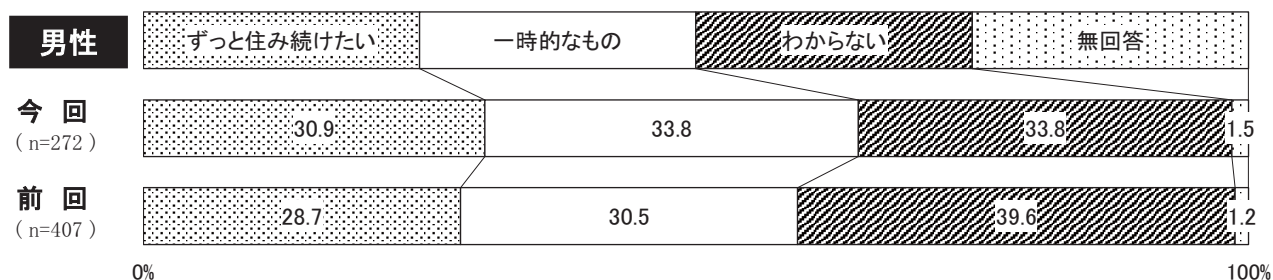


##### (2) 男女別定住志向

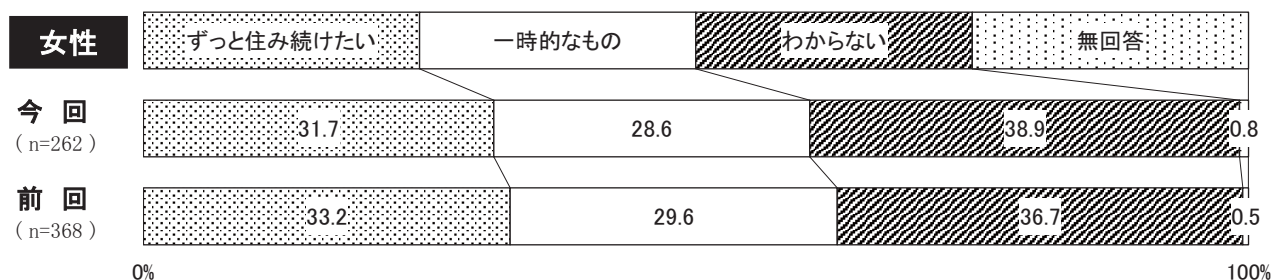
###### ① 転入

転入者の定住志向を男女別にみると、男性は「一時的なものと考えている」と「わからない」が同率、「ずっと住みたい」の順となっており、女性は「わからない」、「ずっと住みたい」、「一時的なものと考えている」の順となっている。前回と比較すると、男女とも3分化の傾向は変わらない。(図Ⅲ-54、55)

図Ⅲ-54 男女別定住志向【転入】【男性】



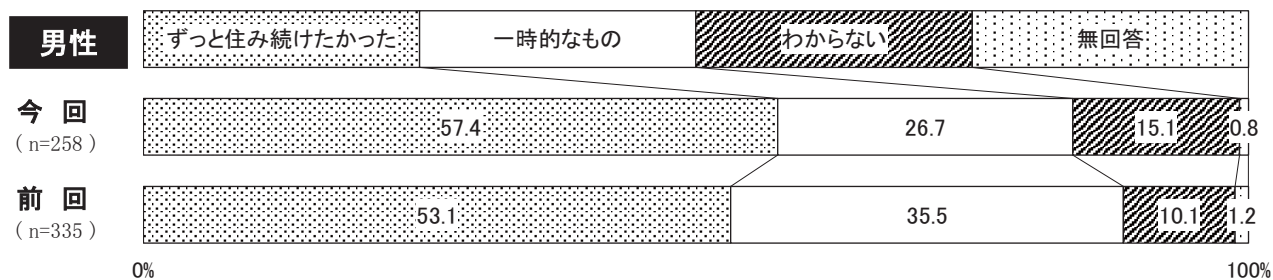
図Ⅲ-55 男女別定住志向【転入】【女性】



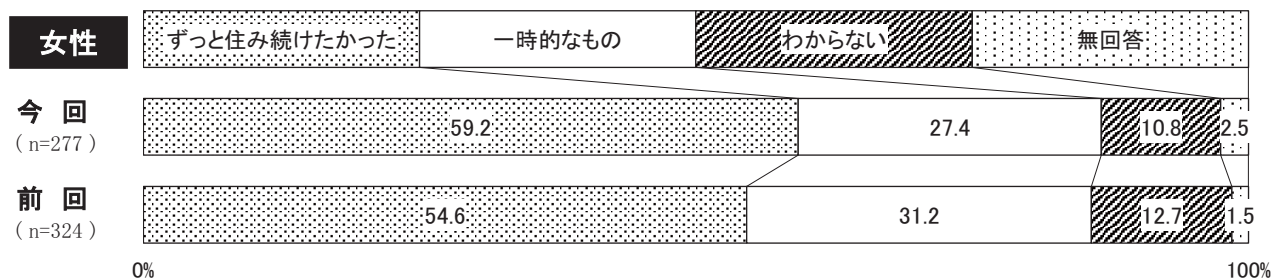
## ② 転出

転出者の定住志向を男女別にみると、男女とも「ずっと住み続けたかった」、「一時的なものと考えていた」、「わからない」の順となっており、前回と同様の傾向となっている。また、「ずっと住み続けたかった」は、男性で4.3ポイント、女性で4.6ポイントそれぞれ増加している。（図Ⅲ－56、57）

図Ⅲ－56 男女別定住志向【転出】【男性】



図Ⅲ－57 男女別定住志向【転出】【女性】

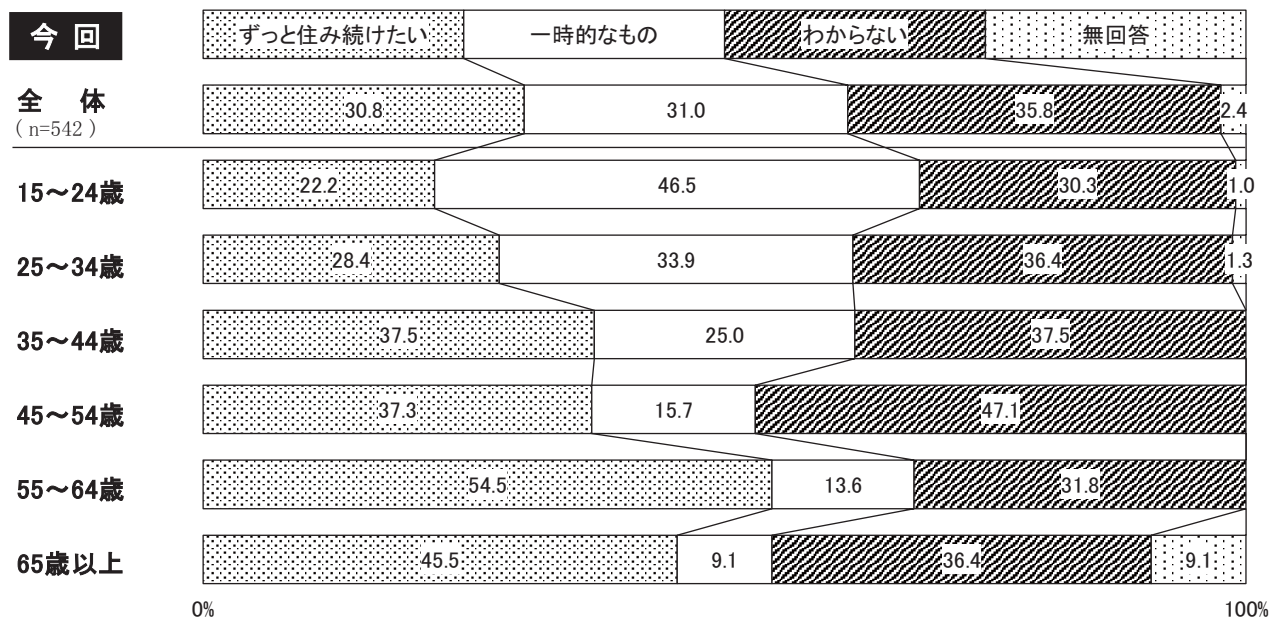


### (3) 年齢階層別定住志向

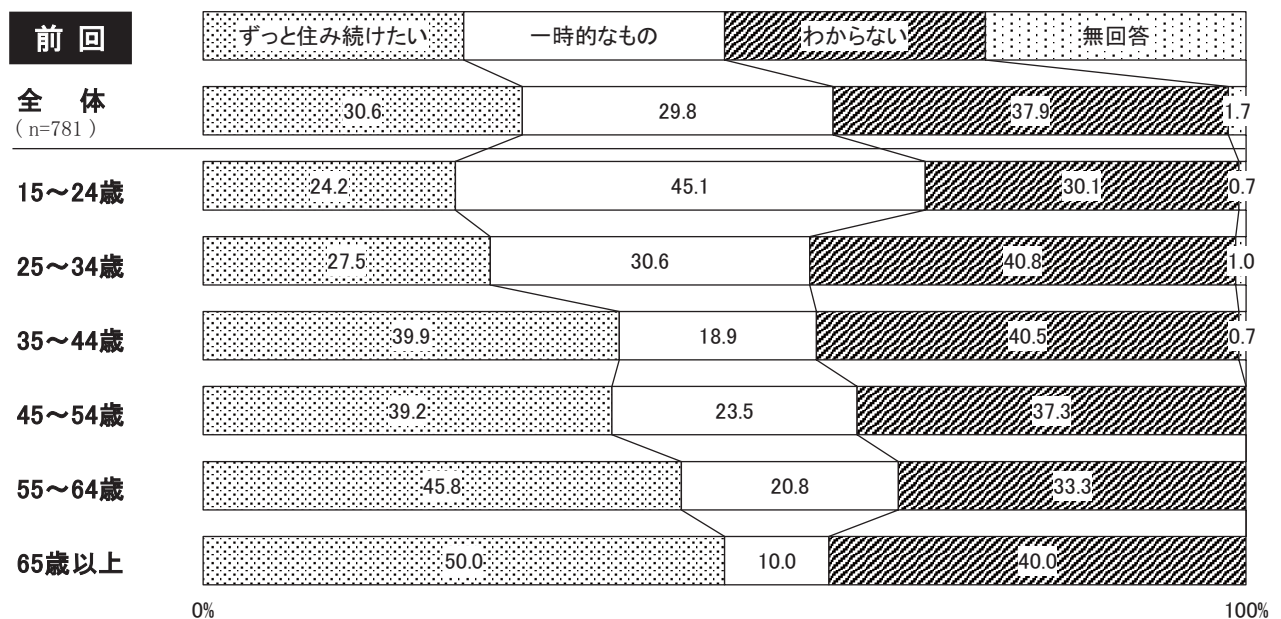
#### ① 転入

転入者の定住志向を年齢階層別にみると、「ずっと住みたい」の割合は、55～64歳（54.5%）がもっとも多く、おおむね年齢が高くなるほど定住志向も高まる傾向にある。前回と比較すると、「ずっと住みたい」の割合は、55歳～64歳は8.7ポイント、25～34歳は0.9ポイントそれぞれ前回より増加しているが、他の階層は前回より減少している。（図Ⅲ－58、59）

図Ⅲ－58 年齢階層別定住志向【転入】【今回】



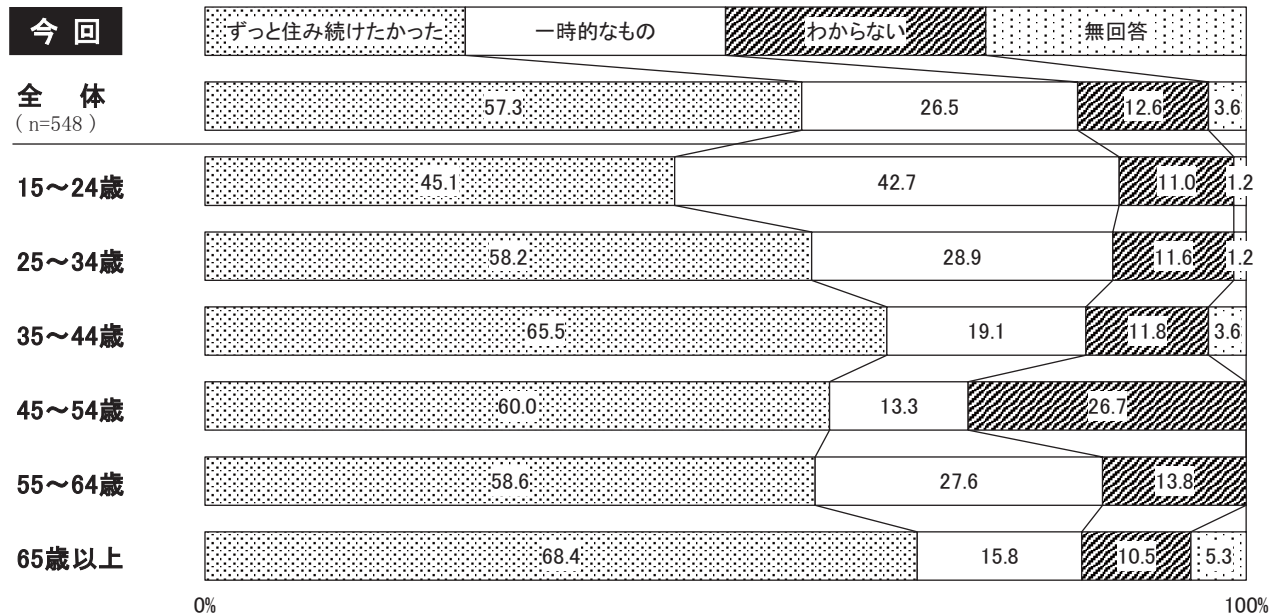
図Ⅲ－59 年齢階層別定住志向【転入】【前回】



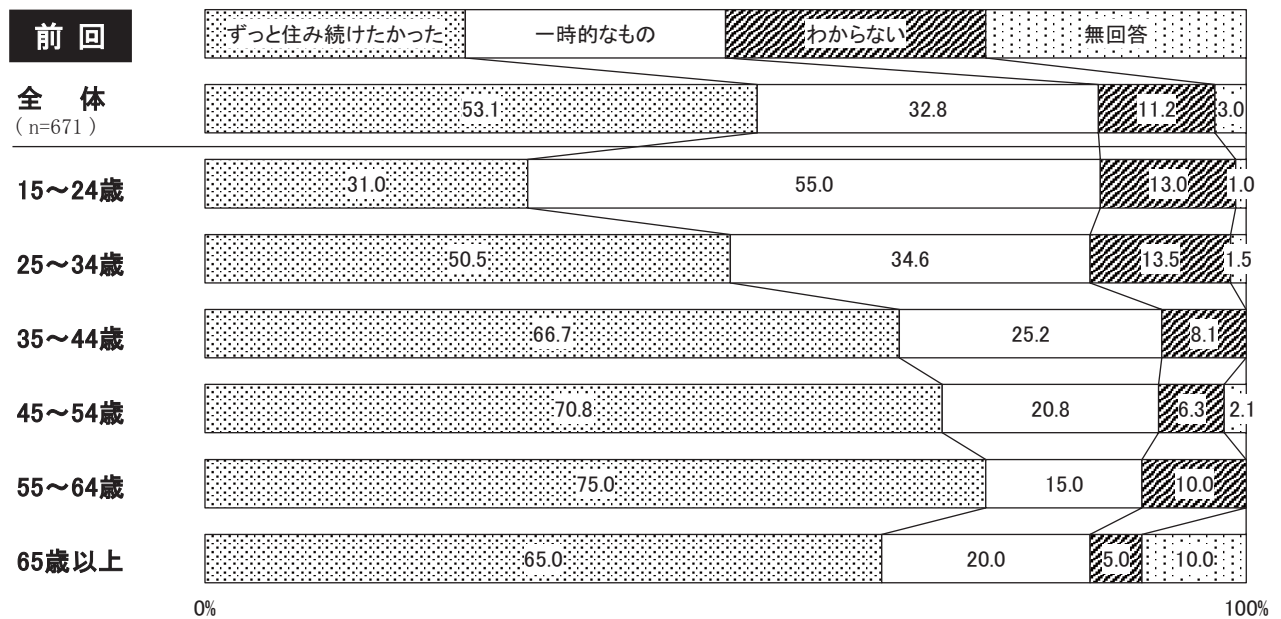
## ② 転出

転出者の定住志向を年齢階層別にみると、「ずっと住み続けたかった」は65歳以上(68.4%)でもっとも多くなっている。前回と比較すると、「ずっと住み続けたかった」は若年層で増加している一方で、35～64歳の各階層で減少しており、前回より年齢階層によるかい離が小さくなっている。(図Ⅲ-60、61)

図Ⅲ-60 年齢階層別定住志向【転出】【今回】



図Ⅲ-61 年齢階層別定住志向【転出】【前回】

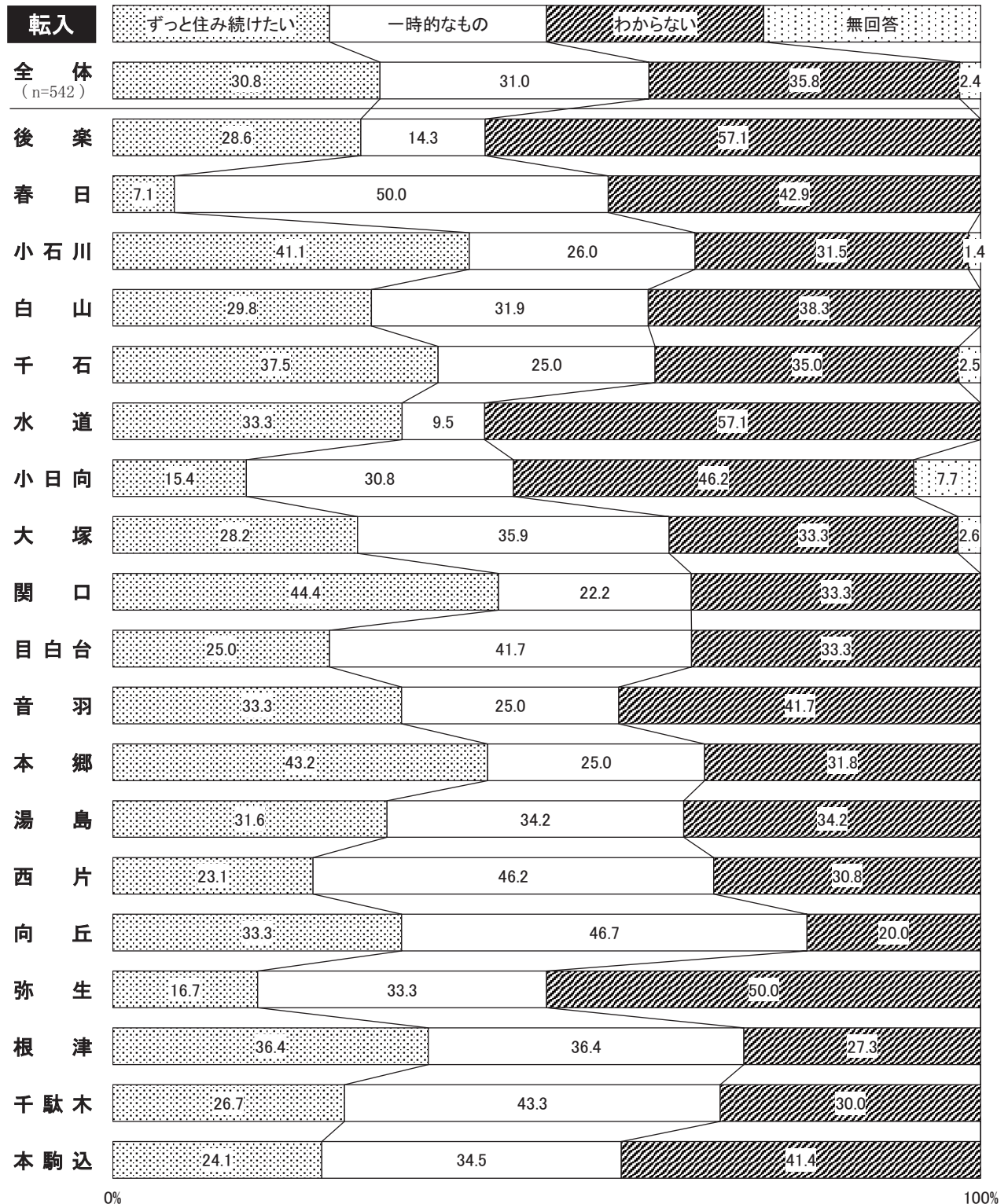


#### (4) 町名別定住志向

##### ① 転入

転入者の定住志向を転入地（町名）別にみると、「ずっと住み続けたい」の割合は、関口（44.4%）、本郷（43.2%）、小石川（41.1%）の順となっている。「一時的なものと考えている」は、春日（50.0%）、向丘（46.7%）、西片（46.2%）の順となっている。（図Ⅲ-62）

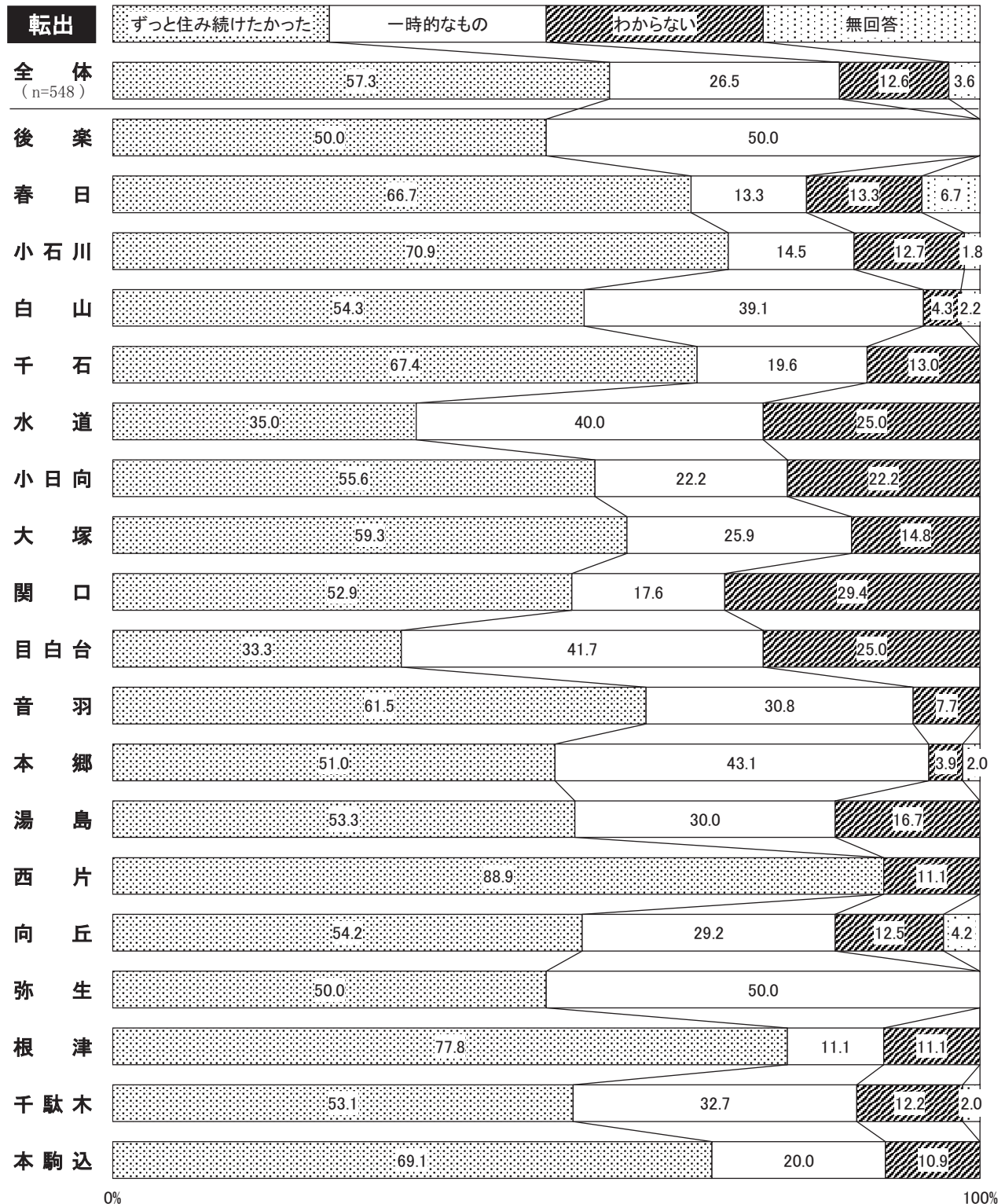
図Ⅲ-62 転入地(町名)別定住志向【転入】



## ② 転出

転出者の定住志向を前住地（町名）別にみると、「ずっと住み続けたかった」の割合は、小石川（70.9%）、本駒込（69.1%）、千石（67.4%）の順となっている。「一時的なものと考えていた」の割合は、本郷（43.1%）、目白台（41.7%）、水道（40.0%）の順となっている。（後楽、西片、弥生、根津は回答数が10未満のためコメントを省略している。）（図Ⅲ-63）

図Ⅲ-63 前住地(町名)別定住志向【転出】



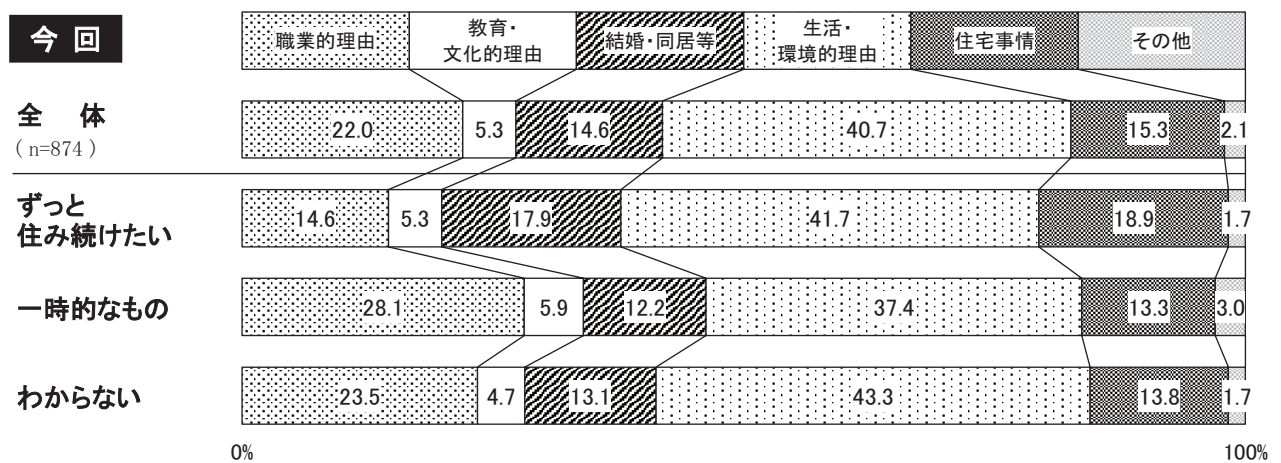
## (5) 定住志向別移動理由

### ① 転入

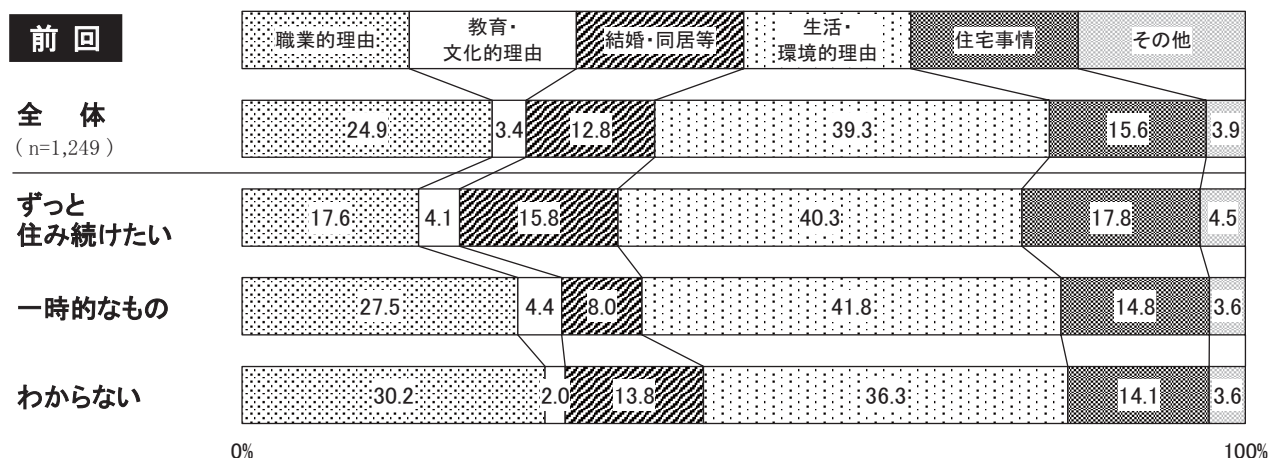
「ずっと住み続けたい」と回答した転入者の移動理由をみると、「生活・環境的理由」(41.7%)がもっとも多く、次いで「住宅事情」(18.9%)、「結婚・同居等」(17.9%)の順となっており、「結婚・同居等」が前回より2.1ポイント増加した。

「一時的なものと考えている」と回答した人の転入理由をみると、「生活・環境的理由」(37.4%)がもっとも多く、次いで「職業的理由」(28.1%)、「住宅事情」(13.3%)の順となっている。前回と比較すると、「結婚・同居等」が4.2ポイント増加し、「生活・環境的理由」が4.4ポイント減少している。(図Ⅲ-64、65)

図Ⅲ-64 定住志向別転入理由【今回】



図Ⅲ-65 定住志向別転入理由【前回】



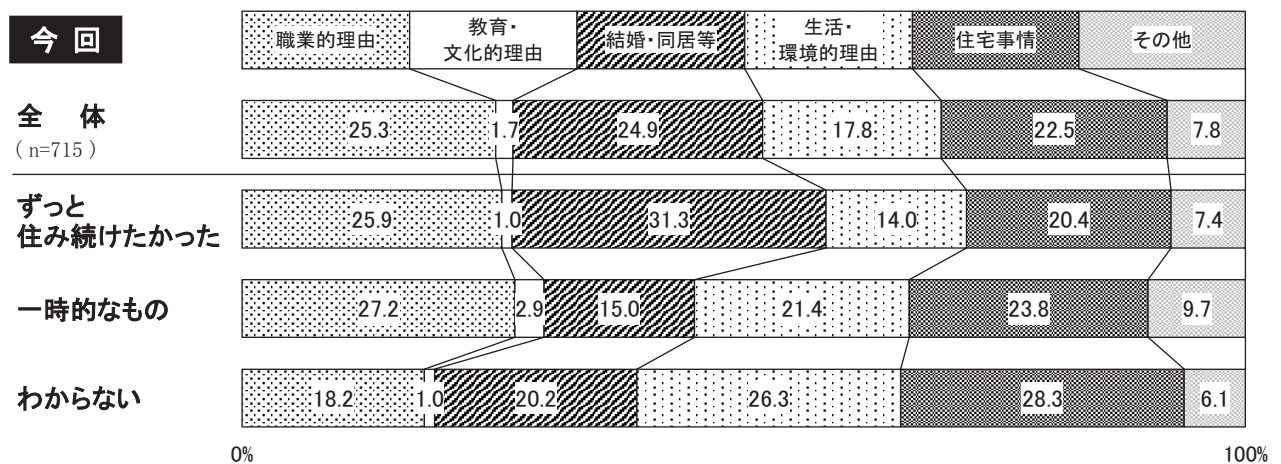


## ② 転出

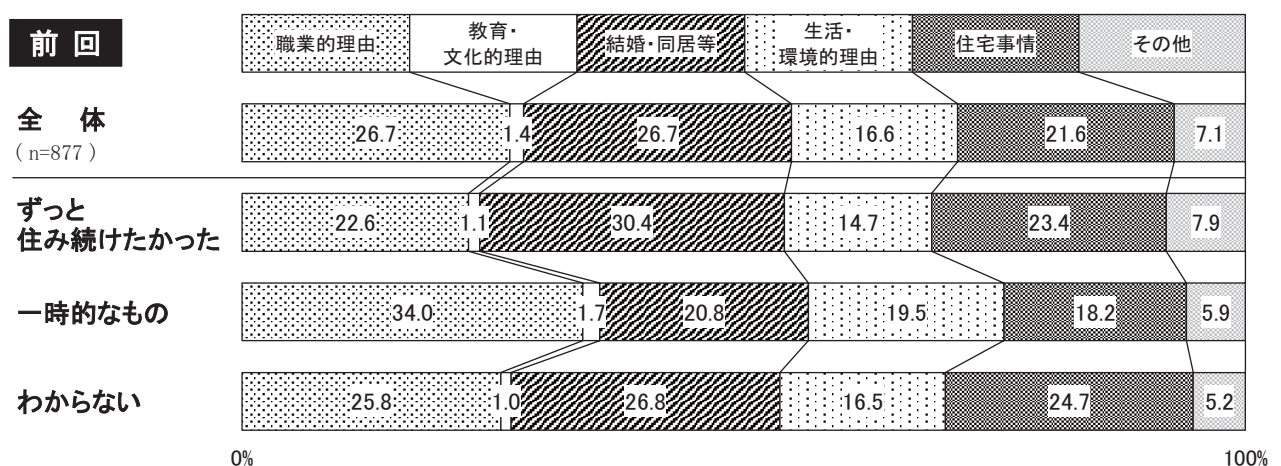
「ずっと住み続けたかった」と回答した転出者の移動理由をみると、「結婚・同居等」(31.3%)がもっとも多く、次いで「職業的理由」(25.9%)、「住宅事情」(20.4%)の順となっている。前回と比較すると、「職業的理由」が3.3ポイント増加し、「住宅事情」が3.0ポイント減少している。

「一時的なものと考えていた」と回答した人の転出理由をみると、「職業的理由」(27.2%)がもっとも多く、次いで「住宅事情」(23.8%)、「生活・環境的理由」(21.4%)の順となっている。前回と比較すると、「住宅事情」が5.6ポイント増加しており、「職業的理由」が6.8ポイント、「結婚・同居等」が5.8ポイントそれぞれ減少している。(図Ⅲ-66、67)

図Ⅲ-66 定住志向別転出理由【今回】



図Ⅲ-67 定住志向別転出理由【前回】



## 5) 居住環境と移動状況

### (1) 住宅の種類

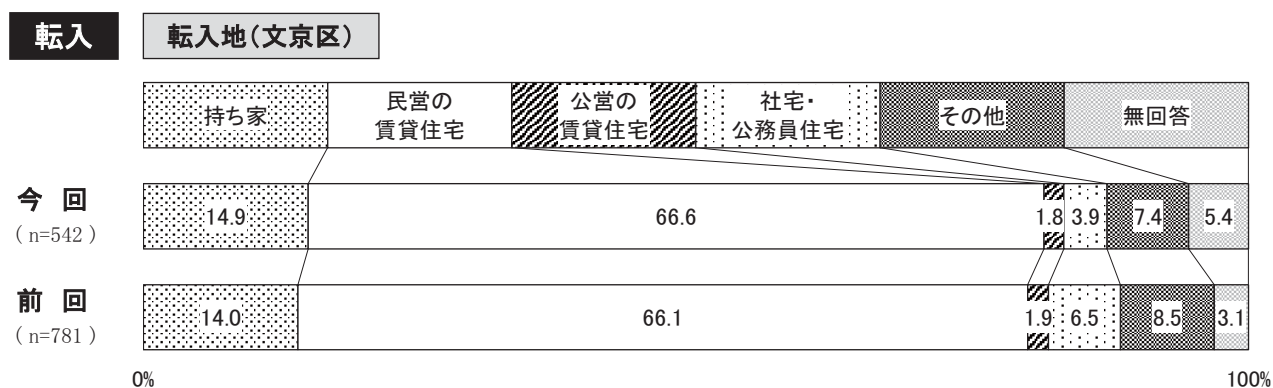
#### ① 転入

転入者の転入地（文京区）での住宅の種類をみると、「民営の賃貸住宅」（66.6%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（14.9%）、「その他（寮・間借り・下宿等）」（7.4%）の順となっており、前回と比較して大きな差異はみられない。

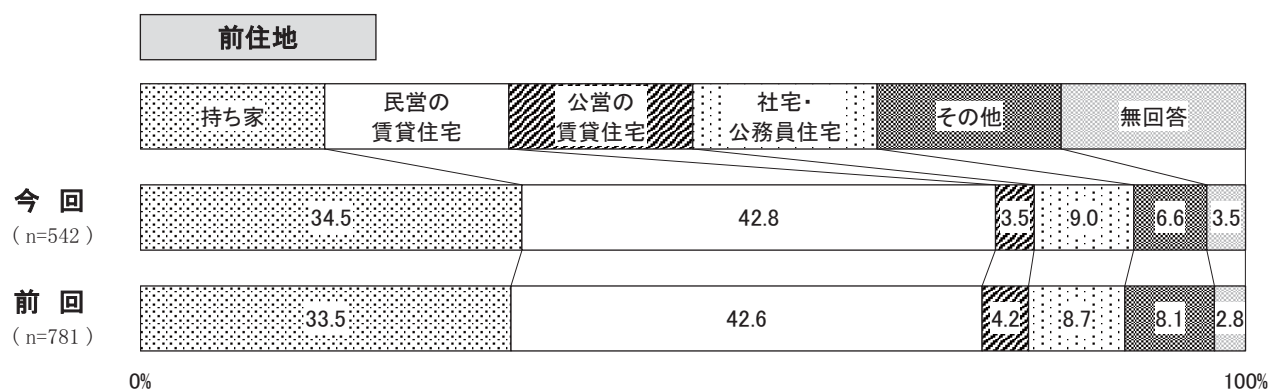
前住地での住宅の種類でも、「民営の賃貸住宅」（42.8%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（34.5%）、「社宅・公務員住宅」（9.0%）、「その他（寮・間借り・下宿等）」（6.6%）の順となっており、前回と比較して大きな差異はみられない。

（図Ⅲ－68、69）

図Ⅲ－68 転入地(文京区)の住宅の種類【転入】



図Ⅲ－69 前住地の住宅の種類【転入】

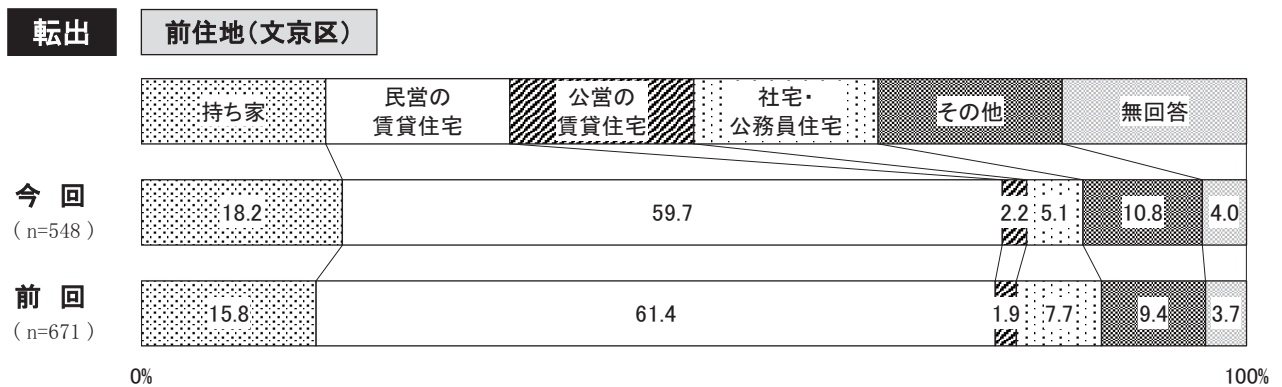


## ② 転出

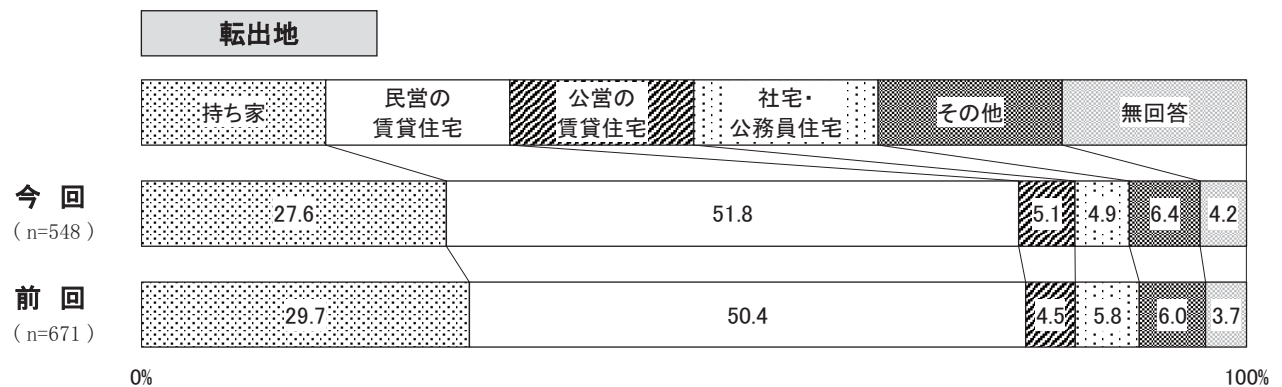
転出者の前住地（文京区）での住宅の種類をみると、「民営の賃貸住宅」（59.7%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（18.2%）、「その他（寮・間借り・下宿等）」（10.8%）の順となっている。前回と比較すると、「持ち家」が2.4ポイント増加し、「社宅・公務員住宅」が2.6ポイント減少している。

転出地での住宅の種類でも、「民営の賃貸住宅」（51.8%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（27.6%）、「その他（寮・間借り・下宿等）」（6.4%）の順となっている。前回と比較すると、「持ち家」が2.1ポイント減少している。（図Ⅲ－70、71）

図Ⅲ－70 前住地(文京区)の住宅の種類【転出】



図Ⅲ－71 転出地の住宅の種類【転出】

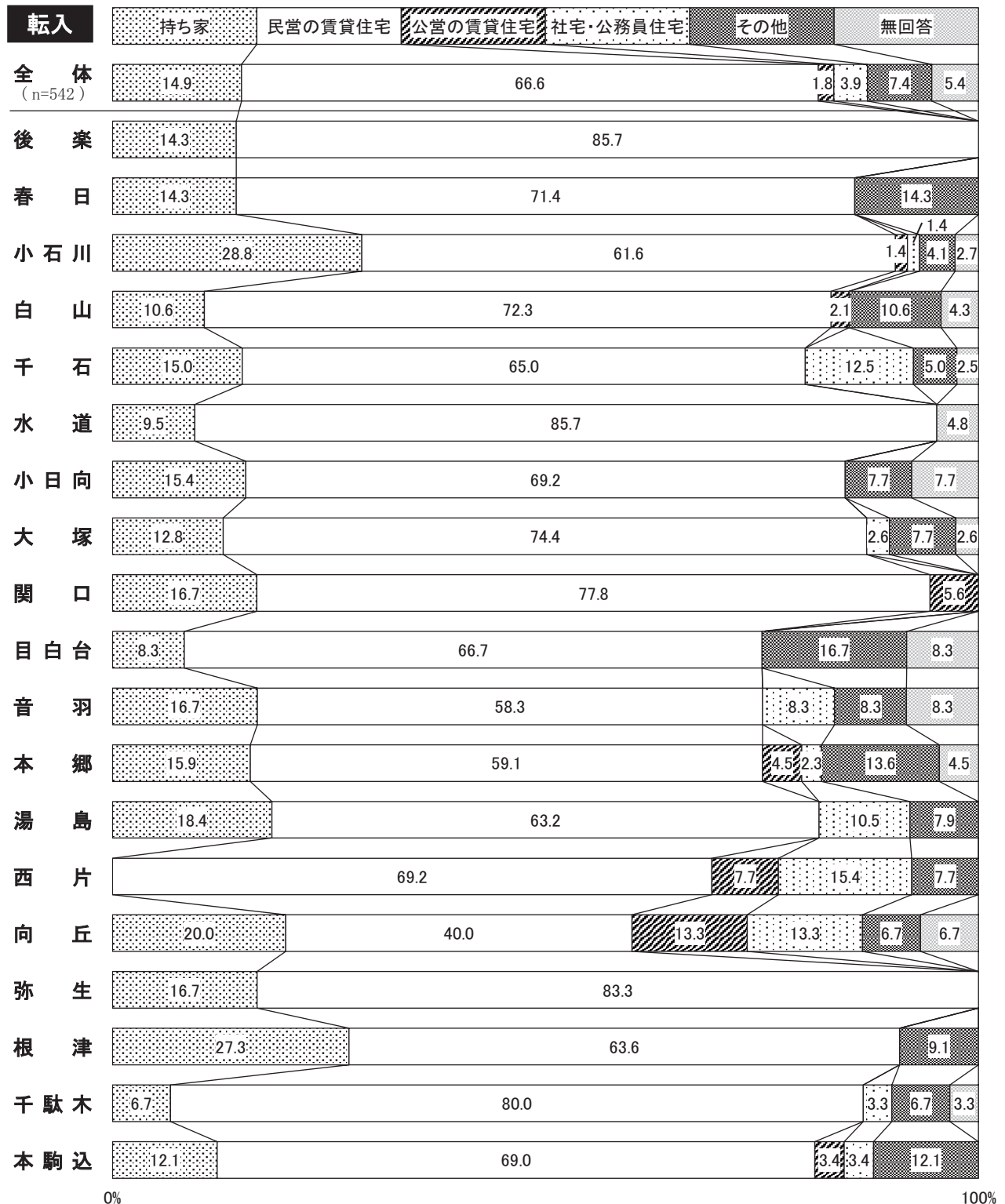


## (2) 町名別住宅の種類

### ① 転入

転入者の文京区での住宅の種類を転入地（町名）別にみると、「民営の賃貸住宅」は、水道（85.7%）、千駄木（80.0%）、関口（77.8%）の順となっている。「持ち家」は、小石川（28.8%）、根津（27.3%）、向丘（20.0%）の順となっている。（後楽、弥生は回答数が10未満のためコメントを省略している。）（図Ⅲ-72）

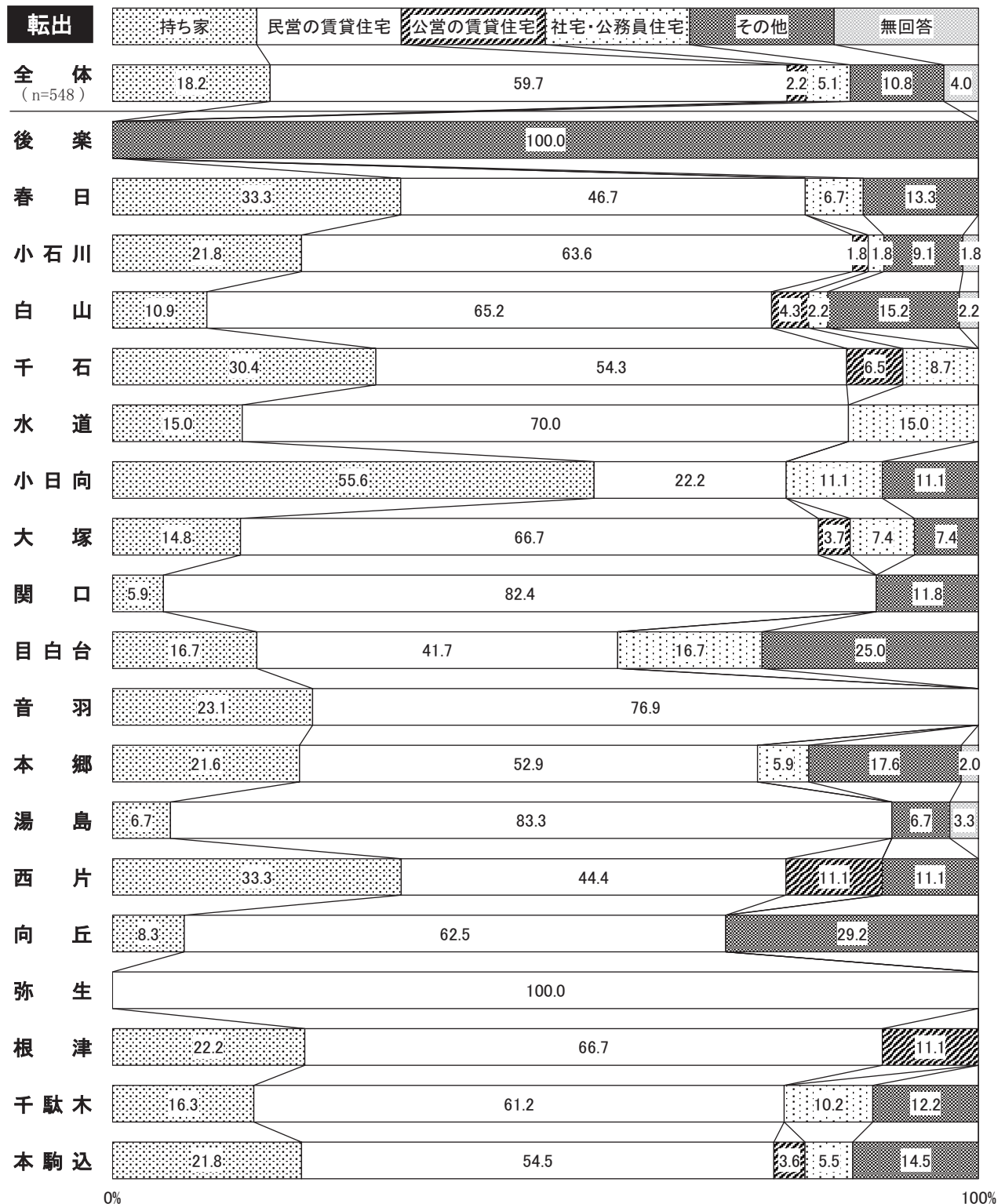
図Ⅲ-72 転入地(文京区での町名)別住宅の種類【転入】



## ② 転出

転出者の文京区での住宅の種類を前住地（町名）別にみると、「民営の賃貸住宅」は、湯島（83.3%）、関口（82.4%）、音羽（76.9%）の順となっている。「持ち家」は、春日と西片（ともに33.3%）、千石（30.4%）の順となっている。（小日向、弥生は回答数が10未満のためコメントを省略している）。（図Ⅲ-73）

図Ⅲ-73 前住地(文京区での町名)別住宅の種類【転出】



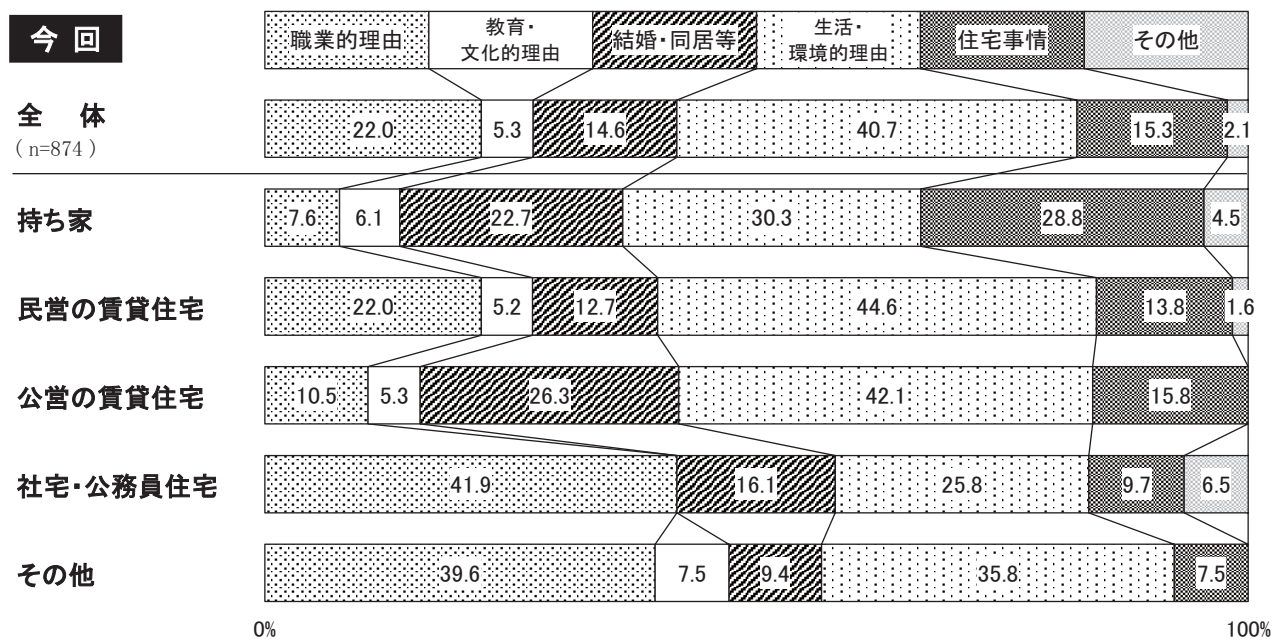
### (3) 住宅の種類別移動理由

#### ① 転入

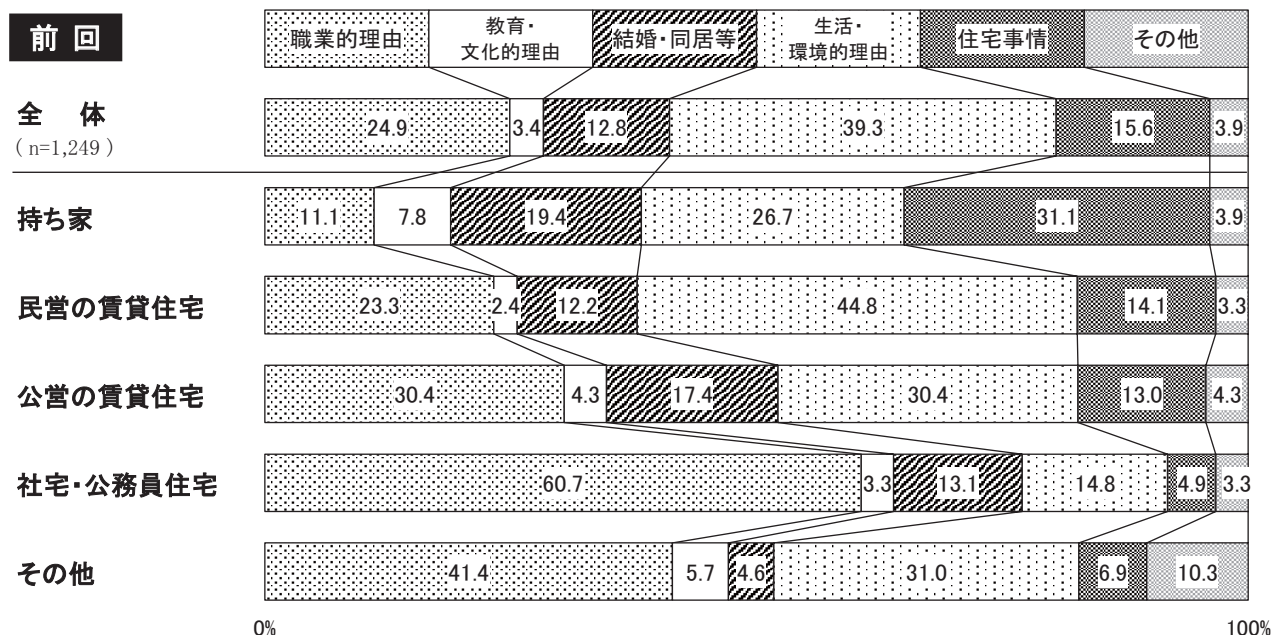
転入地（文京区）での住宅の種類と転入理由の関係をみると、「持ち家」については、「生活・環境的理由」（30.3%）を理由に転入した人がもっとも多く、次いで、「住宅事情」（28.8%）、「結婚・同居等」（22.7%）の順となっており、前回と比較すると、「住宅事情」が2.3ポイント減少し、前回と今回で第1位と第2位が逆転した。

「民営の賃貸住宅」については、「生活・環境的理由」（44.6%）を理由に転入した人がもっとも多く、次いで「職業的理由」（22.0%）、「住宅事情」（13.8%）の順となっており、前回と比較して大きな差異はみられない。（図Ⅲ-74、75）

図Ⅲ-74 住宅の種類別転入理由【今回】



図Ⅲ-75 住宅の種類別転入理由【前回】

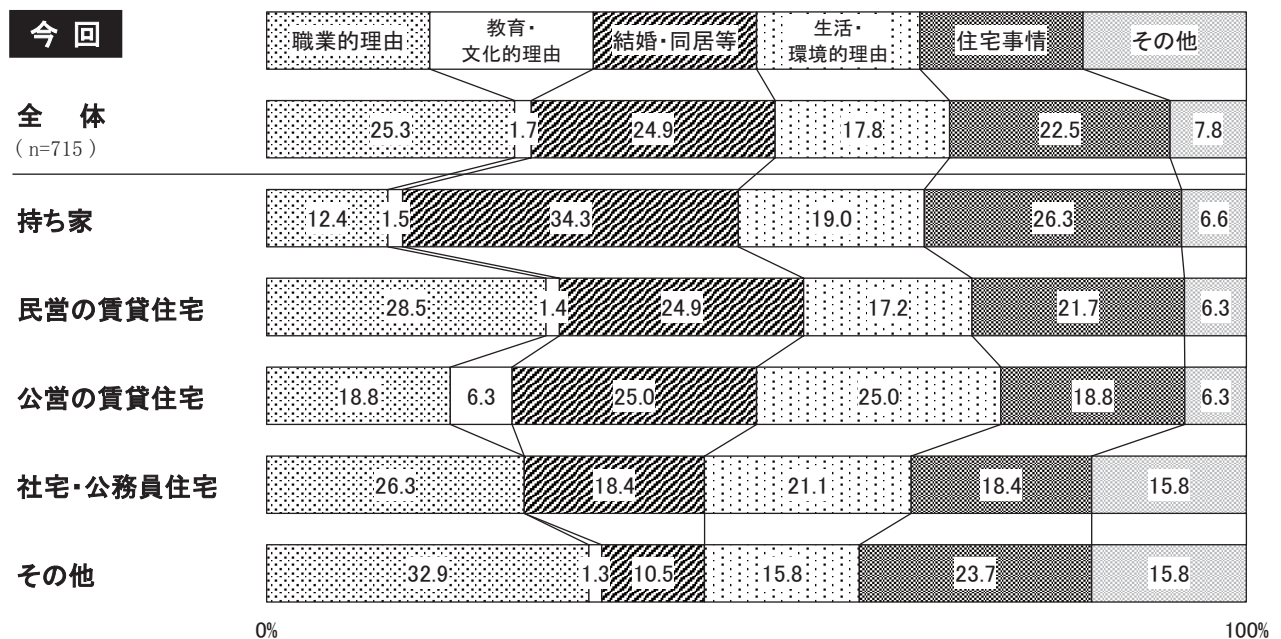


## ② 転出

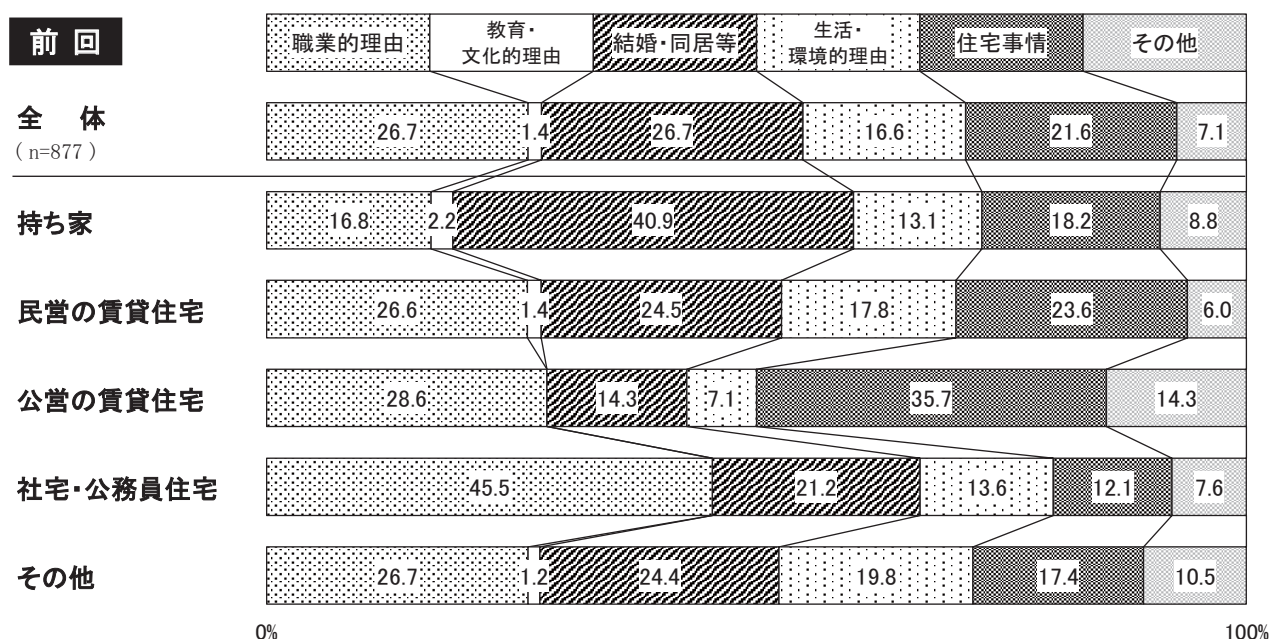
転出者の前住地（文京区）での住宅の種類と転出理由の関係をみると、「持ち家」については「結婚・同居等」（34.3%）を理由に転出した人がもっとも多く、次いで「住宅事情」（26.3%）の順となっており、前回と比較すると、「住宅事情」が8.1ポイント増加し、「結婚・同居等」が6.6ポイント減少している。

「民営の賃貸住宅」については、「職業的理由」（28.5%）を理由に転出した人がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」（24.9%）、「住宅事情」（21.7%）の順となっており、前回と比較して大きな差異はみられない。（図Ⅲ-76、77）

図Ⅲ-76 住宅の種類別転出理由【今回】



図Ⅲ-77 住宅の種類別転出理由【前回】



## (4) 都内間移動

### ① 転入

都内からの転入者の転入地（文京区）における住宅の種類をみると、「民営の賃貸住宅」（68.5%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（19.2%）、「その他（寮・間借り・下宿等）」（4.6%）となっている。前回と比較して順位に変動はなく、大きな差異はみられない。

前住地（文京区外）における住宅の種類をみると、「民営の賃貸住宅」（59.2%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（18.8%）、「社宅・公務員住宅」（10.4%）の順となっており、「社宅・公務員住宅」が前回第4位から今回第3位となっている。

（表Ⅲ－11）

### ② 転出

都内への転出者の前住地（文京区）における住宅の種類をみると、「民営の賃貸住宅」（58.8%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（21.1%）、「その他（寮・間借り・下宿等）」（11.6%）の順となっている。前回と比較すると、「持ち家」が5.7ポイント増加し、「民営の賃貸住宅」が6.6ポイント減少している。

転出地（文京区外）における住宅の種類をみると、前住地と同様に「民営の賃貸住宅」（60.4%）がもっとも多く、次いで「持ち家」（23.0%）、「公営の賃貸住宅」（6.9%）の順となっている。前回と比較して大きな差異はみられない。（表Ⅲ－11）

### ③ 移動前後の住宅の種類

転入者、転出者それぞれについての移動前後の住宅の種類を比較すると、転入者については、「民営の賃貸住宅」の割合が前住地（文京区外）より転入地（文京区内）で多くなっている。

転出者については、「持ち家」「民営の賃貸住宅」「公営の賃貸住宅」の割合が前住地（文京区内）より転出地（文京区外）で多くなっている。（表Ⅲ－11）

表Ⅲ－11 都内間の移動前後の住宅の種類

区分	転入								転出							
	転入地（文京区内）				前住地（文京区外）				前住地（文京区内）				転出地（文京区外）			
	前回		今回		前回		今回		前回		今回		前回		今回	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
総数	375	100.0%	260	100.0%	375	100.0%	260	100.0%	370	100.0%	318	100.0%	370	100.0%	318	100.0%
持ち家	60	16.0%	50	19.2%	72	19.2%	49	18.8%	57	15.4%	67	21.1%	81	21.9%	73	23.0%
民営の賃貸住宅	260	69.3%	178	68.5%	213	56.8%	154	59.2%	242	65.4%	187	58.8%	231	62.4%	192	60.4%
公営の賃貸住宅	7	1.9%	5	1.9%	17	4.5%	10	3.8%	11	3.0%	10	3.1%	20	5.4%	22	6.9%
社宅・公務員住宅	19	5.1%	8	3.1%	34	9.1%	27	10.4%	28	7.6%	14	4.4%	16	4.3%	12	3.8%
その他	25	6.7%	12	4.6%	36	9.6%	18	6.9%	28	7.6%	37	11.6%	17	4.6%	16	5.0%
無回答	4	1.1%	7	2.7%	3	0.8%	2	0.8%	4	1.1%	3	0.9%	5	1.4%	3	0.9%



## (5) 住宅事情

### ① 転入

「住宅事情」を移動の理由とした転入者は、15.3%となっており、前回の15.6%とほぼ同率である。(図Ⅲ-28)

前住地(地方)別にみると、関東が91.0%を占め、その内訳は東京都が77.0%、東京都以外の関東6県(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県)が23.0%で、前回と比較すると、東京都が4.2ポイント減少している。(表Ⅲ-12)

### ② 転出

「住宅事情」を移動の理由とした転出者は、22.5%となっており、前回の21.6%と大きな差異はみられない。(図Ⅲ-29)

転出地(地方)別にみると、関東が全体の96.9%を占め、その内訳は東京都が82.6%、6県が17.3%となっている。また、東京都区部は81.4%となっており、前回と比較すると、2.8ポイント増加している。(表Ⅲ-12)

表Ⅲ-12 「住宅事情」を移動の理由とした者の内訳

地域区分	「住宅事情」を理由とした者							
	転 入				転 出			
	前 回		今 回		前 回		今 回	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
全 国	195	100.0%	134	100.0%	189	100.0%	161	100.0%
関 東	181	92.8%	122	91.0%	182	96.3%	156	96.9%
東 京 都	147	81.2%	94	77.0%	152	83.5%	129	82.6%
区 部	130	71.8%	86	70.5%	143	78.6%	127	81.4%
市 部	17	9.4%	8	6.6%	9	4.9%	2	1.3%
郡・島部	-	-	-	-	-	-	-	-
6 県	34	18.8%	28	23.0%	30	16.5%	27	17.3%

## (6) 生活環境

### ① 転入

「生活・環境的理由」を移動の理由とした転入者は、40.7%となっており、前回の39.3%から1.4ポイント増加している。(図Ⅲ-28)

前住地(地方)別にみると、関東が全体の87.6%を占め、その内訳は東京都が63.8%、6県が36.2%となっている。前回と比較すると、関東全体で5.7ポイント増加している。(表Ⅲ-13)

### ② 転出

「生活・環境的理由」を移動の理由とした転出者は、17.8%となっており、前回の16.6%から1.2ポイント増加している。(図Ⅲ-29)

転出地(地方)別にみると、関東が全体の88.2%を占め、その内訳は東京都が85.7%、6県が14.3%となっている。前回と比較すると、関東全体で5.6ポイント減少している。(表Ⅲ-13)

表Ⅲ-13 「生活・環境的理由」を移動の理由とした者の内訳

地域区分	「生活・環境」を理由とした者							
	転入				転出			
	前回		今回		前回		今回	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
全 国	491	100.0%	356	100.0%	146	100.0%	127	100.0%
関 東	402	81.9%	312	87.6%	137	93.8%	112	88.2%
東 京 都	267	66.4%	199	63.8%	110	80.3%	96	85.7%
区 部	222	55.2%	166	53.2%	106	77.4%	93	83.0%
市 部	45	11.2%	33	10.6%	4	2.9%	3	2.7%
郡・島部	-	-	-	-	-	-	-	-
6 県	135	33.6%	113	36.2%	27	19.7%	16	14.3%

## 6) 就業状況と移動理由

### (1) 転入

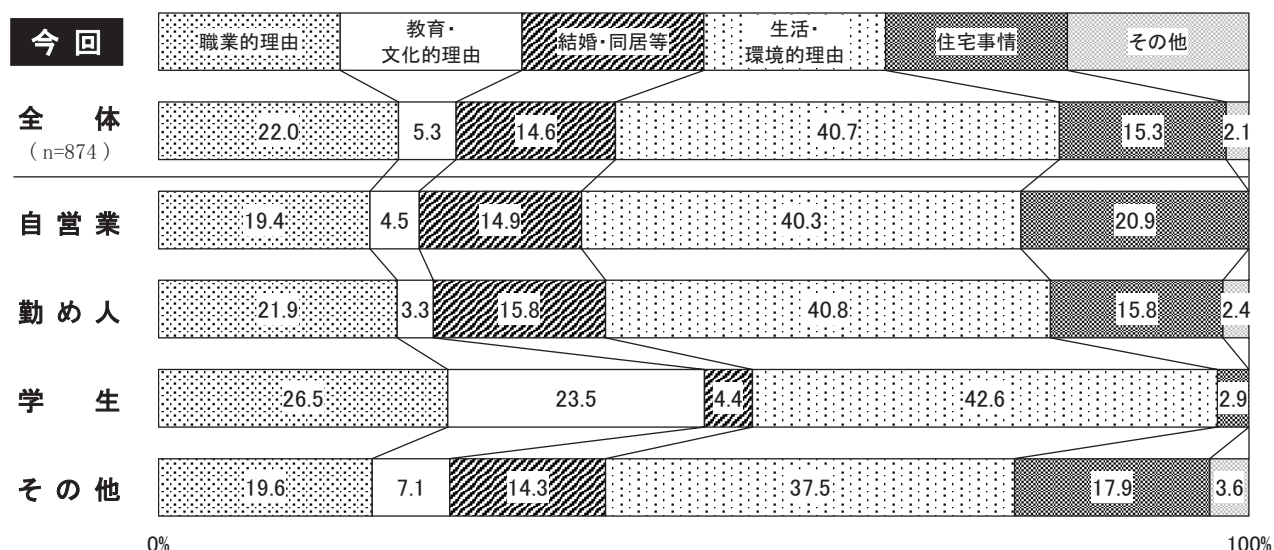
転入世帯主等の就業状況をみると、勤め人（73.8%）、学生（9.4%）、自営業（7.7%）、その他（6.5%）の順となっている。（図Ⅲ-20）

就業状況別の転入理由をみると、勤め人は「生活・環境的理由」（40.8%）がもっとも多く、次いで「職業的理由」（21.9%）、「結婚・同居等」と「住宅事情」（ともに15.8%）の順となっている。

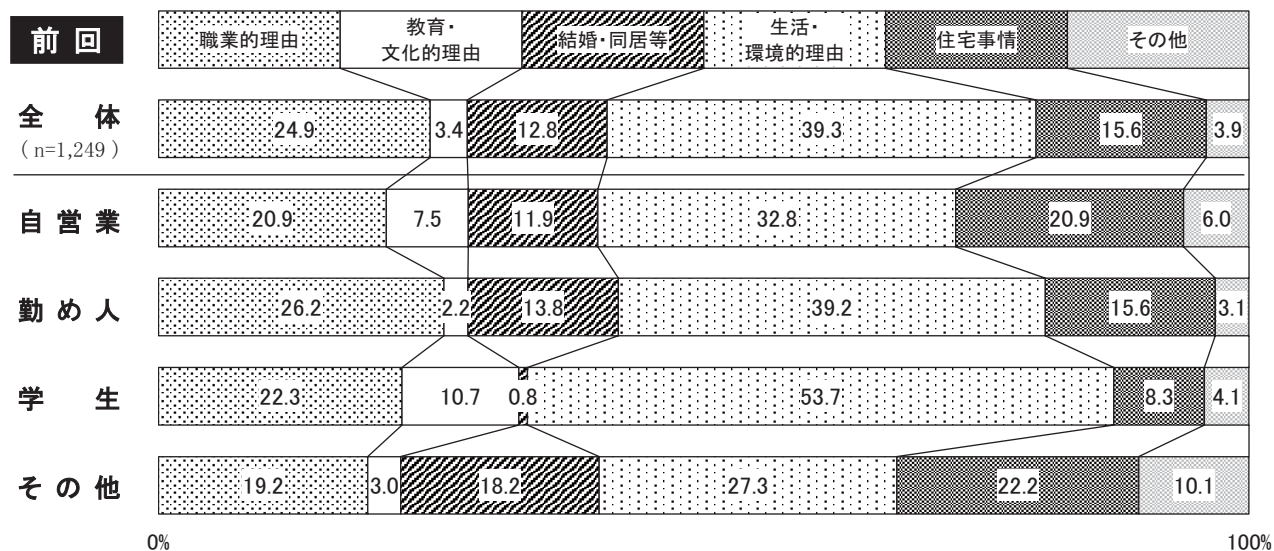
自営業は勤め人と比べて「住宅事情」が多く、勤め人は自営業より「職業的理由」が多い。

学生は「生活・環境的理由」（42.6%）がもっとも多く、次いで「職業的理由」（26.5%）、「教育・文化的理由」（23.5%）の順となっている。（図Ⅲ-78、79）

図Ⅲ-78 就業状況別転入理由【今回】



図Ⅲ-79 就業状況別転入理由【前回】



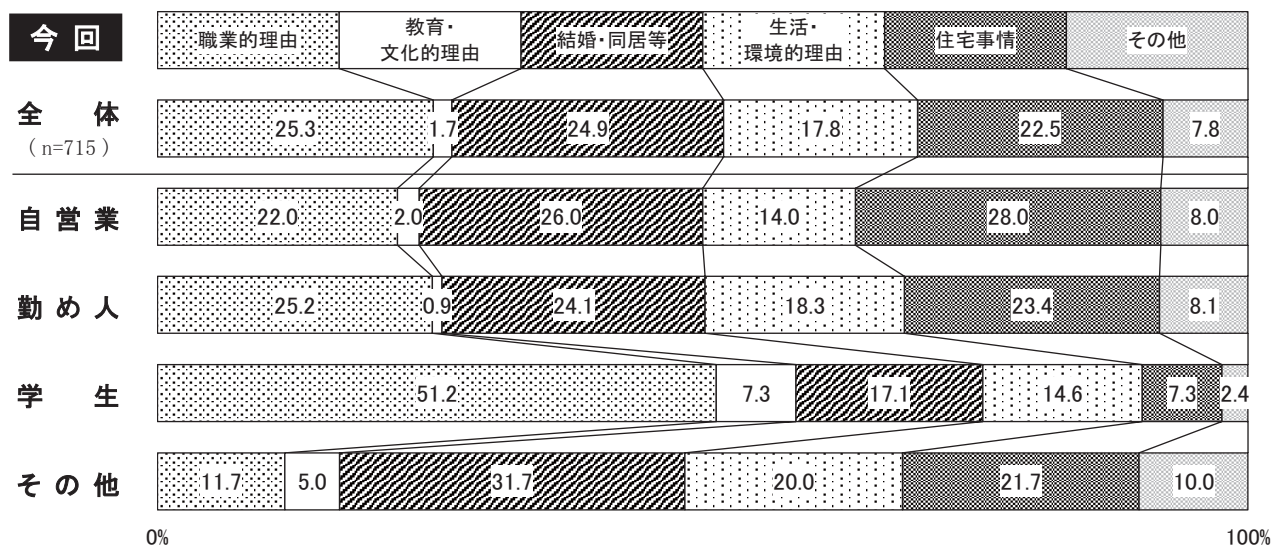
## (2) 転出

転出世帯主等の就業状況をみると、勤め人（75.4%）、その他（8.4%）、自営業（6.6%）、学生（5.3%）の順となっており、前回と比較すると、勤め人が6.5ポイント増加している。（図Ⅲ-21）

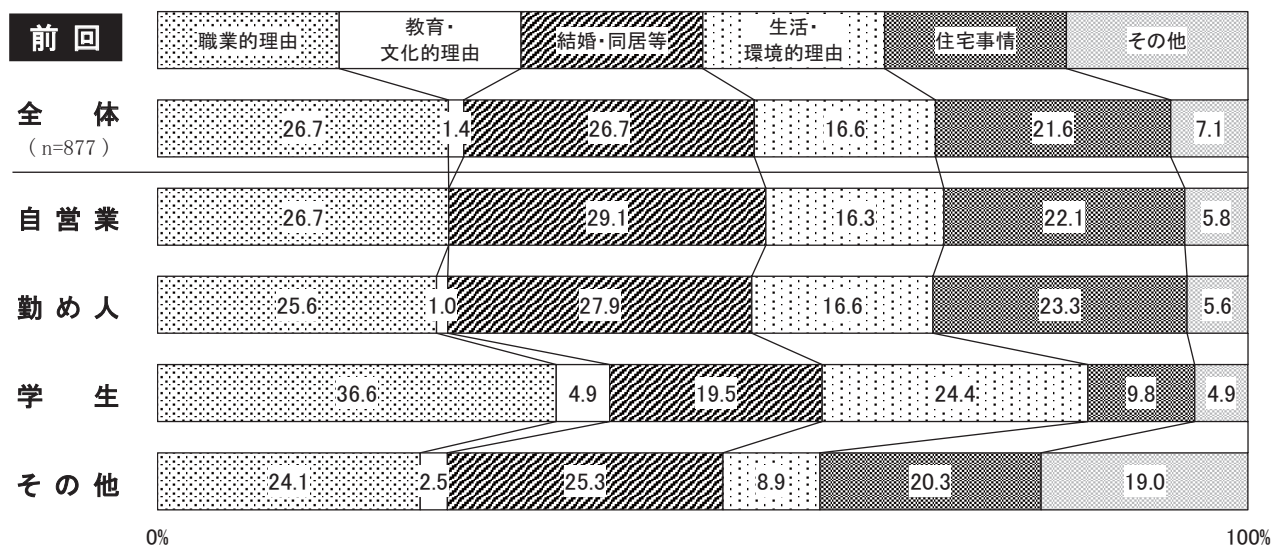
就業者の転出理由をみると、勤め人は「職業的理由」（25.2%）がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」（24.1%）、「住宅事情」（23.4%）の順となっている。

自営業は勤め人と比べ「住宅事情」が多く、勤め人は自営業より「職業的理由」が多い。学生は「職業的理由」（51.2%）がもっとも多く、次いで「結婚・同居等」（17.1%）、「生活・環境的理由」（14.6%）の順となっている。（図Ⅲ-80、81）

図Ⅲ-80 就業状況別転出理由【今回】



図Ⅲ-81 就業状況別転出理由【前回】



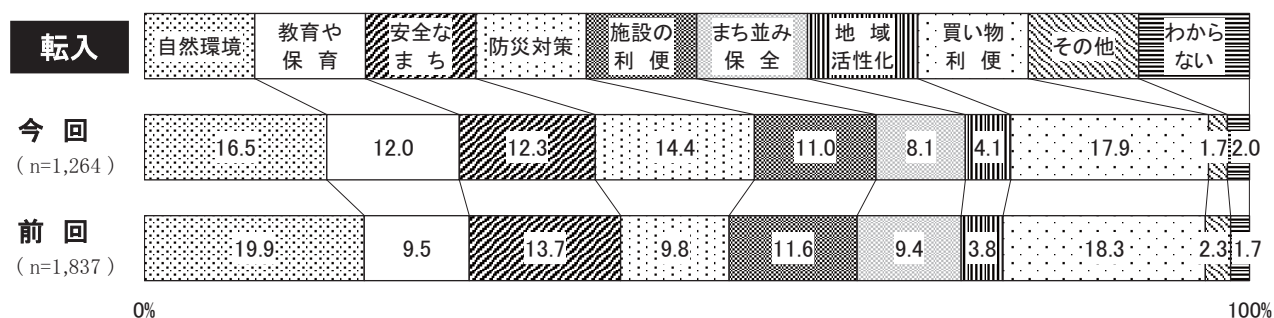
## 7) 施策要望

### (1) 転入・転出別施策要望

#### ① 転入

転入者の施策要望をみると、「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」(17.9%)がもっとも多く、次いで「自然環境をよくすること」(16.5%)、「防災対策を強化すること」(14.4%)の順となっている。前回と比較すると、「防災対策を強化すること」が4.6ポイント増加し、「自然環境をよくすること」が3.4ポイント減少している。(図Ⅲ-82)

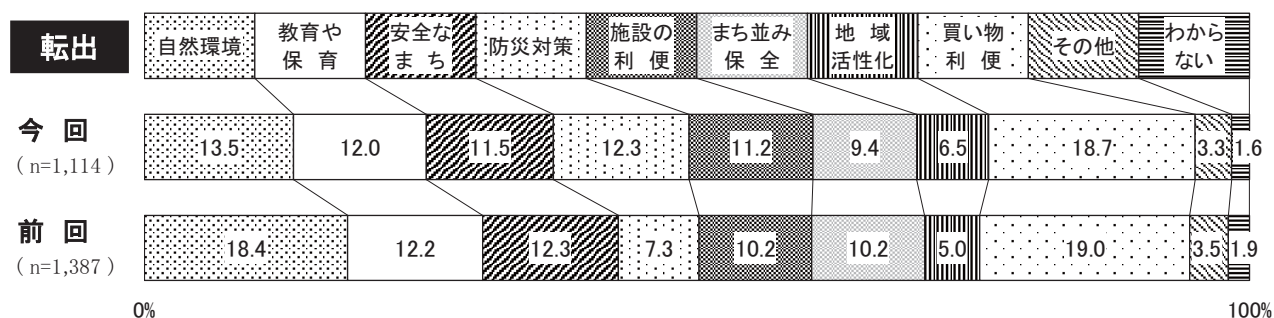
図Ⅲ-82 施策要望【転入】



#### ② 転出

転出者の施策要望をみると、「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」(18.7%)がもっとも多く、次いで「自然環境をよくすること」(13.5%)、「防災対策を強化すること」(12.3%)の順となっており、転入者と同順である。前回と比較すると、「防災対策を強化すること」が5.0ポイント増加し、「自然環境をよくすること」が4.9ポイント減少している。(図Ⅲ-83)

図Ⅲ-83 施策要望【転出】

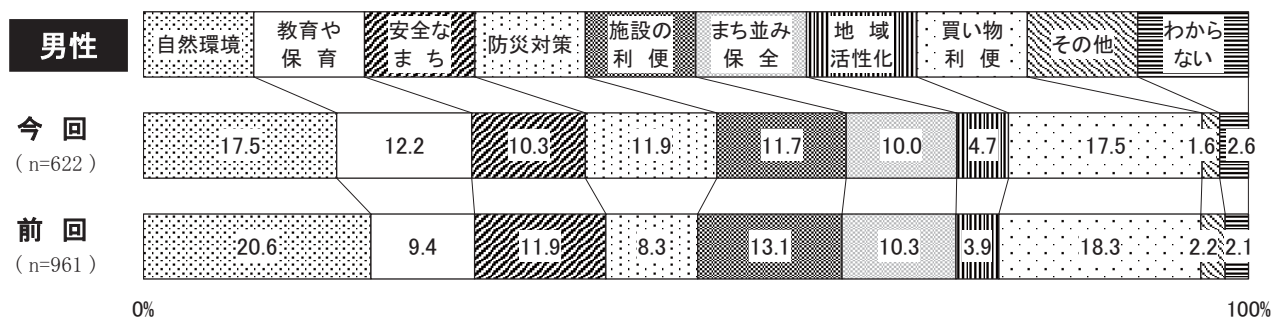


## (2) 男女別施策要望

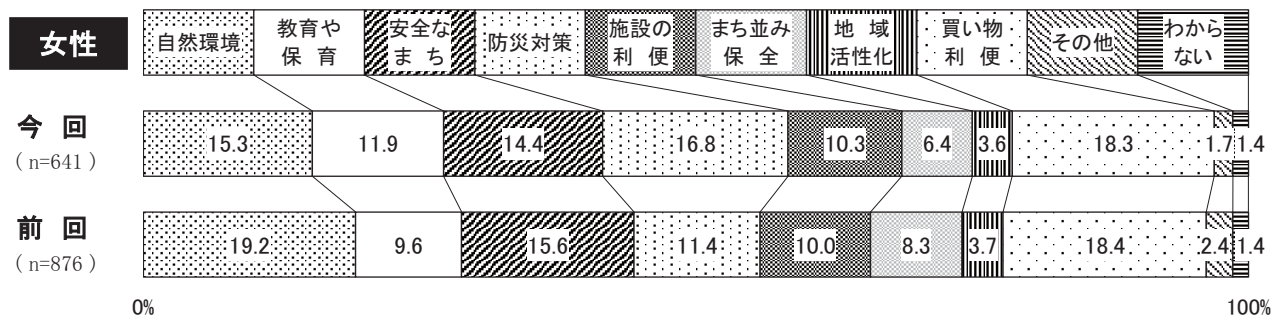
### ① 転入

転入者の施策要望を男女別にみると、男性では「自然環境をよくすること」と「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」（ともに17.5%）がもっとも多く、次いで「教育や保育などの子育て支援策を充実させること」（12.2%）の順となっている。女性では「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」（18.3%）がもっとも多く、次いで「防災対策を強化すること」（16.8%）、「自然環境をよくすること」（15.3%）の順となっている。前回と比較すると、男女とも「防災対策を強化すること」や「教育や保育などの子育て支援策を充実させること」が前回より増加している。（図Ⅲ－84、85）

図Ⅲ－84 男女別施策要望【転入】【男性】



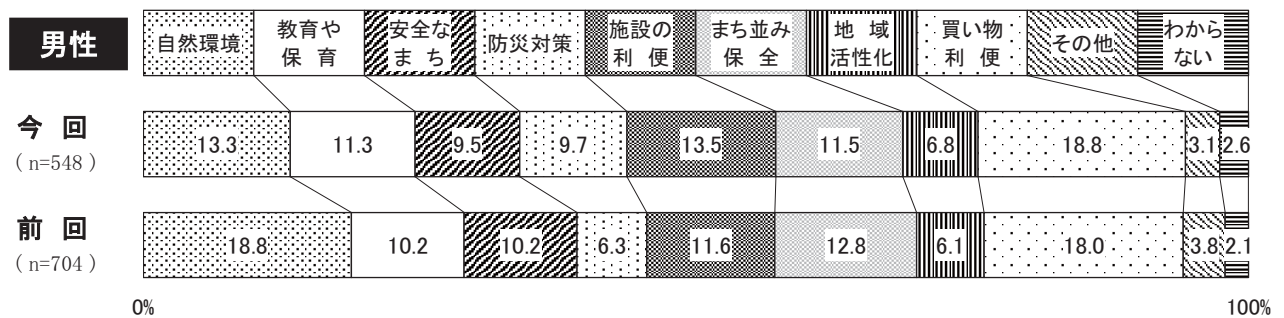
図Ⅲ－85 男女別施策要望【転入】【女性】



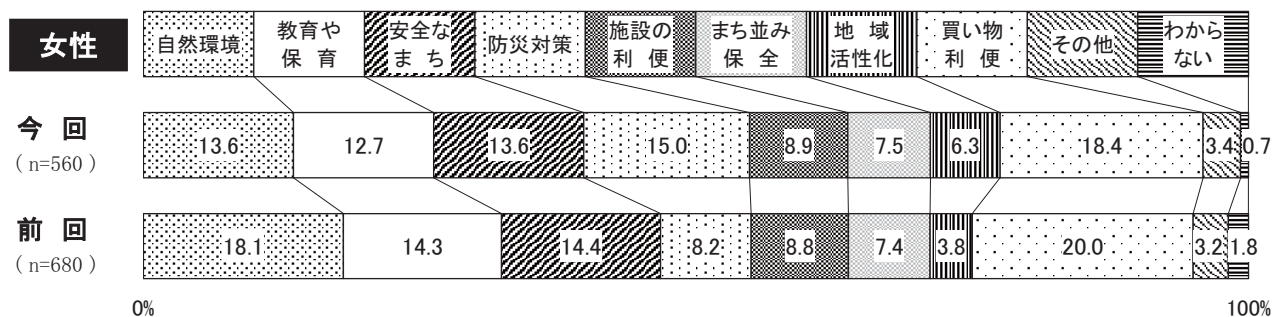
## ② 転出

転出者の施策要望を男女別にみると、男性では「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」（18.8%）がもっとも多く、次いで「文化施設等を利用しやすくすること」（13.5%）、「自然環境をよくすること」（13.3%）の順となっている。女性では「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」（18.4%）がもっとも多く、次いで「防災対策を強化すること」（15.0%）、「自然環境をよくすること」と「安全に暮らせるまちにすること」（ともに13.6%）の順となっている。女性は男性に比べて「防災対策」や「安全なまち」を望む声が多くなっている。（図Ⅲ-86、87）

図Ⅲ-86 男女別施策要望【転出】【男性】



図Ⅲ-87 男女別施策要望【転出】【女性】

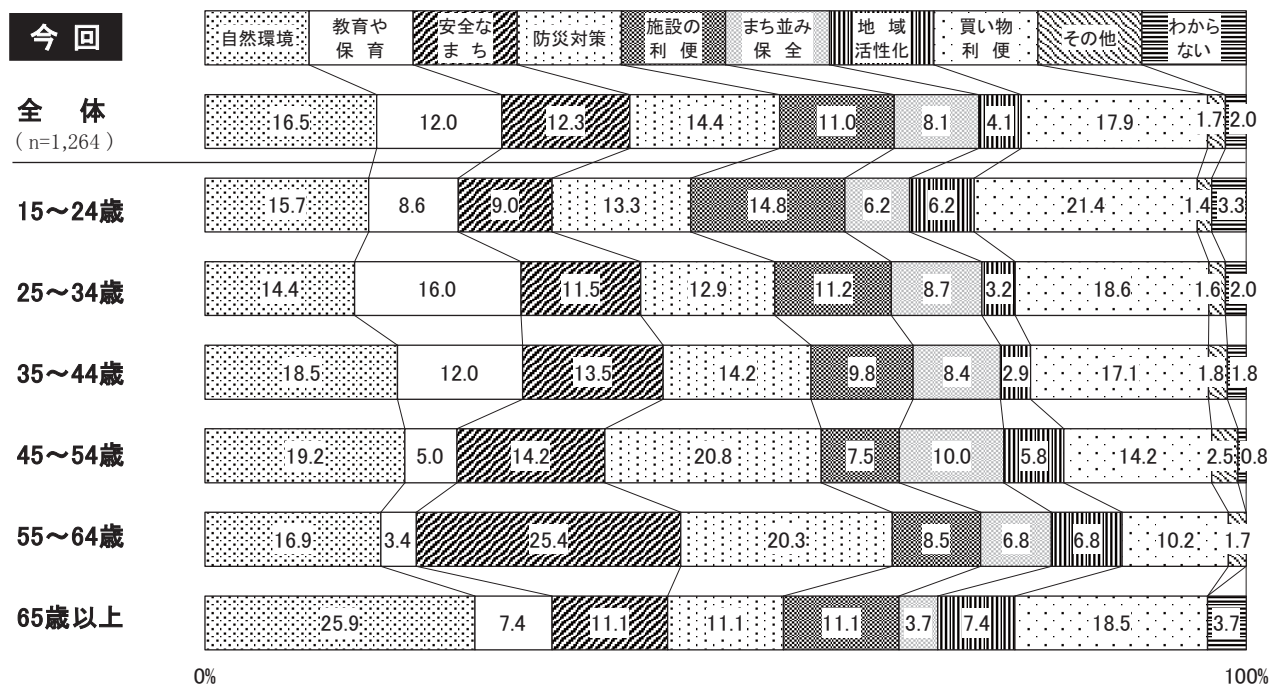


### (3) 年齢階層別施策要望

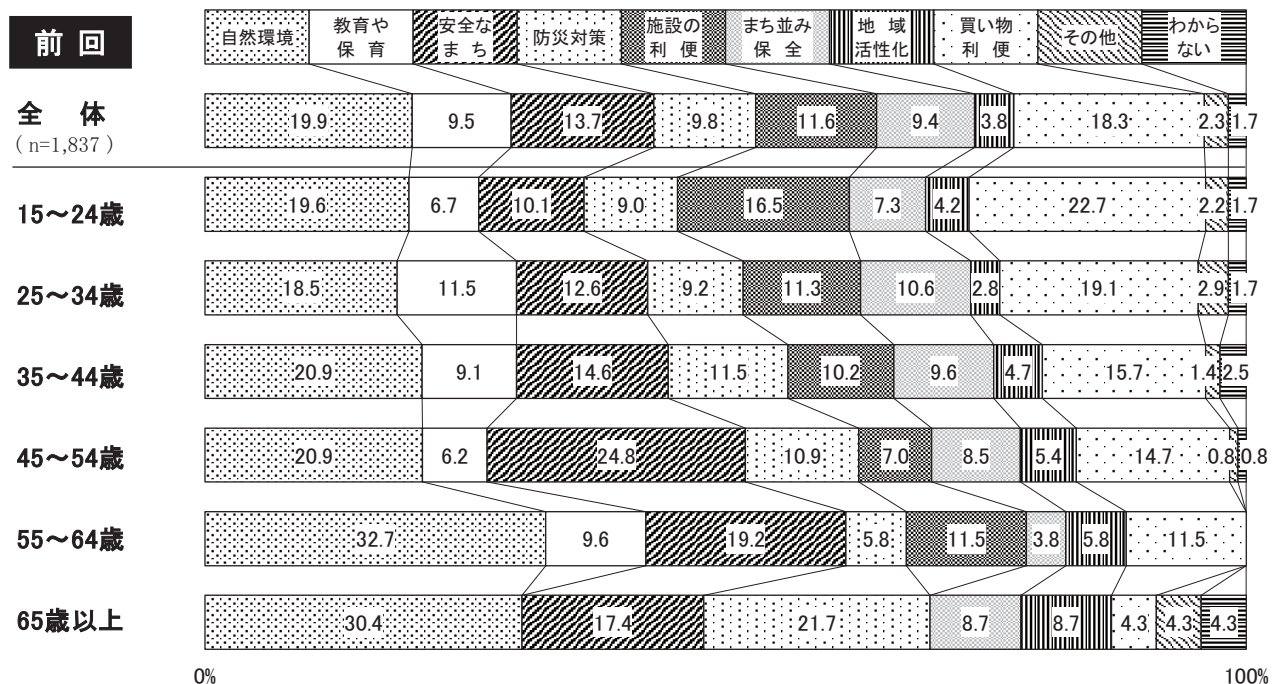
#### ① 転入

転入者の施策要望を年齢階層別にみると、15～34歳では「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」（15～24歳は21.4%、25～34歳は18.6%）、35～44歳では「自然環境をよくすること」（18.5%）、45～54歳では「防災対策を強化すること」（20.8%）、55～64歳では「安全に暮らせるまちにすること」（25.4%）、65歳以上では「自然環境をよくすること」（25.9%）がそれぞれもっとも多くなっている。また、年齢が低くなるほど「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」の割合が多くなり、年齢が高くなるほど「安全に暮らせるまちにすること」や「防災対策を強化すること」の割合が多くなる傾向がみられる。（図Ⅲ－88、89）

図Ⅲ－88 年齢階層別施策要望【転入】【今回】



図Ⅲ－89 年齢階層別施策要望【転入】【前回】



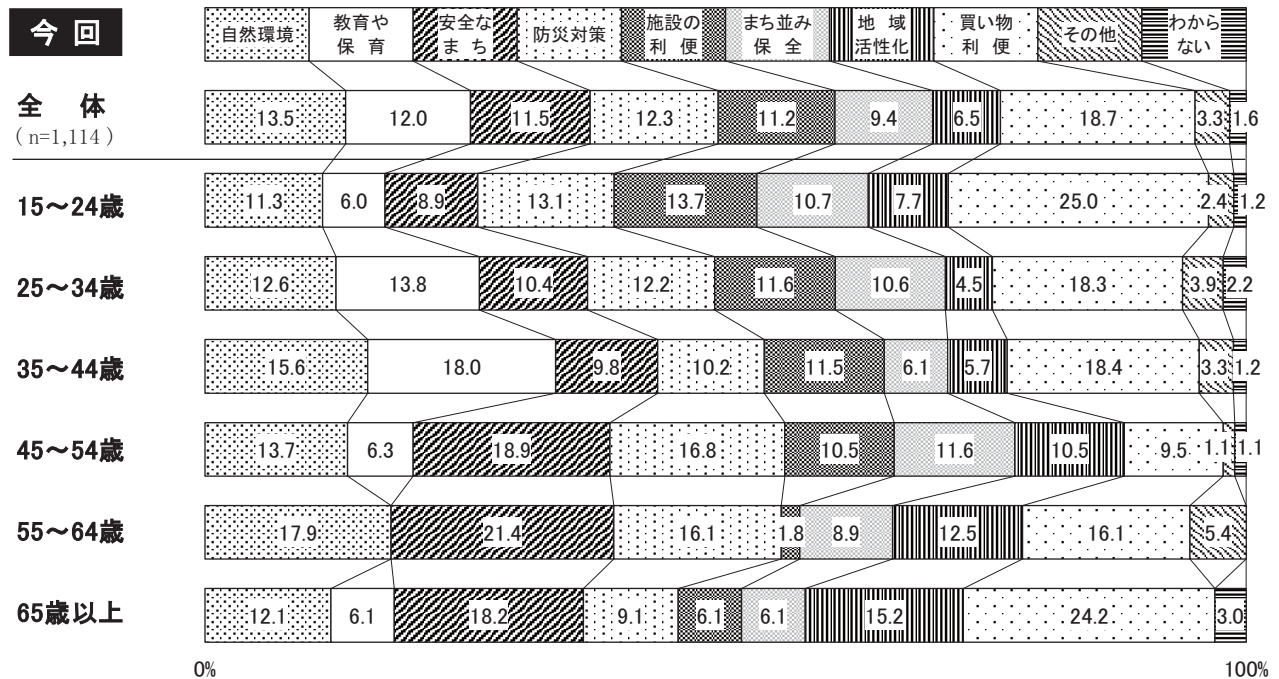


## ② 転出

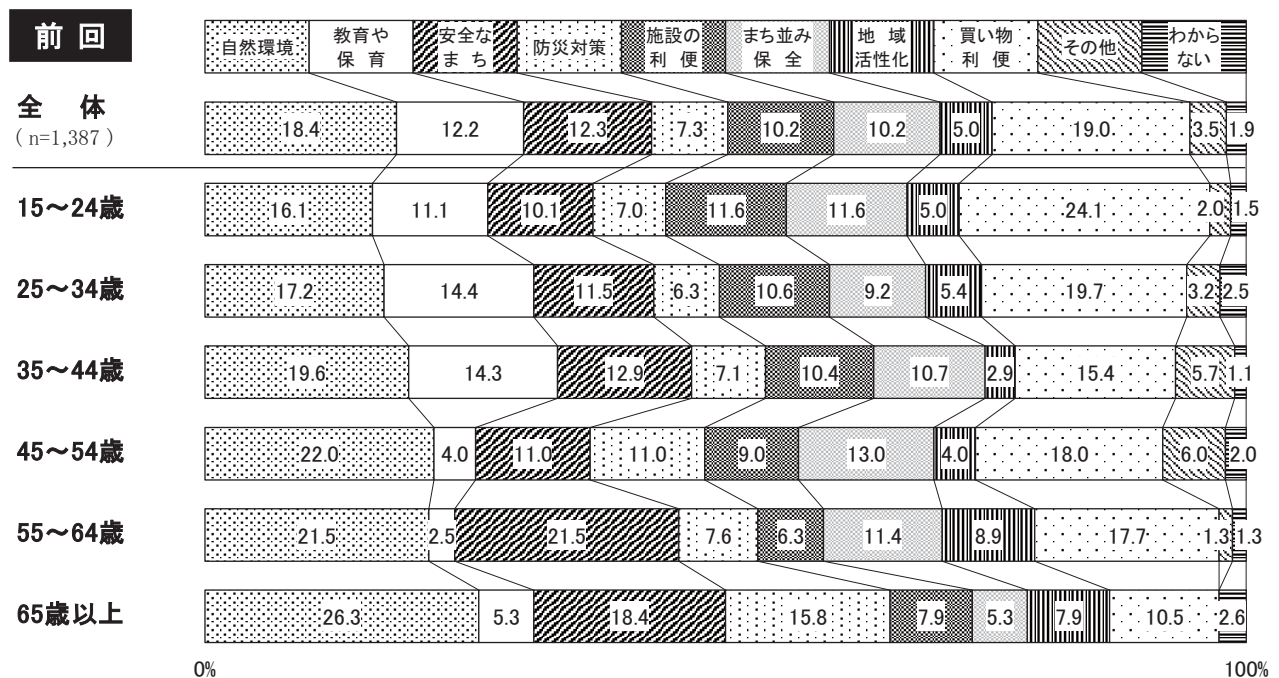
転出者の施策要望を年齢階層別にみると、15～44歳及び65歳以上では「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」（15～24歳は25.0%、25～34歳は18.3%、35～44歳は18.4%、65歳以上は24.2%）、45～64歳では「安全に暮らせるまちにすること」（45～54歳は18.9%、55～64歳は21.4%）がそれぞれもっとも多くなっている。

（図Ⅲ－90、91）

図Ⅲ－90 年齢階層別施策要望【転出】【今回】



図Ⅲ－91 年齢階層別施策要望【転出】【前回】

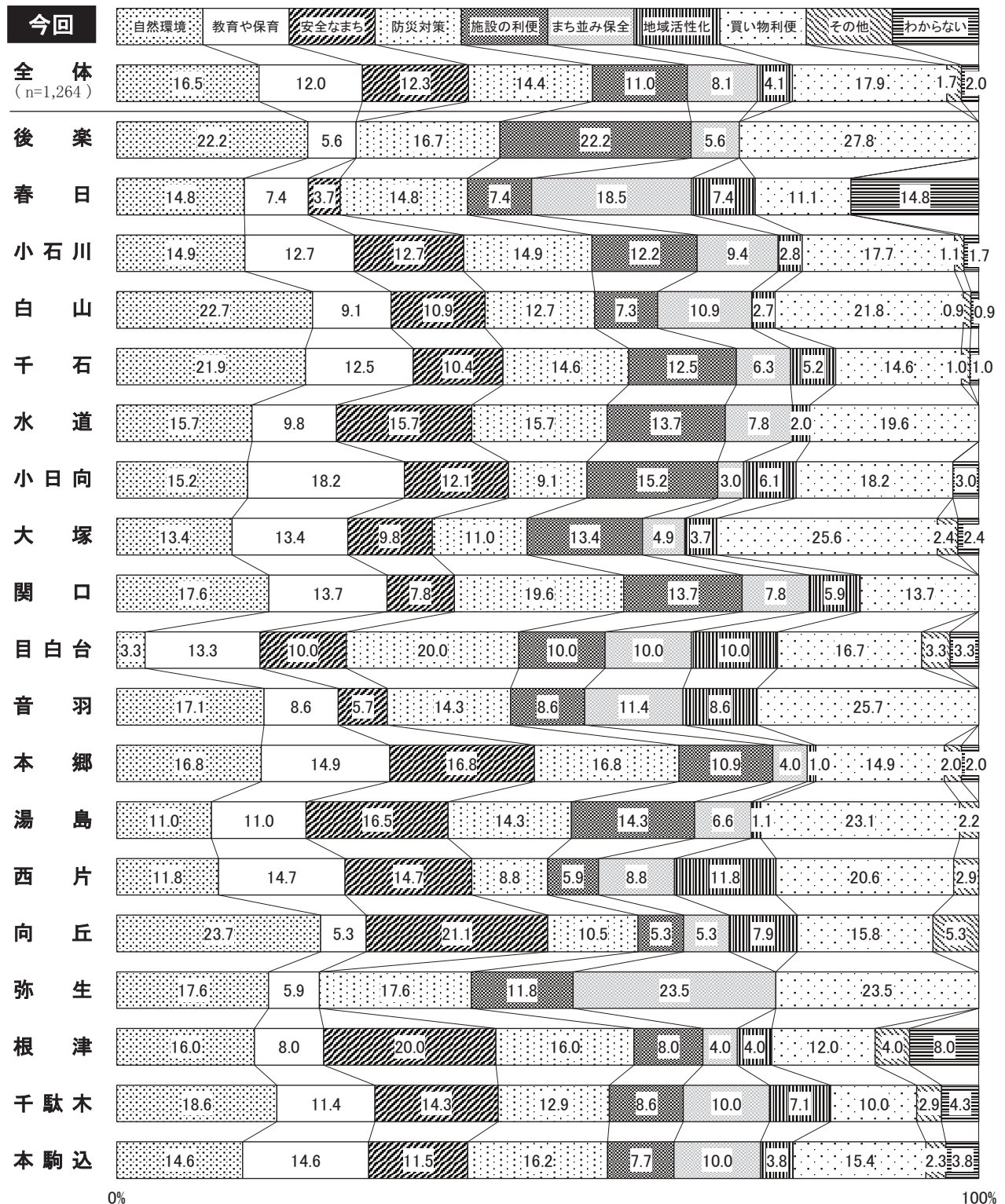


#### (4) 町名別施策要望

##### ① 転入

転入者の施策要望を町名別にみると、19地区中7地区で「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」、4地区で「自然環境をよくすること」、3地区で「防災対策を強化すること」がもっとも多くなっている。(小日向、本郷、弥生は、施策要望でもっとも多いものが複数あるため、コメントを省略している。) (図Ⅲ-92)

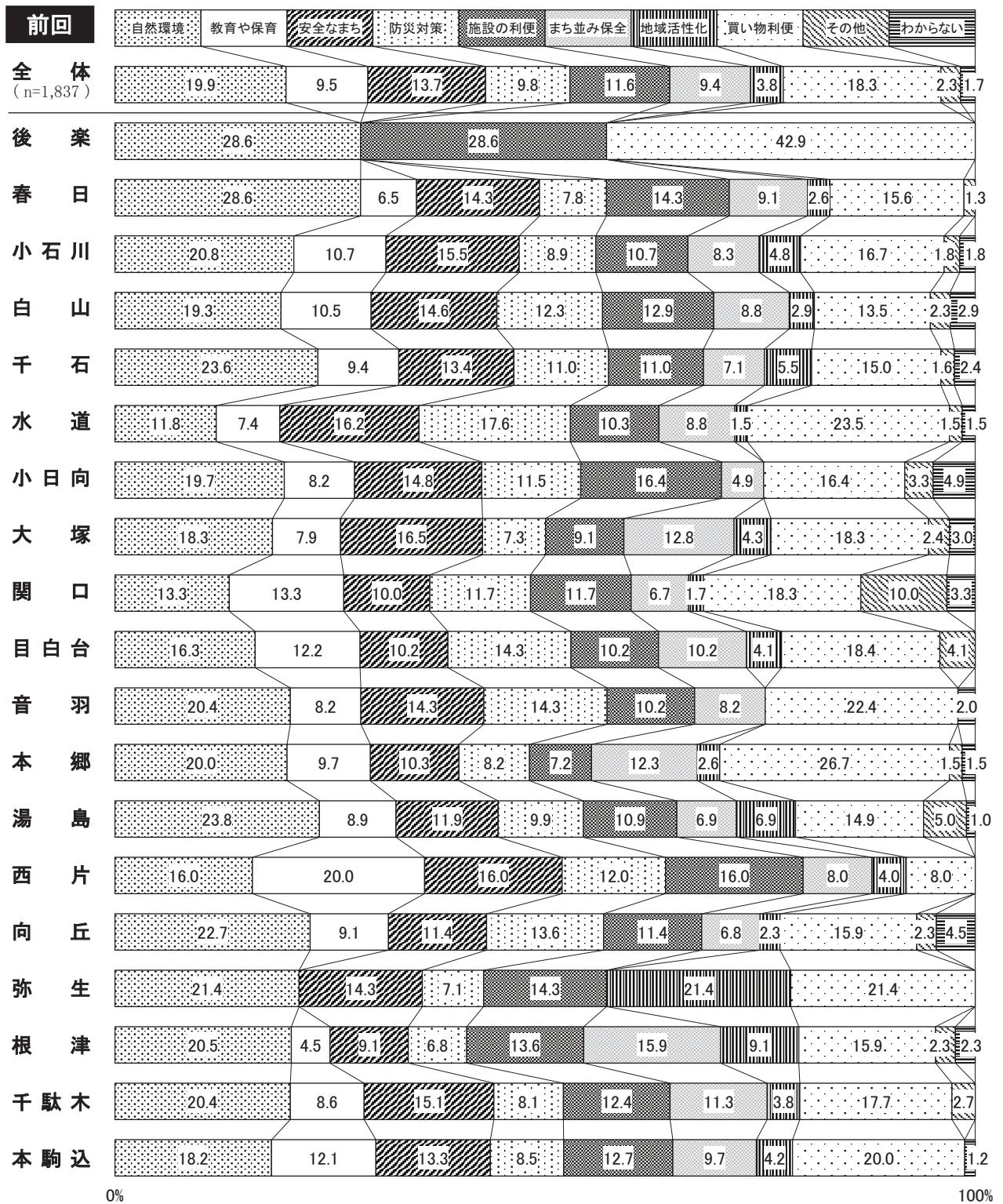
図Ⅲ-92 町名別施策要望【転入】【今回】



0%

100%

図Ⅲ-93 町名別施策要望【転入】【前回】



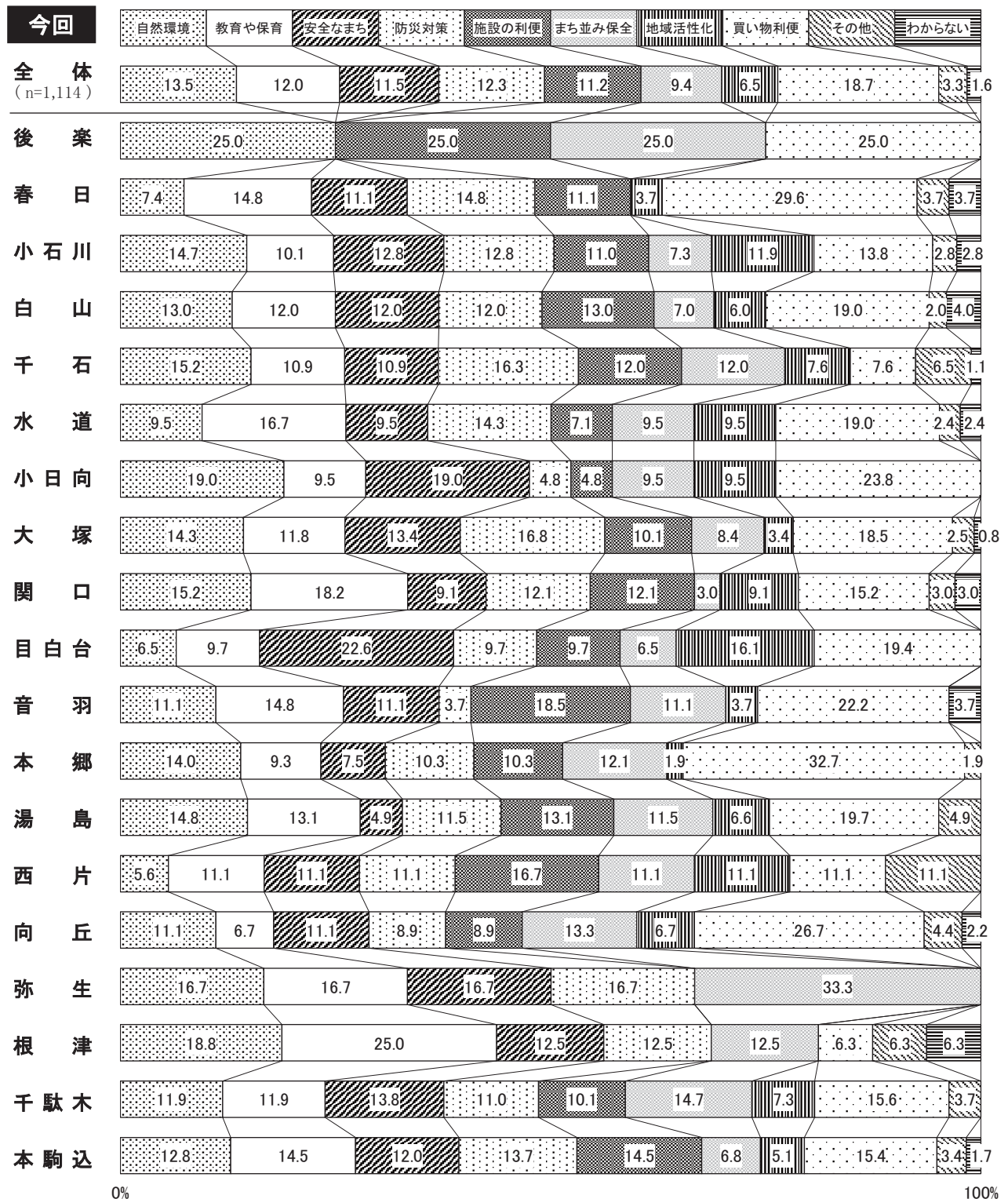
## ② 転出

転出者の施策要望を町名別にみると、19地区中11地区で「買い物に便利で活気のあるまちをつくること」の割合がもっとも多く、本郷（32.7%）、春日（29.6%）、向丘（26.7%）の順となっている。

また、小石川では「自然環境」（14.7%）、千石では「防災対策」（16.3%）、関口、根津では「教育や保育」（関口は18.2%、根津は25.0%）、目白台では「安全なまち」（22.6%）、西片では「施設の利便」（16.7%）の割合がそれぞれもっとも多くなっている。（後楽と弥生は、回答数が10未満のためコメントを省略している。）

（図Ⅲ-94）

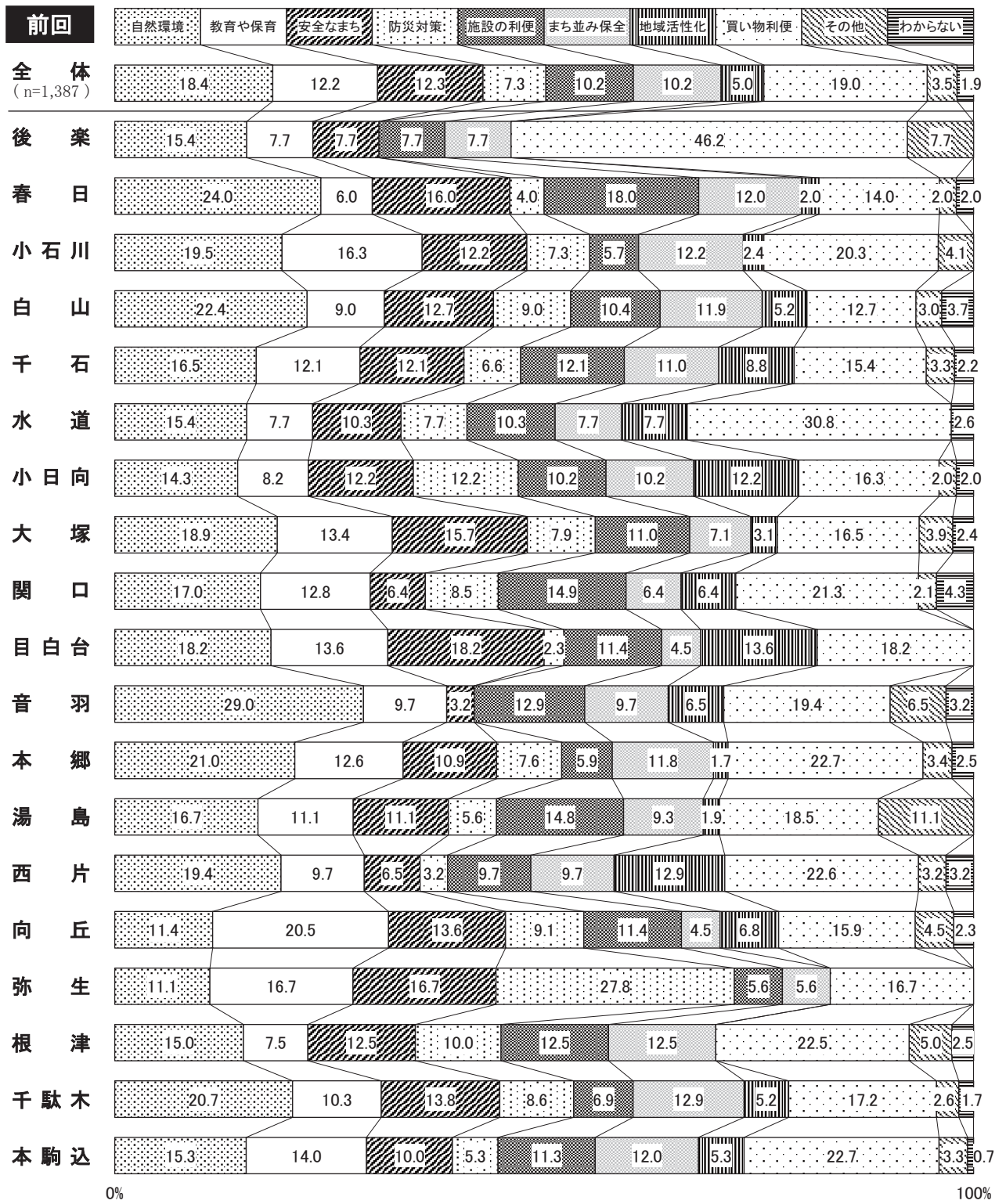
図Ⅲ-94 町名別施策要望【転出】【今回】



0%

100%

図Ⅲ-95 町名別施策要望【転出】【前回】



## IV 調査結果の数表

(表IV-1) 文京区移動人口調査集計結果 (転入)

[回収状況]

対象件数	4,181	回収数	542	回収率	13.0%
------	-------	-----	-----	-----	-------

	調査数	14歳以下	15歳	25歳	35歳	45歳	55歳	65歳	無回答
回答者の年齢構成	542 100.0%	-	99 18.3%	236 43.5%	112 20.7%	51 9.4%	22 4.1%	11 2.0%	11 2.0%
世帯主(又は代表者)の年齢構成	542 100.0%	-	94 17.3%	222 41.0%	116 21.4%	53 9.8%	29 5.4%	16 3.0%	12 2.2%

	調査数	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答
今度住む家	542 100.0%	81 14.9%	361 66.6%	10 1.8%	21 3.9%	40 7.4%	29 5.4%
今まで住んでいた家	542 100.0%	187 34.5%	232 42.8%	19 3.5%	49 9.0%	36 6.6%	19 3.5%

	調査数	転職等・	結婚等	同居や子と	親や子の購入の新築・	教育や保育	住宅条件のよい	日常生活環境	まちなみや	緑や公園	通学等・	教育施設等	治安や防災	その他
転入理由(※)	874 100.0%	192 22.0%	98 11.2%	30 3.4%	37 4.2%	19 2.2%	97 11.1%	22 2.5%	78 8.9%	28 3.2%	188 21.5%	27 3.1%	40 4.6%	18 2.1%

	調査数	続けた住まい	も一時的な	わからない	無回答
定住志向	542 100.0%	167 30.8%	168 31.0%	194 35.8%	13 2.4%

	調査数	自然環境	教育や保育	安全に暮らせるまち	防災対策	文化施設等	まちなみ保全	地域活性化	活気がある	その他	わからない
施策要望(※)	1,264 100.0%	208 16.5%	152 12.0%	156 12.3%	182 14.4%	139 11.0%	103 8.1%	52 4.1%	226 17.9%	21 1.7%	25 2.0%

	調査数	自営業	勤め人	学生	その他	無回答
就業状況	542 100.0%	42 7.7%	400 73.8%	51 9.4%	35 6.5%	14 2.6%

	調査数	文京区内	他の区部	都内市町村	都外	無回答
事業所(勤め先)又は通学先の所在地	542 100.0%	97 17.9%	351 64.8%	22 4.1%	34 6.3%	38 7.0%

※ 転入理由及び施策要望については、複数回答(○は最大3つまで)。

(表IV-2) 文京区移動人口調査集計結果 (転出)

[回収状況]

対象件数	3,700	回収数	548	回収率	14.8%
------	-------	-----	-----	-----	-------

	調査数	14歳以下	15歳	25歳	35歳	45歳	55歳	65歳以上	無回答
回答者の年齢構成	548 100.0%	-	82 15.0%	249 45.4%	110 20.1%	45 8.2%	29 5.3%	19 3.5%	14 2.6%
世帯主(又は代表者)の年齢構成	548 100.0%	-	71 13.0%	218 39.8%	105 19.2%	51 9.3%	48 8.8%	36 6.6%	19 3.5%

	調査数	持ち家	賃貸住宅	民営賃貸住宅	公営賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答
今度住む家	548 100.0%	151 27.6%	284 51.8%	28 5.1%	27 4.9%	35 6.4%	23 4.2%	
今まで住んでいた家	548 100.0%	100 18.2%	327 59.7%	12 2.2%	28 5.1%	59 10.8%	22 4.0%	

	調査数	転職等・転勤等	結婚等	同居や親子	親や子と購入の新築	教育や保育	住宅条件のよい	日常生活環境	日常の雰囲気	まち並みや緑や公園	通勤・通学等	教育施設等	治安や防災	その他
転出理由(※)	715 100.0%	181 25.3%	99 13.8%	79 11.0%	59 8.3%	6 0.8%	102 14.3%	26 3.6%	23 3.2%	9 1.3%	60 8.4%	6 0.8%	9 1.3%	56 7.8%

	調査数	ずっと続けたか住み続けた	も一時的な	わからない	無回答
定住志向	548 100.0%	314 57.3%	145 26.5%	69 12.6%	20 3.6%

	調査数	自然環境	教育や保育	安全に暮らせるまち	防災対策	文化施設等	まち並みなどの保み全	地域活性化	活気のあるところ	その他	わからない
施策要望(※)	1,114 100.0%	150 13.5%	134 12.0%	128 11.5%	137 12.3%	125 11.2%	105 9.4%	72 6.5%	208 18.7%	37 3.3%	18 1.6%

	調査数	自営業	勤め人	学生	その他	無回答
就業状況	548 100.0%	36 6.6%	413 75.4%	29 5.3%	46 8.4%	24 4.4%

	調査数	文京区内	他の区部	都内市町村	都外	無回答
事業所(勤め先)又は通学先の所在地	548 100.0%	100 18.2%	325 59.3%	19 3.5%	41 7.5%	63 11.5%

※ 転出理由及び施策要望については、複数回答(○は最大3つまで)。



(表IV-3) 前住地(地方)別・就業状況別転入理由

		調査数	職業的理由	文教育的理由	同結婚等	環境生活的理由	住宅事情	その他
合 計		874 100.0%	192 22.0%	46 5.3%	128 14.6%	356 40.7%	134 15.3%	18 2.1%
前住地(地方)別	北海道地方	6 100.0%	3 50.0%	1 16.7%	- -	2 33.3%	- -	- -
	東北地方	16 100.0%	9 56.3%	- -	1 6.3%	5 31.3%	- -	1 6.3%
	関東地方	707 100.0%	110 15.6%	33 4.7%	114 16.1%	312 44.1%	122 17.3%	16 2.3%
	北陸地方	9 100.0%	5 55.6%	2 22.2%	1 11.1%	1 11.1%	- -	- -
	中部地方	36 100.0%	17 47.2%	3 8.3%	6 16.7%	8 22.2%	2 5.6%	- -
	近畿地方	35 100.0%	19 54.3%	1 2.9%	4 11.4%	8 22.9%	2 5.7%	1 2.9%
	中国地方	12 100.0%	5 41.7%	2 16.7%	- -	3 25.0%	2 16.7%	- -
	四国地方	4 100.0%	2 50.0%	- -	- -	1 25.0%	1 25.0%	- -
	九州地方	16 100.0%	9 56.3%	3 18.8%	1 6.3%	3 18.8%	- -	- -
	沖縄地方	1 100.0%	1 100.0%	- -	- -	- -	- -	- -
	国 外	7 100.0%	6 85.7%	- -	- -	1 14.3%	- -	- -
	無回答	25 100.0%	6 24.0%	1 4.0%	1 4.0%	12 48.0%	5 20.0%	- -
就業状況別	自営業	67 100.0%	13 19.4%	3 4.5%	10 14.9%	27 40.3%	14 20.9%	- -
	勤め人	676 100.0%	148 21.9%	22 3.3%	107 15.8%	276 40.8%	107 15.8%	16 2.4%
	学 生	68 100.0%	18 26.5%	16 23.5%	3 4.4%	29 42.6%	2 2.9%	- -
	その他	56 100.0%	11 19.6%	4 7.1%	8 14.3%	21 37.5%	10 17.9%	2 3.6%
	無回答	7 100.0%	2 28.6%	1 14.3%	- -	3 42.9%	1 14.3%	- -

※ 複数回答

(表IV-4) 前住地(都内)別転入理由

		調査数	職業的理由	文教育的理由	同結婚等	環境生活的理由	住宅事情	その他
合 計		448 100.0%	56 12.5%	19 4.2%	69 15.4%	199 44.4%	94 21.0%	11 2.5%
区 部		385 100.0%	44 11.4%	17 4.4%	62 16.1%	166 43.1%	86 22.3%	10 2.6%
市 部		63 100.0%	12 19.0%	2 3.2%	7 11.1%	33 52.4%	8 12.7%	1 1.6%
郡・島部		- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

※ 複数回答

(表IV-5) 転出地(地方)別・就業状況別転出理由

		調査数	職業的理由	文教育的理由	同結婚等	環境生活的理由	住宅事情	その他
合計		715 100.0%	181 25.3%	12 1.7%	178 24.9%	127 17.8%	161 22.5%	56 7.8%
転出地(地方)別	北海道地方	7 100.0%	5 71.4%	1 14.3%	1 14.3%	-	-	-
	東北地方	19 100.0%	12 63.2%	-	7 36.8%	-	-	-
	関東地方	576 100.0%	110 19.1%	10 1.7%	140 24.3%	112 19.4%	156 27.1%	48 8.3%
	北陸地方	7 100.0%	5 71.4%	-	1 14.3%	1 14.3%	-	-
	中部地方	22 100.0%	14 63.6%	-	6 27.3%	2 9.1%	-	-
	近畿地方	28 100.0%	13 46.4%	-	8 28.6%	4 14.3%	-	3 10.7%
	中国地方	6 100.0%	1 16.7%	-	3 50.0%	1 16.7%	-	1 16.7%
	四国地方	2 100.0%	1 50.0%	-	-	-	-	1 50.0%
	九州地方	12 100.0%	8 66.7%	-	3 25.0%	-	1 8.3%	-
	沖縄地方	6 100.0%	3 50.0%	-	3 50.0%	-	-	-
	国外	4 100.0%	4 100.0%	-	-	-	-	-
	無回答	26 100.0%	5 19.2%	1 3.8%	6 23.1%	7 26.9%	4 15.4%	3 11.5%
就業状況別	自営業	50 100.0%	11 22.0%	1 2.0%	13 26.0%	7 14.0%	14 28.0%	4 8.0%
	勤め人	556 100.0%	140 25.2%	5 0.9%	134 24.1%	102 18.3%	130 23.4%	45 8.1%
	学生	41 100.0%	21 51.2%	3 7.3%	7 17.1%	6 14.6%	3 7.3%	1 2.4%
	その他	60 100.0%	7 11.7%	3 5.0%	19 31.7%	12 20.0%	13 21.7%	6 10.0%
	無回答	8 100.0%	2 25.0%	-	5 62.5%	-	1 12.5%	-

※ 複数回答

(表IV-6) 転出地(都内)別転出理由

		調査数	職業的理由	文教育的理由	同結婚等	環境生活的理由	住宅事情	その他
合計		433 100.0%	66 15.2%	6 1.4%	96 22.2%	96 22.2%	129 29.8%	40 9.2%
区部		415 100.0%	62 14.9%	6 1.4%	87 21.0%	93 22.4%	127 30.6%	40 9.6%
市部		17 100.0%	3 17.6%	-	9 52.9%	3 17.6%	2 11.8%	-
郡・島部		1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-

※ 複数回答

(表IV-7) 転入地(町名)別転入理由

	調査数	職業的理由	文教育的・ 化的理由	同居婚 等・	環生活 境的・ 理由	住宅事情	その他
合計	874 100.0%	192 22.0%	46 5.3%	128 14.6%	356 40.7%	134 15.3%	18 2.1%
後楽	12 100.0%	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%	6 50.0%	2 16.7%	1 8.3%
春日	34 100.0%	4 11.8%	5 14.7%	3 8.8%	16 47.1%	5 14.7%	1 2.9%
小石川	133 100.0%	17 12.8%	9 6.8%	19 14.3%	61 45.9%	22 16.5%	5 3.8%
白山	78 100.0%	21 26.9%	-	10 12.8%	34 43.6%	12 15.4%	1 1.3%
千石	54 100.0%	18 33.3%	-	11 20.4%	17 31.5%	5 9.3%	3 5.6%
水道	36 100.0%	7 19.4%	-	9 25.0%	15 41.7%	5 13.9%	-
小日向	16 100.0%	6 37.5%	-	3 18.8%	6 37.5%	1 6.3%	-
大塚	54 100.0%	16 29.6%	5 9.3%	7 13.0%	14 25.9%	11 20.4%	1 1.9%
関口	35 100.0%	7 20.0%	-	4 11.4%	15 42.9%	9 25.7%	-
目白台	17 100.0%	6 35.3%	1 5.9%	3 17.6%	5 29.4%	2 11.8%	-
音羽	17 100.0%	4 23.5%	-	2 11.8%	7 41.2%	4 23.5%	-
本郷	61 100.0%	15 24.6%	4 6.6%	11 18.0%	22 36.1%	7 11.5%	2 3.3%
湯島	55 100.0%	17 30.9%	5 9.1%	6 10.9%	20 36.4%	6 10.9%	1 1.8%
西片	21 100.0%	4 19.0%	3 14.3%	4 19.0%	8 38.1%	1 4.8%	1 4.8%
向丘	32 100.0%	5 15.6%	5 15.6%	3 9.4%	16 50.0%	2 6.3%	1 3.1%
弥生	11 100.0%	3 27.3%	-	-	6 54.5%	2 18.2%	-
根津	22 100.0%	3 13.6%	1 4.5%	3 13.6%	9 40.9%	6 27.3%	-
千駄木	43 100.0%	15 34.9%	-	8 18.6%	15 34.9%	5 11.6%	-
本駒込	102 100.0%	15 14.7%	4 3.9%	15 14.7%	49 48.0%	18 17.6%	1 1.0%
無回答	41 100.0%	8 19.5%	3 7.3%	6 14.6%	15 36.6%	9 22.0%	-

※ 複数回答

(表IV-8) 前住地(町名)別転出理由

	調査数	職業的理由	文教育的・ 化的理由	同居婚 等・	環生 境的・ 理由	住宅 事情	そ の 他
合 計	715 100.0%	181 25.3%	12 1.7%	178 24.9%	127 17.8%	161 22.5%	56 7.8%
後 楽	1 100.0%	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0%
春 日	19 100.0%	3 15.8%	- -	5 26.3%	5 26.3%	4 21.1%	2 10.5%
小石川	67 100.0%	14 20.9%	- -	17 25.4%	12 17.9%	18 26.9%	6 9.0%
白 山	64 100.0%	16 25.0%	2 3.1%	17 26.6%	14 21.9%	15 23.4%	- -
千 石	69 100.0%	14 20.3%	3 4.3%	17 24.6%	11 15.9%	18 26.1%	6 8.7%
水 道	30 100.0%	7 23.3%	1 3.3%	6 20.0%	5 16.7%	8 26.7%	3 10.0%
小日向	14 100.0%	4 28.6%	- -	4 28.6%	4 28.6%	2 14.3%	- -
大 塚	70 100.0%	19 27.1%	- -	22 31.4%	15 21.4%	11 15.7%	3 4.3%
関 口	20 100.0%	8 40.0%	- -	5 25.0%	4 20.0%	3 15.0%	- -
目白台	21 100.0%	6 28.6%	- -	4 19.0%	5 23.8%	4 19.0%	2 9.5%
音 羽	18 100.0%	3 16.7%	- -	3 16.7%	4 22.2%	8 44.4%	- -
本 郷	68 100.0%	18 26.5%	- -	17 25.0%	9 13.2%	16 23.5%	8 11.8%
湯 島	34 100.0%	9 26.5%	1 2.9%	7 20.6%	4 11.8%	7 20.6%	6 17.6%
西 片	12 100.0%	2 16.7%	- -	7 58.3%	- -	3 25.0%	- -
向 丘	30 100.0%	12 40.0%	- -	5 16.7%	6 20.0%	4 13.3%	3 10.0%
弥 生	4 100.0%	1 25.0%	- -	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	- -
根 津	12 100.0%	6 50.0%	- -	3 25.0%	- -	2 16.7%	1 8.3%
千駄木	72 100.0%	21 29.2%	3 4.2%	13 18.1%	13 18.1%	16 22.2%	6 8.3%
本駒込	70 100.0%	12 17.1%	- -	20 28.6%	11 15.7%	18 25.7%	9 12.9%
無回答	20 100.0%	6 30.0%	2 10.0%	5 25.0%	4 20.0%	3 15.0%	- -

※ 複数回答

(表IV-9) 男女別・年齢階層別・定住志向別転入理由

		調査数	職業的理由	文教育的・理由	同居婚等・	環境的・理由	住宅事情	その他
合 計		874 100.0%	192 22.0%	46 5.3%	128 14.6%	356 40.7%	134 15.3%	18 2.1%
男女別	男 性	437 100.0%	102 23.3%	26 5.9%	61 14.0%	169 38.7%	71 16.2%	8 1.8%
	女 性	436 100.0%	89 20.4%	20 4.6%	67 15.4%	187 42.9%	63 14.4%	10 2.3%
	無回答	1 100.0%	1 100.0%	- -	- -	- -	- -	- -
年齢階層別	14歳以下	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	15～24歳	142 100.0%	46 32.4%	17 12.0%	3 2.1%	66 46.5%	8 5.6%	2 1.4%
	25～34歳	403 100.0%	85 21.1%	11 2.7%	72 17.9%	162 40.2%	66 16.4%	7 1.7%
	35～44歳	182 100.0%	32 17.6%	12 6.6%	33 18.1%	70 38.5%	30 16.5%	5 2.7%
	45～54歳	81 100.0%	19 23.5%	3 3.7%	11 13.6%	28 34.6%	19 23.5%	1 1.2%
	55～64歳	41 100.0%	6 14.6%	3 7.3%	6 14.6%	17 41.5%	7 17.1%	2 4.9%
	65歳以上	17 100.0%	1 5.9%	- -	2 11.8%	9 52.9%	4 23.5%	1 5.9%
	無回答	8 100.0%	3 37.5%	- -	1 12.5%	4 50.0%	- -	- -
定住志向別	ずっと 住み続けたい	302 100.0%	44 14.6%	16 5.3%	54 17.9%	126 41.7%	57 18.9%	5 1.7%
	一時的なものと 考えている	270 100.0%	76 28.1%	16 5.9%	33 12.2%	101 37.4%	36 13.3%	8 3.0%
	わからない	298 100.0%	70 23.5%	14 4.7%	39 13.1%	129 43.3%	41 13.8%	5 1.7%
	無回答	4 100.0%	2 50.0%	- -	2 50.0%	- -	- -	- -

※ 複数回答

(表IV-10) 男女別・年齢階層別・定住志向別転出理由

		調査数	職業的理由	文教育的理由	同結婚等	環境的・生活的理由	住宅事情	その他
合計		715 100.0%	181 25.3%	12 1.7%	178 24.9%	127 17.8%	161 22.5%	56 7.8%
男女別	男性	340 100.0%	107 31.5%	4 1.2%	77 22.6%	56 16.5%	70 20.6%	26 7.6%
	女性	371 100.0%	74 19.9%	7 1.9%	100 27.0%	70 18.9%	90 24.3%	30 8.1%
	無回答	4 100.0%	- -	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	- -
年齢階層別	14歳以下	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	15～24歳	117 100.0%	49 41.9%	3 2.6%	20 17.1%	23 19.7%	15 12.8%	7 6.0%
	25～34歳	337 100.0%	78 23.1%	3 0.9%	99 29.4%	62 18.4%	73 21.7%	22 6.5%
	35～44歳	138 100.0%	33 23.9%	3 2.2%	30 21.7%	23 16.7%	37 26.8%	12 8.7%
	45～54歳	61 100.0%	15 24.6%	1 1.6%	12 19.7%	9 14.8%	17 27.9%	7 11.5%
	55～64歳	36 100.0%	4 11.1%	- -	8 22.2%	4 11.1%	14 38.9%	6 16.7%
	65歳以上	21 100.0%	2 9.5%	1 4.8%	7 33.3%	5 23.8%	4 19.0%	2 9.5%
	無回答	5 100.0%	- -	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%	- -
定住志向別	ずっと住み続けたかった	406 100.0%	105 25.9%	4 1.0%	127 31.3%	57 14.0%	83 20.4%	30 7.4%
	一時的なものと考えていた	206 100.0%	56 27.2%	6 2.9%	31 15.0%	44 21.4%	49 23.8%	20 9.7%
	わからない	99 100.0%	18 18.2%	1 1.0%	20 20.2%	26 26.3%	28 28.3%	6 6.1%
	無回答	4 100.0%	2 50.0%	1 25.0%	- -	- -	1 25.0%	- -

※ 複数回答

(表IV-11) 男女別・年齢階層別定住志向 (転入・転出)

		転 入					転 出				
		調査数	けずつ たいた 住み続	と一 考時的 えてな いるの	わ から ない	無 回 答	調査数	けずつ たいた 住み続	と一 考時的 えてな いたの	わ から ない	無 回 答
合 計		542 100.0%	167 30.8%	168 31.0%	194 35.8%	13 2.4%	548 100.0%	314 57.3%	145 26.5%	69 12.6%	20 3.6%
男女別	男 性	272 100.0%	84 30.9%	92 33.8%	92 33.8%	4 1.5%	258 100.0%	148 57.4%	69 26.7%	39 15.1%	2 0.8%
	女 性	262 100.0%	83 31.7%	75 28.6%	102 38.9%	2 0.8%	277 100.0%	164 59.2%	76 27.4%	30 10.8%	7 2.5%
	無回答	8 100.0%	-	1 12.5%	-	7 87.5%	13 100.0%	2 15.4%	-	-	11 84.6%
年齢階層別	14歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	15～24歳	99 100.0%	22 22.2%	46 46.5%	30 30.3%	1 1.0%	82 100.0%	37 45.1%	35 42.7%	9 11.0%	1 1.2%
	25～34歳	236 100.0%	67 28.4%	80 33.9%	86 36.4%	3 1.3%	249 100.0%	145 58.2%	72 28.9%	29 11.6%	3 1.2%
	35～44歳	112 100.0%	42 37.5%	28 25.0%	42 37.5%	-	110 100.0%	72 65.5%	21 19.1%	13 11.8%	4 3.6%
	45～54歳	51 100.0%	19 37.3%	8 15.7%	24 47.1%	-	45 100.0%	27 60.0%	6 13.3%	12 26.7%	-
	55～64歳	22 100.0%	12 54.5%	3 13.6%	7 31.8%	-	29 100.0%	17 58.6%	8 27.6%	4 13.8%	-
	65歳以上	11 100.0%	5 45.5%	1 9.1%	4 36.4%	1 9.1%	19 100.0%	13 68.4%	3 15.8%	2 10.5%	1 5.3%
	無回答	11 100.0%	-	2 18.2%	1 9.1%	8 72.7%	14 100.0%	3 21.4%	-	-	11 78.6%

(表IV-12) 町名別定住志向 (転入・転出)

	転 入					転 出				
	調 査 数	け ず た つ と 住 み 続	と 一 時 考 え て な い も の	わ か ら な い	無 回 答	調 査 数	け ず た つ と 住 み 続	と 一 時 考 え て な い も の	わ か ら な い	無 回 答
合 計	542 100.0%	167 30.8%	168 31.0%	194 35.8%	13 2.4%	548 100.0%	314 57.3%	145 26.5%	69 12.6%	20 3.6%
後 楽	7 100.0%	2 28.6%	1 14.3%	4 57.1%	- -	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	- -	- -
春 日	14 100.0%	1 7.1%	7 50.0%	6 42.9%	- -	15 100.0%	10 66.7%	2 13.3%	2 13.3%	1 6.7%
小石川	73 100.0%	30 41.1%	19 26.0%	23 31.5%	1 1.4%	55 100.0%	39 70.9%	8 14.5%	7 12.7%	1 1.8%
白 山	47 100.0%	14 29.8%	15 31.9%	18 38.3%	- -	46 100.0%	25 54.3%	18 39.1%	2 4.3%	1 2.2%
千 石	40 100.0%	15 37.5%	10 25.0%	14 35.0%	1 2.5%	46 100.0%	31 67.4%	9 19.6%	6 13.0%	- -
水 道	21 100.0%	7 33.3%	2 9.5%	12 57.1%	- -	20 100.0%	7 35.0%	8 40.0%	5 25.0%	- -
小日向	13 100.0%	2 15.4%	4 30.8%	6 46.2%	1 7.7%	9 100.0%	5 55.6%	2 22.2%	2 22.2%	- -
大 塚	39 100.0%	11 28.2%	14 35.9%	13 33.3%	1 2.6%	54 100.0%	32 59.3%	14 25.9%	8 14.8%	- -
関 口	18 100.0%	8 44.4%	4 22.2%	6 33.3%	- -	17 100.0%	9 52.9%	3 17.6%	5 29.4%	- -
目白台	12 100.0%	3 25.0%	5 41.7%	4 33.3%	- -	12 100.0%	4 33.3%	5 41.7%	3 25.0%	- -
音 羽	12 100.0%	4 33.3%	3 25.0%	5 41.7%	- -	13 100.0%	8 61.5%	4 30.8%	1 7.7%	- -
本 郷	44 100.0%	19 43.2%	11 25.0%	14 31.8%	- -	51 100.0%	26 51.0%	22 43.1%	2 3.9%	1 2.0%
湯 島	38 100.0%	12 31.6%	13 34.2%	13 34.2%	- -	30 100.0%	16 53.3%	9 30.0%	5 16.7%	- -
西 片	13 100.0%	3 23.1%	6 46.2%	4 30.8%	- -	9 100.0%	8 88.9%	- -	1 11.1%	- -
向 丘	15 100.0%	5 33.3%	7 46.7%	3 20.0%	- -	24 100.0%	13 54.2%	7 29.2%	3 12.5%	1 4.2%
弥 生	6 100.0%	1 16.7%	2 33.3%	3 50.0%	- -	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	- -	- -
根 津	11 100.0%	4 36.4%	4 36.4%	3 27.3%	- -	9 100.0%	7 77.8%	1 11.1%	1 11.1%	- -
千駄木	30 100.0%	8 26.7%	13 43.3%	9 30.0%	- -	49 100.0%	26 53.1%	16 32.7%	6 12.2%	1 2.0%
本駒込	58 100.0%	14 24.1%	20 34.5%	24 41.4%	- -	55 100.0%	38 69.1%	11 20.0%	6 10.9%	- -
無回答	31 100.0%	4 12.9%	8 25.8%	10 32.3%	9 29.0%	30 100.0%	8 26.7%	4 13.3%	4 13.3%	14 46.7%



(表IV-13) 町名別移動前後の住宅の種類 (転入)

	調査数	今度住む家 (文京区内)						今まで住んでいた家 (文京区外)					
		持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答
合計	542 100.0%	81 14.9%	361 66.6%	10 1.8%	21 3.9%	40 7.4%	29 5.4%	187 34.5%	232 42.8%	19 3.5%	49 9.0%	36 6.6%	19 3.5%
後楽	7 100.0%	1 14.3%	6 85.7%	-	-	-	-	4 57.1%	3 42.9%	-	-	-	-
春日	14 100.0%	2 14.3%	10 71.4%	-	-	2 14.3%	-	6 42.9%	7 50.0%	-	1 7.1%	-	-
小石川	73 100.0%	21 28.8%	45 61.6%	1 1.4%	1 1.4%	3 4.1%	2 2.7%	24 32.9%	37 50.7%	1 1.4%	7 9.6%	4 5.5%	-
白山	47 100.0%	5 10.6%	34 72.3%	1 2.1%	-	5 10.6%	2 4.3%	21 44.7%	12 25.5%	3 6.4%	5 10.6%	4 8.5%	2 4.3%
千石	40 100.0%	6 15.0%	26 65.0%	-	5 12.5%	2 5.0%	1 2.5%	14 35.0%	18 45.0%	1 2.5%	5 12.5%	1 2.5%	1 2.5%
水道	21 100.0%	2 9.5%	18 85.7%	-	-	-	1 4.8%	7 33.3%	12 57.1%	-	-	2 9.5%	-
小日向	13 100.0%	2 15.4%	9 69.2%	-	-	1 7.7%	1 7.7%	7 53.8%	5 38.5%	-	-	1 7.7%	-
大塚	39 100.0%	5 12.8%	29 74.4%	-	1 2.6%	3 7.7%	1 2.6%	15 38.5%	14 35.9%	2 5.1%	2 5.1%	6 15.4%	-
関口	18 100.0%	3 16.7%	14 77.8%	1 5.6%	-	-	-	6 33.3%	10 55.6%	-	2 11.1%	-	-
目白台	12 100.0%	1 8.3%	8 66.7%	-	-	2 16.7%	1 8.3%	4 33.3%	4 33.3%	3 25.0%	1 8.3%	-	-
音羽	12 100.0%	2 16.7%	7 58.3%	-	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%	3 25.0%	6 50.0%	-	2 16.7%	1 8.3%	-
本郷	44 100.0%	7 15.9%	26 59.1%	2 4.5%	1 2.3%	6 13.6%	2 4.5%	19 43.2%	18 40.9%	1 2.3%	1 2.3%	5 11.4%	-
湯島	38 100.0%	7 18.4%	24 63.2%	-	4 10.5%	3 7.9%	-	12 31.6%	18 47.4%	1 2.6%	5 13.2%	2 5.3%	-
西片	13 100.0%	-	9 69.2%	1 7.7%	2 15.4%	1 7.7%	-	3 23.1%	6 46.2%	-	4 30.8%	-	-
向丘	15 100.0%	3 20.0%	6 40.0%	2 13.3%	2 13.3%	1 6.7%	1 6.7%	5 33.3%	7 46.7%	-	2 13.3%	-	1 6.7%
弥生	6 100.0%	1 16.7%	5 83.3%	-	-	-	-	-	5 83.3%	1 16.7%	-	-	-
根津	11 100.0%	3 27.3%	7 63.6%	-	-	1 9.1%	-	3 27.3%	5 45.5%	-	1 9.1%	2 18.2%	-
千駄木	30 100.0%	2 6.7%	24 80.0%	-	1 3.3%	2 6.7%	1 3.3%	10 33.3%	11 36.7%	1 3.3%	4 13.3%	3 10.0%	1 3.3%
本駒込	58 100.0%	7 12.1%	40 69.0%	2 3.4%	2 3.4%	7 12.1%	-	20 34.5%	24 41.4%	5 8.6%	4 6.9%	5 8.6%	-
無回答	31 100.0%	1 3.2%	14 45.2%	-	1 3.2%	-	15 48.4%	4 12.9%	10 32.3%	-	3 9.7%	-	14 45.2%

(表IV-14) 町名別移動前後の住宅の種類 (転出)

	調査数	今度住む家 (文京区外)						今まで住んでいた家 (文京区内)					
		持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答
合計	548 100.0%	151 27.6%	284 51.8%	28 5.1%	27 4.9%	35 6.4%	23 4.2%	100 18.2%	327 59.7%	12 2.2%	28 5.1%	59 10.8%	22 4.0%
後楽	2 100.0%	-	-	-	-	2 100.0%	-	-	-	-	-	2 100.0%	-
春日	15 100.0%	3 20.0%	7 46.7%	1 6.7%	1 6.7%	2 13.3%	1 6.7%	5 33.3%	7 46.7%	-	1 6.7%	2 13.3%	-
小石川	55 100.0%	12 21.8%	30 54.5%	4 7.3%	3 5.5%	6 10.9%	-	12 21.8%	35 63.6%	1 1.8%	1 1.8%	5 9.1%	1 1.8%
白山	46 100.0%	13 28.3%	23 50.0%	2 4.3%	1 2.2%	5 10.9%	2 4.3%	5 10.9%	30 65.2%	2 4.3%	1 2.2%	7 15.2%	1 2.2%
千石	46 100.0%	20 43.5%	21 45.7%	2 4.3%	2 4.3%	1 2.2%	-	14 30.4%	25 54.3%	3 6.5%	4 8.7%	-	-
水道	20 100.0%	7 35.0%	8 40.0%	-	4 20.0%	1 5.0%	-	3 15.0%	14 70.0%	-	3 15.0%	-	-
小日向	9 100.0%	2 22.2%	5 55.6%	-	1 11.1%	1 11.1%	-	5 55.6%	2 22.2%	-	1 11.1%	1 11.1%	-
大塚	54 100.0%	15 27.8%	27 50.0%	3 5.6%	3 5.6%	5 9.3%	1 1.9%	8 14.8%	36 66.7%	2 3.7%	4 7.4%	4 7.4%	-
関口	17 100.0%	4 23.5%	11 64.7%	-	-	2 11.8%	-	1 5.9%	14 82.4%	-	-	2 11.8%	-
目白台	12 100.0%	5 41.7%	5 41.7%	1 8.3%	1 8.3%	-	-	2 16.7%	5 41.7%	-	2 16.7%	3 25.0%	-
音羽	13 100.0%	4 30.8%	8 61.5%	1 7.7%	-	-	-	3 23.1%	10 76.9%	-	-	-	-
本郷	51 100.0%	16 31.4%	29 56.9%	2 3.9%	1 2.0%	2 3.9%	1 2.0%	11 21.6%	27 52.9%	-	3 5.9%	9 17.6%	1 2.0%
湯島	30 100.0%	12 40.0%	18 60.0%	-	-	-	-	2 6.7%	25 83.3%	-	-	2 6.7%	1 3.3%
西片	9 100.0%	1 11.1%	6 66.7%	1 11.1%	-	1 11.1%	-	3 33.3%	4 44.4%	1 11.1%	-	1 11.1%	-
向丘	24 100.0%	6 25.0%	14 58.3%	2 8.3%	1 4.2%	1 4.2%	-	2 8.3%	15 62.5%	-	-	7 29.2%	-
弥生	2 100.0%	-	2 100.0%	-	-	-	-	-	2 100.0%	-	-	-	-
根津	9 100.0%	3 33.3%	4 44.4%	1 11.1%	1 11.1%	-	-	2 22.2%	6 66.7%	1 11.1%	-	-	-
千駄木	49 100.0%	9 18.4%	31 63.3%	2 4.1%	4 8.2%	2 4.1%	1 2.0%	8 16.3%	30 61.2%	-	5 10.2%	6 12.2%	-
本駒込	55 100.0%	15 27.3%	28 50.9%	5 9.1%	4 7.3%	3 5.5%	-	12 21.8%	30 54.5%	2 3.6%	3 5.5%	8 14.5%	-
無回答	30 100.0%	4 13.3%	7 23.3%	1 3.3%	-	1 3.3%	17 56.7%	2 6.7%	10 33.3%	-	-	-	18 60.0%

(表IV-15) 移動前後の住宅の種類別転入理由

	調査数	職業的 理由	文教育 的・ 理由	同結 居婚 等・ 理由	環生 境的 ・ 理由	住宅 事情	その 他	
合計	874 100.0%	192 22.0%	46 5.3%	128 14.6%	356 40.7%	134 15.3%	18 2.1%	
今度住む家 (文京区内)	持ち家	132 100.0%	10 7.6%	8 6.1%	30 22.7%	40 30.3%	38 28.8%	6 4.5%
	民営の 賃貸住宅	614 100.0%	135 22.0%	32 5.2%	78 12.7%	274 44.6%	85 13.8%	10 1.6%
	公営の 賃貸住宅	19 100.0%	2 10.5%	1 5.3%	5 26.3%	8 42.1%	3 15.8%	-
	社宅・公 務員住宅	31 100.0%	13 41.9%	-	5 16.1%	8 25.8%	3 9.7%	2 6.5%
	その他	53 100.0%	21 39.6%	4 7.5%	5 9.4%	19 35.8%	4 7.5%	-
	無回答	25 100.0%	11 44.0%	1 4.0%	5 20.0%	7 28.0%	1 4.0%	-
	今まで住んでいた家 (文京区外)	持ち家	277 100.0%	76 27.4%	19 6.9%	55 19.9%	90 32.5%	30 10.8%
民営の 賃貸住宅		405 100.0%	69 17.0%	18 4.4%	50 12.3%	181 44.7%	79 19.5%	8 2.0%
公営の 賃貸住宅		30 100.0%	8 26.7%	1 3.3%	4 13.3%	12 40.0%	5 16.7%	-
社宅・公 務員住宅		87 100.0%	20 23.0%	3 3.4%	13 14.9%	37 42.5%	13 14.9%	1 1.1%
その他		62 100.0%	16 25.8%	4 6.5%	3 4.8%	31 50.0%	7 11.3%	1 1.6%
無回答		13 100.0%	3 23.1%	1 7.7%	3 23.1%	5 38.5%	-	1 7.7%

※ 複数回答

(表IV-16) 移動前後の住宅の種類別転出理由

	調査数	職業的 理由	文教育 的・ 理由	同結 居婚 等・ 理由	環生 境的 ・ 理由	住宅 事情	その 他	
合計	715 100.0%	181 25.3%	12 1.7%	178 24.9%	127 17.8%	161 22.5%	56 7.8%	
今度住む家 (文京区外)	持ち家	211 100.0%	39 18.5%	2 0.9%	67 31.8%	22 10.4%	69 32.7%	12 5.7%
	民営の 賃貸住宅	399 100.0%	101 25.3%	5 1.3%	89 22.3%	95 23.8%	76 19.0%	33 8.3%
	公営の 賃貸住宅	31 100.0%	4 12.9%	3 9.7%	6 19.4%	5 16.1%	7 22.6%	6 19.4%
	社宅・公 務員住宅	28 100.0%	17 60.7%	-	6 21.4%	1 3.6%	1 3.6%	3 10.7%
	その他	35 100.0%	17 48.6%	1 2.9%	6 17.1%	2 5.7%	7 20.0%	2 5.7%
	無回答	11 100.0%	3 27.3%	1 9.1%	4 36.4%	2 18.2%	1 9.1%	-
	今まで住んでいた家 (文京区内)	持ち家	137 100.0%	17 12.4%	2 1.5%	47 34.3%	26 19.0%	36 26.3%
民営の 賃貸住宅		442 100.0%	126 28.5%	6 1.4%	110 24.9%	76 17.2%	96 21.7%	28 6.3%
公営の 賃貸住宅		16 100.0%	3 18.8%	1 6.3%	4 25.0%	4 25.0%	3 18.8%	1 6.3%
社宅・公 務員住宅		38 100.0%	10 26.3%	-	7 18.4%	8 21.1%	7 18.4%	6 15.8%
その他		76 100.0%	25 32.9%	1 1.3%	8 10.5%	12 15.8%	18 23.7%	12 15.8%
無回答		6 100.0%	-	2 33.3%	2 33.3%	1 16.7%	1 16.7%	-

※ 複数回答

(表IV-17) 年齢階層別移動前後の住宅の種類 (転入)

	調査数	今度住む家 (文京区内)						今まで住んでいた家 (文京区外)					
		持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	社宅・その他	無回答	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	社宅・その他	無回答
合計	542 100.0%	81 14.9%	361 66.6%	10 1.8%	21 3.9%	40 7.4%	29 5.4%	187 34.5%	232 42.8%	19 3.5%	49 9.0%	36 6.6%	19 3.5%
14歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～24歳	99 100.0%	2 2.0%	70 70.7%	2 2.0%	7 7.1%	13 13.1%	5 5.1%	39 39.4%	36 36.4%	6 6.1%	4 4.0%	11 11.1%	3 3.0%
25～34歳	236 100.0%	22 9.3%	174 73.7%	6 2.5%	5 2.1%	16 6.8%	13 5.5%	81 34.3%	107 45.3%	5 2.1%	27 11.4%	11 4.7%	5 2.1%
35～44歳	112 100.0%	26 23.2%	73 65.2%	1 0.9%	5 4.5%	5 4.5%	2 1.8%	36 32.1%	59 52.7%	2 1.8%	5 4.5%	7 6.3%	3 2.7%
45～54歳	51 100.0%	12 23.5%	31 60.8%	1 2.0%	3 5.9%	3 5.9%	1 2.0%	16 31.4%	20 39.2%	4 7.8%	8 15.7%	2 3.9%	1 2.0%
55～64歳	22 100.0%	13 59.1%	6 27.3%	-	1 4.5%	1 4.5%	1 4.5%	8 36.4%	6 27.3%	2 9.1%	4 18.2%	2 9.1%	-
65歳以上	11 100.0%	6 54.5%	4 36.4%	-	-	1 9.1%	-	7 63.6%	3 27.3%	-	-	1 9.1%	-
無回答	11 100.0%	-	3 27.3%	-	-	1 9.1%	7 63.6%	-	1 9.1%	-	1 9.1%	2 18.2%	7 63.6%

(表IV-18) 年齢階層別移動前後の住宅の種類 (転出)

	調査数	今度住む家 (文京区外)						今まで住んでいた家 (文京区内)					
		持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	社宅・その他	無回答	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	社宅・その他	無回答
合計	548 100.0%	151 27.6%	284 51.8%	28 5.1%	27 4.9%	35 6.4%	23 4.2%	100 18.2%	327 59.7%	12 2.2%	28 5.1%	59 10.8%	22 4.0%
14歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～24歳	82 100.0%	24 29.3%	40 48.8%	5 6.1%	6 7.3%	6 7.3%	1 1.2%	8 9.8%	50 61.0%	1 1.2%	3 3.7%	18 22.0%	2 2.4%
25～34歳	249 100.0%	50 20.1%	157 63.1%	11 4.4%	12 4.8%	14 5.6%	5 2.0%	30 12.0%	166 66.7%	4 1.6%	17 6.8%	29 11.6%	3 1.2%
35～44歳	110 100.0%	34 30.9%	62 56.4%	1 0.9%	3 2.7%	6 5.5%	4 3.6%	25 22.7%	71 64.5%	1 0.9%	4 3.6%	6 5.5%	3 2.7%
45～54歳	45 100.0%	20 44.4%	15 33.3%	3 6.7%	5 11.1%	2 4.4%	-	13 28.9%	23 51.1%	2 4.4%	3 6.7%	3 6.7%	1 2.2%
55～64歳	29 100.0%	14 48.3%	5 17.2%	5 17.2%	-	5 17.2%	-	13 44.8%	12 41.4%	1 3.4%	-	3 10.3%	-
65歳以上	19 100.0%	9 47.4%	4 21.1%	3 15.8%	1 5.3%	2 10.5%	-	11 57.9%	4 21.1%	3 15.8%	1 5.3%	-	-
無回答	14 100.0%	-	1 7.1%	-	-	-	13 92.9%	-	1 7.1%	-	-	-	13 92.9%

(表IV-19) 都内間の移動前後の住宅の種類 (転入)

	調査数	今度住む家 (文京区内)						今まで住んでいた家 (文京区外)					
		持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答
合計	260	50	178	5	8	12	7	49	154	10	27	18	2
	100.0%	19.2%	68.5%	1.9%	3.1%	4.6%	2.7%	18.8%	59.2%	3.8%	10.4%	6.9%	0.8%
区部	223	45	151	5	7	9	6	39	137	9	24	12	2
	100.0%	20.2%	67.7%	2.2%	3.1%	4.0%	2.7%	17.5%	61.4%	4.0%	10.8%	5.4%	0.9%
千代田区	10	4	4	-	-	1	1	3	6	-	1	-	-
	100.0%	40.0%	40.0%	-	-	10.0%	10.0%	30.0%	60.0%	-	10.0%	-	-
中央区	8	-	7	-	-	-	1	-	7	-	-	-	1
	100.0%	-	87.5%	-	-	-	12.5%	-	87.5%	-	-	-	12.5%
港区	12	4	6	-	1	1	-	3	7	-	2	-	-
	100.0%	33.3%	50.0%	-	8.3%	8.3%	-	25.0%	58.3%	-	16.7%	-	-
新宿区	24	2	20	-	1	1	-	3	16	-	3	2	-
	100.0%	8.3%	83.3%	-	4.2%	4.2%	-	12.5%	66.7%	-	12.5%	8.3%	-
台東区	13	2	11	-	-	-	-	2	8	-	2	1	-
	100.0%	15.4%	84.6%	-	-	-	-	15.4%	61.5%	-	15.4%	7.7%	-
墨田区	5	1	4	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-
	100.0%	20.0%	80.0%	-	-	-	-	20.0%	80.0%	-	-	-	-
江東区	12	5	5	1	1	-	-	3	6	1	2	-	-
	100.0%	41.7%	41.7%	8.3%	8.3%	-	-	25.0%	50.0%	8.3%	16.7%	-	-
品川区	6	2	4	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-
	100.0%	33.3%	66.7%	-	-	-	-	16.7%	83.3%	-	-	-	-
目黒区	6	1	5	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-
	100.0%	16.7%	83.3%	-	-	-	-	50.0%	50.0%	-	-	-	-
大田区	6	-	6	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
	100.0%	-	100.0%	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	-
世田谷区	16	2	12	1	-	1	-	1	12	1	2	-	-
	100.0%	12.5%	75.0%	6.3%	-	6.3%	-	6.3%	75.0%	6.3%	12.5%	-	-
渋谷区	6	3	3	-	-	-	-	2	3	-	-	1	-
	100.0%	50.0%	50.0%	-	-	-	-	33.3%	50.0%	-	-	16.7%	-
中野区	7	2	3	-	2	-	-	1	3	-	3	-	-
	100.0%	28.6%	42.9%	-	28.6%	-	-	14.3%	42.9%	-	42.9%	-	-
杉並区	8	1	5	1	-	1	-	1	5	-	1	1	-
	100.0%	12.5%	62.5%	12.5%	-	12.5%	-	12.5%	62.5%	-	12.5%	12.5%	-
豊島区	15	2	9	-	-	1	3	2	12	-	-	1	-
	100.0%	13.3%	60.0%	-	-	6.7%	20.0%	13.3%	80.0%	-	-	6.7%	-
北区	10	3	7	-	-	-	-	2	5	1	2	-	-
	100.0%	30.0%	70.0%	-	-	-	-	20.0%	50.0%	10.0%	20.0%	-	-
荒川区	5	1	4	-	-	-	-	2	1	1	-	1	-
	100.0%	20.0%	80.0%	-	-	-	-	40.0%	20.0%	20.0%	-	20.0%	-
板橋区	16	-	13	-	-	2	1	2	10	-	1	3	-
	100.0%	-	81.3%	-	-	12.5%	6.3%	12.5%	62.5%	-	6.3%	18.8%	-
練馬区	16	6	10	-	-	-	-	4	9	1	1	-	1
	100.0%	37.5%	62.5%	-	-	-	-	25.0%	56.3%	6.3%	6.3%	-	6.3%
足立区	10	2	7	1	-	-	-	1	3	3	2	1	-
	100.0%	20.0%	70.0%	10.0%	-	-	-	10.0%	30.0%	30.0%	20.0%	10.0%	-
葛飾区	6	1	2	1	2	-	-	-	3	1	2	-	-
	100.0%	16.7%	33.3%	16.7%	33.3%	-	-	-	50.0%	16.7%	33.3%	-	-
江戸川区	6	1	4	-	-	1	-	2	3	-	-	1	-
	100.0%	16.7%	66.7%	-	-	16.7%	-	33.3%	50.0%	-	-	16.7%	-
市部	37	5	27	-	1	3	1	10	17	1	3	6	-
	100.0%	13.5%	73.0%	-	2.7%	8.1%	2.7%	27.0%	45.9%	2.7%	8.1%	16.2%	-
郡・島部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(表IV-20) 都内間の移動前後の住宅の種類 (転出)

	調査数	今度住む家 (文京区外)						今まで住んでいた家 (文京区内)					
		持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答	持ち家	賃貸住宅	賃貸住宅	公務員住宅	その他	無回答
合計	318	73	192	22	12	16	3	67	187	10	14	37	3
	100.0%	23.0%	60.4%	6.9%	3.8%	5.0%	0.9%	21.1%	58.8%	3.1%	4.4%	11.6%	0.9%
区部	302	66	185	21	11	16	3	64	176	10	14	35	3
	100.0%	21.9%	61.3%	7.0%	3.6%	5.3%	1.0%	21.2%	58.3%	3.3%	4.6%	11.6%	1.0%
千代田区	10	6	2	-	2	-	-	2	7	-	1	-	-
	100.0%	60.0%	20.0%	-	20.0%	-	-	20.0%	70.0%	-	10.0%	-	-
中央区	8	2	5	-	-	-	1	1	5	-	-	1	1
	100.0%	25.0%	62.5%	-	-	-	12.5%	12.5%	62.5%	-	-	12.5%	12.5%
港区	14	2	10	-	-	1	1	2	9	-	-	2	1
	100.0%	14.3%	71.4%	-	-	7.1%	7.1%	14.3%	64.3%	-	-	14.3%	7.1%
新宿区	28	8	16	2	-	1	1	4	17	-	2	4	1
	100.0%	28.6%	57.1%	7.1%	-	3.6%	3.6%	14.3%	60.7%	-	7.1%	14.3%	3.6%
台東区	14	6	7	-	-	1	-	3	9	-	1	1	-
	100.0%	42.9%	50.0%	-	-	7.1%	-	21.4%	64.3%	-	7.1%	7.1%	-
墨田区	7	-	5	2	-	-	-	-	4	2	-	1	-
	100.0%	-	71.4%	28.6%	-	-	-	-	57.1%	28.6%	-	14.3%	-
江東区	9	1	3	1	3	1	-	1	5	-	1	2	-
	100.0%	11.1%	33.3%	11.1%	33.3%	11.1%	-	11.1%	55.6%	-	11.1%	22.2%	-
品川区	11	2	7	-	1	1	-	2	8	-	1	-	-
	100.0%	18.2%	63.6%	-	9.1%	9.1%	-	18.2%	72.7%	-	9.1%	-	-
目黒区	9	-	7	-	1	1	-	3	4	-	1	1	-
	100.0%	-	77.8%	-	11.1%	11.1%	-	33.3%	44.4%	-	11.1%	11.1%	-
大田区	7	1	2	2	2	-	-	1	4	-	1	1	-
	100.0%	14.3%	28.6%	28.6%	28.6%	-	-	14.3%	57.1%	-	14.3%	14.3%	-
世田谷区	21	5	14	-	1	1	-	6	12	-	1	2	-
	100.0%	23.8%	66.7%	-	4.8%	4.8%	-	28.6%	57.1%	-	4.8%	9.5%	-
渋谷区	10	2	7	-	-	1	-	3	4	-	1	2	-
	100.0%	20.0%	70.0%	-	-	10.0%	-	30.0%	40.0%	-	10.0%	20.0%	-
中野区	6	2	4	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-
	100.0%	33.3%	66.7%	-	-	-	-	16.7%	83.3%	-	-	-	-
杉並区	7	2	5	-	-	-	-	2	5	-	-	-	-
	100.0%	28.6%	71.4%	-	-	-	-	28.6%	71.4%	-	-	-	-
豊島区	45	13	28	3	-	1	-	12	25	4	1	3	-
	100.0%	28.9%	62.2%	6.7%	-	2.2%	-	26.7%	55.6%	8.9%	2.2%	6.7%	-
北区	31	5	21	3	-	2	-	8	18	1	-	4	-
	100.0%	16.1%	67.7%	9.7%	-	6.5%	-	25.8%	58.1%	3.2%	-	12.9%	-
荒川区	15	3	12	-	-	-	-	2	10	-	1	2	-
	100.0%	20.0%	80.0%	-	-	-	-	13.3%	66.7%	-	6.7%	13.3%	-
板橋区	23	4	12	3	1	3	-	6	8	3	2	4	-
	100.0%	17.4%	52.2%	13.0%	4.3%	13.0%	-	26.1%	34.8%	13.0%	8.7%	17.4%	-
練馬区	8	2	4	1	-	1	-	1	4	-	-	3	-
	100.0%	25.0%	50.0%	12.5%	-	12.5%	-	12.5%	50.0%	-	-	37.5%	-
足立区	10	-	7	2	-	1	-	3	5	-	-	2	-
	100.0%	-	70.0%	20.0%	-	10.0%	-	30.0%	50.0%	-	-	20.0%	-
葛飾区	3	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
	100.0%	-	100.0%	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	-
江戸川区	6	-	4	2	-	-	-	1	5	-	-	-	-
	100.0%	-	66.7%	33.3%	-	-	-	16.7%	83.3%	-	-	-	-
市部	15	7	6	1	1	-	-	3	10	-	-	2	-
	100.0%	46.7%	40.0%	6.7%	6.7%	-	-	20.0%	66.7%	-	-	13.3%	-
郡・島部	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	100.0%	-	100.0%	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	-

(表IV-21) 男女別・年齢階層別施策要望 (転入)

		調査数	自然環境	教育や保育	暮安全に らせるまち	防災対策	文化施設等	なま ちの並 み全	地域活性化	ま活 ちづ くある	その他	わからない
合 計		1,264 100.0%	208 16.5%	152 12.0%	156 12.3%	182 14.4%	139 11.0%	103 8.1%	52 4.1%	226 17.9%	21 1.7%	25 2.0%
男女別	男 性	622 100.0%	109 17.5%	76 12.2%	64 10.3%	74 11.9%	73 11.7%	62 10.0%	29 4.7%	109 17.5%	10 1.6%	16 2.6%
	女 性	641 100.0%	98 15.3%	76 11.9%	92 14.4%	108 16.8%	66 10.3%	41 6.4%	23 3.6%	117 18.3%	11 1.7%	9 1.4%
	無回答	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢階層別	14歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	15～24歳	210 100.0%	33 15.7%	18 8.6%	19 9.0%	28 13.3%	31 14.8%	13 6.2%	13 6.2%	45 21.4%	3 1.4%	7 3.3%
	25～34歳	564 100.0%	81 14.4%	90 16.0%	65 11.5%	73 12.9%	63 11.2%	49 8.7%	18 3.2%	105 18.6%	9 1.6%	11 2.0%
	35～44歳	275 100.0%	51 18.5%	33 12.0%	37 13.5%	39 14.2%	27 9.8%	23 8.4%	8 2.9%	47 17.1%	5 1.8%	5 1.8%
	45～54歳	120 100.0%	23 19.2%	6 5.0%	17 14.2%	25 20.8%	9 7.5%	12 10.0%	7 5.8%	17 14.2%	3 2.5%	1 0.8%
	55～64歳	59 100.0%	10 16.9%	2 3.4%	15 25.4%	12 20.3%	5 8.5%	4 6.8%	4 6.8%	6 10.2%	1 1.7%	-
	65歳以上	27 100.0%	7 25.9%	2 7.4%	3 11.1%	3 11.1%	3 11.1%	1 3.7%	2 7.4%	5 18.5%	-	1 3.7%
	無回答	9 100.0%	3 33.3%	1 11.1%	-	2 22.2%	1 11.1%	1 11.1%	-	1 11.1%	-	-

※ 複数回答

(表IV-22) 男女別・年齢階層別施策要望 (転出)

		調査数	自然環境	教育や保育	暮安全に らせるまち	防災対策	文化施設等	なま ちの並 み全	地域活性化	ま活 ちづ くある	その他	わからない
合 計		1,114 100.0%	150 13.5%	134 12.0%	128 11.5%	137 12.3%	125 11.2%	105 9.4%	72 6.5%	208 18.7%	37 3.3%	18 1.6%
男女別	男 性	548 100.0%	73 13.3%	62 11.3%	52 9.5%	53 9.7%	74 13.5%	63 11.5%	37 6.8%	103 18.8%	17 3.1%	14 2.6%
	女 性	560 100.0%	76 13.6%	71 12.7%	76 13.6%	84 15.0%	50 8.9%	42 7.5%	35 6.3%	103 18.4%	19 3.4%	4 0.7%
	無回答	6 100.0%	1 16.7%	1 16.7%	-	-	1 16.7%	-	-	2 33.3%	1 16.7%	-
年齢階層別	14歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	15～24歳	168 100.0%	19 11.3%	10 6.0%	15 8.9%	22 13.1%	23 13.7%	18 10.7%	13 7.7%	42 25.0%	4 2.4%	2 1.2%
	25～34歳	509 100.0%	64 12.6%	70 13.8%	53 10.4%	62 12.2%	59 11.6%	54 10.6%	23 4.5%	93 18.3%	20 3.9%	11 2.2%
	35～44歳	244 100.0%	38 15.6%	44 18.0%	24 9.8%	25 10.2%	28 11.5%	15 6.1%	14 5.7%	45 18.4%	8 3.3%	3 1.2%
	45～54歳	95 100.0%	13 13.7%	6 6.3%	18 18.9%	16 16.8%	10 10.5%	11 11.6%	10 10.5%	9 9.5%	1 1.1%	1 1.1%
	55～64歳	56 100.0%	10 17.9%	-	12 21.4%	9 16.1%	1 1.8%	5 8.9%	7 12.5%	9 16.1%	3 5.4%	-
	65歳以上	33 100.0%	4 12.1%	2 6.1%	6 18.2%	3 9.1%	2 6.1%	2 6.1%	5 15.2%	8 24.2%	-	1 3.0%
	無回答	9 100.0%	2 22.2%	2 22.2%	-	-	2 22.2%	-	-	2 22.2%	1 11.1%	-

※ 複数回答

(表IV-23) 町名別施策要望 (転入)

	調査数	自然環境	教育や保育	安全に暮らせるまち	防災対策	文化施設等	まち並みの保全	地域活性化	活気のあるまちづくり	その他	わからない
合計	1,264 100.0%	208 16.5%	152 12.0%	156 12.3%	182 14.4%	139 11.0%	103 8.1%	52 4.1%	226 17.9%	21 1.7%	25 2.0%
後楽	18 100.0%	4 22.2%	1 5.6%	- -	3 16.7%	4 22.2%	1 5.6%	- -	5 27.8%	- -	- -
春日	27 100.0%	4 14.8%	2 7.4%	1 3.7%	4 14.8%	2 7.4%	5 18.5%	2 7.4%	3 11.1%	- -	4 14.8%
小石川	181 100.0%	27 14.9%	23 12.7%	23 12.7%	27 14.9%	22 12.2%	17 9.4%	5 2.8%	32 17.7%	2 1.1%	3 1.7%
白山	110 100.0%	25 22.7%	10 9.1%	12 10.9%	14 12.7%	8 7.3%	12 10.9%	3 2.7%	24 21.8%	1 0.9%	1 0.9%
千石	96 100.0%	21 21.9%	12 12.5%	10 10.4%	14 14.6%	12 12.5%	6 6.3%	5 5.2%	14 14.6%	1 1.0%	1 1.0%
水道	51 100.0%	8 15.7%	5 9.8%	8 15.7%	8 15.7%	7 13.7%	4 7.8%	1 2.0%	10 19.6%	- -	- -
小日向	33 100.0%	5 15.2%	6 18.2%	4 12.1%	3 9.1%	5 15.2%	1 3.0%	2 6.1%	6 18.2%	- -	1 3.0%
大塚	82 100.0%	11 13.4%	11 13.4%	8 9.8%	9 11.0%	11 13.4%	4 4.9%	3 3.7%	21 25.6%	2 2.4%	2 2.4%
関口	51 100.0%	9 17.6%	7 13.7%	4 7.8%	10 19.6%	7 13.7%	4 7.8%	3 5.9%	7 13.7%	- -	- -
目白台	30 100.0%	1 3.3%	4 13.3%	3 10.0%	6 20.0%	3 10.0%	3 10.0%	3 10.0%	5 16.7%	1 3.3%	1 3.3%
音羽	35 100.0%	6 17.1%	3 8.6%	2 5.7%	5 14.3%	3 8.6%	4 11.4%	3 8.6%	9 25.7%	- -	- -
本郷	101 100.0%	17 16.8%	15 14.9%	17 16.8%	17 16.8%	11 10.9%	4 4.0%	1 1.0%	15 14.9%	2 2.0%	2 2.0%
湯島	91 100.0%	10 11.0%	10 11.0%	15 16.5%	13 14.3%	13 14.3%	6 6.6%	1 1.1%	21 23.1%	2 2.2%	- -
西片	34 100.0%	4 11.8%	5 14.7%	5 14.7%	3 8.8%	2 5.9%	3 8.8%	4 11.8%	7 20.6%	1 2.9%	- -
向丘	38 100.0%	9 23.7%	2 5.3%	8 21.1%	4 10.5%	2 5.3%	2 5.3%	3 7.9%	6 15.8%	2 5.3%	- -
弥生	17 100.0%	3 17.6%	1 5.9%	- -	3 17.6%	2 11.8%	4 23.5%	- -	4 23.5%	- -	- -
根津	25 100.0%	4 16.0%	2 8.0%	5 20.0%	4 16.0%	2 8.0%	1 4.0%	1 4.0%	3 12.0%	1 4.0%	2 8.0%
千駄木	70 100.0%	13 18.6%	8 11.4%	10 14.3%	9 12.9%	6 8.6%	7 10.0%	5 7.1%	7 10.0%	2 2.9%	3 4.3%
本駒込	130 100.0%	19 14.6%	19 14.6%	15 11.5%	21 16.2%	10 7.7%	13 10.0%	5 3.8%	20 15.4%	3 2.3%	5 3.8%
無回答	44 100.0%	8 18.2%	6 13.6%	6 13.6%	5 11.4%	7 15.9%	2 4.5%	2 4.5%	7 15.9%	1 2.3%	- -

※ 複数回答



(表IV-24) 町名別施策要望 (転出)

	調査数	自然環境	教育や保育	安全に暮らせるまち	防災対策	文化施設等	まち並みの保全	地域活性化	活気のあるまちづくり	その他	わからない
合計	1,114 100.0%	150 13.5%	134 12.0%	128 11.5%	137 12.3%	125 11.2%	105 9.4%	72 6.5%	208 18.7%	37 3.3%	18 1.6%
後楽	4 100.0%	1 25.0%	- -	- -	- -	1 25.0%	1 25.0%	- -	1 25.0%	- -	- -
春日	27 100.0%	2 7.4%	4 14.8%	3 11.1%	4 14.8%	3 11.1%	- -	1 3.7%	8 29.6%	1 3.7%	1 3.7%
小石川	109 100.0%	16 14.7%	11 10.1%	14 12.8%	14 12.8%	12 11.0%	8 7.3%	13 11.9%	15 13.8%	3 2.8%	3 2.8%
白山	100 100.0%	13 13.0%	12 12.0%	12 12.0%	12 12.0%	13 13.0%	7 7.0%	6 6.0%	19 19.0%	2 2.0%	4 4.0%
千石	92 100.0%	14 15.2%	10 10.9%	10 10.9%	15 16.3%	11 12.0%	11 12.0%	7 7.6%	7 7.6%	6 6.5%	1 1.1%
水道	42 100.0%	4 9.5%	7 16.7%	4 9.5%	6 14.3%	3 7.1%	4 9.5%	4 9.5%	8 19.0%	1 2.4%	1 2.4%
小日向	21 100.0%	4 19.0%	2 9.5%	4 19.0%	1 4.8%	1 4.8%	2 9.5%	2 9.5%	5 23.8%	- -	- -
大塚	119 100.0%	17 14.3%	14 11.8%	16 13.4%	20 16.8%	12 10.1%	10 8.4%	4 3.4%	22 18.5%	3 2.5%	1 0.8%
関口	33 100.0%	5 15.2%	6 18.2%	3 9.1%	4 12.1%	4 12.1%	1 3.0%	3 9.1%	5 15.2%	1 3.0%	1 3.0%
目白台	31 100.0%	2 6.5%	3 9.7%	7 22.6%	3 9.7%	3 9.7%	2 6.5%	5 16.1%	6 19.4%	- -	- -
音羽	27 100.0%	3 11.1%	4 14.8%	3 11.1%	1 3.7%	5 18.5%	3 11.1%	1 3.7%	6 22.2%	- -	1 3.7%
本郷	107 100.0%	15 14.0%	10 9.3%	8 7.5%	11 10.3%	11 10.3%	13 12.1%	2 1.9%	35 32.7%	2 1.9%	- -
湯島	61 100.0%	9 14.8%	8 13.1%	3 4.9%	7 11.5%	8 13.1%	7 11.5%	4 6.6%	12 19.7%	3 4.9%	- -
西片	18 100.0%	1 5.6%	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%	3 16.7%	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%	- -
向丘	45 100.0%	5 11.1%	3 6.7%	5 11.1%	4 8.9%	4 8.9%	6 13.3%	3 6.7%	12 26.7%	2 4.4%	1 2.2%
弥生	6 100.0%	1 16.7%	1 16.7%	1 16.7%	1 16.7%	- -	2 33.3%	- -	- -	- -	- -
根津	16 100.0%	3 18.8%	4 25.0%	2 12.5%	2 12.5%	- -	2 12.5%	- -	1 6.3%	1 6.3%	1 6.3%
千駄木	109 100.0%	13 11.9%	13 11.9%	15 13.8%	12 11.0%	11 10.1%	16 14.7%	8 7.3%	17 15.6%	4 3.7%	- -
本駒込	117 100.0%	15 12.8%	17 14.5%	14 12.0%	16 13.7%	17 14.5%	8 6.8%	6 5.1%	18 15.4%	4 3.4%	2 1.7%
無回答	30 100.0%	7 23.3%	3 10.0%	2 6.7%	2 6.7%	3 10.0%	- -	1 3.3%	9 30.0%	2 6.7%	1 3.3%

※ 複数回答

## 第8回文京区居住環境等移動理由別人口調査 結果報告書

---

印刷物番号：D0513014

平成25年12月 発行

### 発行 文京区

区民部 区民課 調査統計係  
東京都文京区春日一丁目16番21号  
電話：03（5803）1172（ダイヤルイン）

### 編集 株式会社 総合企画

東京都台東区浅草橋一丁目7番2号 岩崎ビル4階  
電話：03（5829）6203（代表）

有償頒布価格 660円